京城日報
(火曜日)
印刷兼發行人 鮎川三之介 小島
京城府太平通一丁目 發行所 合資會社 京城日報社
スピード 新しい

補充案、減税を除いた
主計局豫算原案
總額十四億一二千萬圓
經常歳入減は一億五千萬圓
出來るだけ節約方針

【東京電話】大藏省豫算會議は、たゞ主計局原案を得るに一週間を要すべき海軍補充計畫および減税問題を除いて十四日から開かれるが、右會議に提出される主計局豫算原案は大要左の如し

第一、財政計畫案

一、公債は一般會計にては一切發行せず
二、新規財源は恒久的のものは全然なし
三、國庫剩餘金は百五十七萬圓に止まり、之は追加豫算財源の一部として保留せねばならぬ、明年度も剩餘金は先づ見込めぬ
四、一時的新規財源として明年度に使用し得るは煙草元資金繰越による差納金の二ケ月分收入約四千六百萬圓であるが、ストック買收補償その他に充てるので殘るは一千六七百萬圓であらう
五、經常歳入に一億四千萬圓前後の減收を來すので一律に物價下落又は不良事業の理由に依つて大削減を加へる
六、このため總額豫算中比較的重要ならざるものは打切りその他は繰延をなす
七、繼續費外經常費は思切つた節減をなし、臨時費は相當困難を排し打切り、中止を斷行す
八、以上の方針に依り明年度の豫算總額は十四億一、二千萬圓、租税の豫算は十四億圓前後に止める

第二、歳入見積

一、各種租税を合し減收總額一億一千萬圓、印紙收入一千萬圓減
二、官業官有財産收入は約三千萬圓の減收を見込まれてゐる
三、以上經常歳入減收は一億五千萬圓に達す

第三、既定經費節約

一、節約總額約一億七千萬圓
二、節約標準、(總額豫二億一千四百萬圓)中の一割五分乃至二割節減、一割五分繰延、(其他の物件費約三億圓)中の一割乃至二割五分節減、補助費獎勵費九千餘萬圓中の一割節減、俸給從業費三億五千萬圓の四分節減、旅費半減世三百萬圓の一割節減、廳舎費調査費の一割節減、機密費の二割節減、事務費の五分乃至八分節減、營繕費も皇室費其他網粹の營繕費を除き其他は何とかして節約せしむ
三、すべての費目につき存在理由薄弱なるものは中止打切となる

第四、新規要求

一、法律に伴ふ自然增、年度割增加、賃貸上の經常費等眞に已むを得ざるもの以外は出來る限り削減して承認す
二、純然たる新規要求は一切削除し、承認されるものは國家的並法施行費、地租法施行費等に過ぎぬ
三、此の結果承認されたるもの僅に三千六、七百萬圓に止まる

若槻氏夫妻 京都に向ふ

【神戸電報】本月はじめ郷里に歸省その後四國を巡遊中であつた若槻禮次郎氏夫妻は十三日午前五時二十分高松より神戸へ入港、六時二十七分京都に向つた

日、土間の 通商條約成る

【アンゴラ十二日發電】日、土通商條約は十二日正式に調印された旨、トルコ政府より發表された

陸相の辭職は
結局時期の問題
◇…陸相自身の考如何に拘らず
開院式迄には實現か

【東京電話】宇垣陸相は退院帳地以來、すでに百日に垂んとし手術後の經過依然退院當時より更に良好を認めずこのまゝでは來月初めの豫算閣議や陸軍特別大演習は勿論、或は議會の開院式にも間に合はぬのではないかと見られてゐるが宇垣陸相は病氣が今日までの經過で今後も推移するものとせば、自身として欲すると否とに拘らず結局辭任を申出づる外ないものとされてゐる、しかしてその時期は早くて豫算閣議頃、遲くて議會開院式頃と見られてゐる、これに對し政府としては目下格別陸相の辭任を引留める必要はないから、恐らく淡白にこれを承認するであらうと察せられる

自分の進退は 絕對に不安なし
一ケ月內には歸京する考だ
【宇垣陸相語る】

【國府津電報】宇垣陸相の病氣から又もや辭職問題が再燃してゐるが、十二日夕刻、國府津の陸相別莊に陸相を訪れると恰も川崎司法政務次官の見舞を受けた後で、快く記者に左の如く語る

何時頃全快して歸京出來るか醫者もはつきり言へないようだが自分としては向ふ一ケ月內には歸京し得るものと信じてゐる、自分の進退についても心配してくれる向きもあるがその事については絕對に安心してくれ財部君は確かに敢捕にやつて諸君を出しぬいたが宇垣は斷じて撥告なしにはやめはせぬ、組閣以來小橋君が、田中君もやめたが一しよにやつて來た人が中途でぬけるのはお互にどうも寂しくていやなものだ、豫算問題は一ケ月餘りの後のことだから出席出來ろつもりである、又陸軍大演習には是非、陛下に陪從したいと考へてゐる、御承知のように陸軍大臣は他の閣僚と違つて頭を使ふばかりでなく、軍隊に臨んでは肉體をも使ふのだから此際で充分靜養して、しつかり御奉公出來るやうにしたいと考へてゐる

天皇陛下
講演を御聽取
『明治天皇御聖德』を
三上博士を召され

【東京電話】天皇陛下には十三日午前十時宮中に三上參次博士を召され、先般より御講の『明治天皇御聖德』中の『明治天皇と大津事件』に就き約一時間半に亘り御熱心に御聽取遊ばされた

注目さるゝ海軍定期異動
海相の人事行政として
十二月一日發表

【東京電話】海軍の定期異動については目下海軍省人事局で調査中であるが海軍大演習終了後十月二十九日開かれる海軍將官會議で決定の上十二月一日發表される筈であるが安保海相の最初の人事行政として注目されてゐる

進級

任海軍中將(各通)
遣外艦隊司令官 海軍少將 米內光政
大湊要港部司令官 海軍少將 八角三郎
橫須賀海軍工廠長 海軍少將 荒城二郎
侍從武官 海軍少將 今村信次郎
海軍機關學校長 海軍少將 黑田琢磨
海軍艦政本部四部長 海軍少將 牛丸福作
第五戰隊司令官 海軍少將 百武源吾

任海軍少將(各通)
佐世保海軍人事部長 海軍大佐 柴山司馬
佐世保防備隊司令 海軍大佐 岩村兼言
侍從武官 海軍大佐 山內豐中
佐世保海軍港務部長 海軍大佐 木田新平
橫須賀海軍港務部長 海軍大佐 三戸基介
吳海軍港務部長 海軍大佐 片山登
吳海軍人事部長 海軍大佐 御堀偉造
橫須賀防備隊司令 海軍大佐 吉武純藏
海軍潛水學校長 海軍大佐 野邊田重興
金剛艦長 海軍大佐 池中健一
加賀艦長 海軍大佐 河村儀一郎
佐世保防備隊司令 海軍大佐 新山良幸
吳海兵團長 海軍大佐 湖崎仁平
軍令部出仕 海軍大佐 豐田副武
陸奧艦長 海軍大佐 岡武治
ソヴエツト聯邦駐在 海軍大佐 有馬成甫
アメリカ駐在 海軍大佐 坂野常善
山城艦長 海軍大佐 小槇和輔

任海軍少將(各通)
第一艦隊機關長 海軍機關大佐 在條? 友
海軍機關大佐 山中政之
海軍機關大佐 金谷三松

任海軍機關少將(各通)
海軍軍醫大佐 大村律郎
海軍軍醫學校教官 海軍軍醫大佐 石原朋
海軍軍醫學校教官

任海軍軍醫少將(各通)
海軍軍醫大佐 丸田幸治

任海軍主計少將
海軍主計大佐 三角寛

轉補

第一艦隊兼聯合艦隊司令長官 海軍大將 山本英輔
補軍事參議官
橫須賀鎮守府司令長官 海軍中將 大角岑生
補第一艦隊兼聯合艦隊司令長官
海軍々令部次長 海軍中將 山梨勝之進
補橫須賀鎮守府司令長官
舞鶴要港部司令官 海軍中將 阿河純一
補海軍々令部次長
鎮海要港部司令官 海軍中將 原五郎
補舞鶴要港部司令官
第五戰隊司令官 海軍少將 百武源吾
補鎮海要港部司令官
海軍々令部出仕 海軍少將 加藤隆義
補第五戰隊司令官
第二艦隊司令長官 海軍中將 飯田延太郎
補海軍々令部出仕
海軍々令部出仕 海軍中將 末次信正
補第二艦隊司令長官
遣外艦隊司令官 海軍少將 米內光政
補海軍々令部出仕
海軍々令部參謀 海軍少將 河野道吉
補第一遣外艦隊司令官
第一艦隊兼聯合艦隊參謀 海軍 …… 晴一
補海軍々令部參謀

梨本宮殿下
金谷陵御參拜
午後は商品陳列館内の
兩展覽會御觀覽

御來鮮中の梨本宮殿下には、陸軍大將の師團對抗演習御觀戰を終へさせられた梨本宮殿下には十三日午前九時ホテル御發、篠田李王職次官、末松總務課長、李鍵式課長、中村軍參謀長、渡邊京畿道知事以下を隨へさせられ金谷陵へ御成り、沿道には仁育公立普通學校、金谷公立普通學校生徒その他一般奉迎者堵列先着の篠李王職長官その他御奉迎申し上げる中を同九十分御到着先づ李太王殿下御陵洪陵へ御參拜祭壇より陵殿に御參進、御燒香の後陵上へ向はさせられ奉拜の儀を終へさせられ御退下、次で裕陵へ御參拜御燒香、奉拜の儀を滯りなく終へさせられ御退下、御陵のカイダ、馬等の彫刻を御覽遊ばされ御休憩所にてしばし御休憩の後殿員奉迎申上ぐる中を十時四十五分御退出遊ばされた、それより京春街道の秋色を賞でさせられつゝ十一時二十分東大門外嚴妃御墓所永徽園李晉殿下御墓所崇仁園へ御參拜御燒香、奉拜の儀を終へさせられ東大門より鍾路通り、太平通りの御順路を御通過零時五分朝鮮ホテルへ御歸館遊ばされたが、殿下には三時間余に亘る自動車の御巡拜にも聊かの御疲勞の御様子も拜されなかつた。なほ殿下には午後二時ホテル御發御召しで午後二時ホテル御の御出で殿堂大門商工獎勵館へ台臨、折柄開會中の家庭工藝品々評會、全鮮酒類品評會を御觀覽遊ばされた

朝香宮殿下
金剛山御探勝へ
けさ京城驛御發

師團對抗演習の御觀戰を終へさせられた朝香宮殿下には、十三日午前八時五十分京城驛發列車で、兒玉總監以下多數官民奉送裡に金剛山御探勝の途に上らせられたが、總督府よりは渡邊山林部長、三橋警務課長が扈從し奉つた

兩宮殿下御日程

梨本宮、朝香宮兩殿下の十三日以降の御日程は次の通りである

梨本宮殿下
十三日 午前 金谷陵及崇仁園御成
　　　 午後 商工獎勵館御成
十四日 午後 昌慶苑御成
十五日 朝京城御出發御歸東

朝香宮殿下
十三日より十七日まで 金剛山御探勝
十八日 午前 平壤飛行聯隊御成
十九日 朝京城御出發
廿、廿一日 慶州地方御視察
廿一日 夜 釜山御出發御歸東

◇…寫眞…◇【上】梨本宮殿下金谷陵御參拜【下】朝香宮殿下金剛山御探勝へ(けさ京城驛にて拜寫)

失業救濟事業は
特別扱ひにする
明年度分千五百萬圓は
全部地方起債支辨

明年度豫算に各局部が要求した新規事業は總額三千萬圓近くに達してゐるが、財務局ではあらゆる智囊をしぼつてもなほかつ總額の二割に充たざる五百萬圓位しか認められない模樣で、各局部も新規事業も殆んど討死の運命に因かれてゐる、尤も明年度の新規事業として刮目されてゐる治山、治水、土木事業等のいはゆる失業救濟事業は、全く明年度豫算とは別個に計畫せらるもので、明年度は全部地方起債によりその額は千五百萬圓見當ではないかと見られてゐる

鮮米移入調節で
朝鮮側と協議
けふ農相官邸に
一、外米輸入制限勵行の件

【東京電話】既に農林省で大體方針を決定した米穀應急對策は各派民政系に朝鮮總督府の米穀政策と緊切なる關係を有するので農林省では十三日午後二時より農相官邸に農林、拓務、朝鮮の聯合協議會を開き左記につき協議した
一、鮮米の內地移入調節の件

演習參加部隊 續々歸隊

十一日より京城府內部落の演習參加部隊中南山方面宿營の第二十師團兵員は十二日午後十一時二十分それぐ出發し、京城方面宿營の

本府辭令(十一日附)

任本府事務官(四等)
　　　　　　(鹿兒島)地方事務官 安永登
營務局勤務を命ず
任本府技師(七等)
　　　　　　本府道技師 高橋中
補任本府專賣局技師
任本府判事(七等)
補高等地方法院判事
任本府判事(七等)
補京城地方法院判事
任本府判事(七等)
補咸興地方法院判事
補光州地方法院判事
補咸興地方法院判事
補釜山地方法院判事
補京城地方法院仁川支廳判事
依願免本官
　京城地方法院判事
退職を命ず
　拓務省殖産局長
朝鮮總督府事業調査會委員被仰付
(names: 朝鮮道 徐廷國 趙泰舜 洪仁國 曾相鎬 金爾鎬 金府模 李恩模 穂田俊吉)

本社見學

成南永興公立普通學校生六十五名(小川、李兩訓導引率)十二日午後本社見學▲慶南馬山公普校生五十六名(今福訓導引率)十三日午前東上

神宮參拜(十二日)

▲總數四二八九人▲內譯內地人三四三二人▲朝鮮人八五〇人▲支那人七

青木徹二氏逝く

【東京電報】日本法曹界殊に商法の權威、前大阪教授法學博士、辯護士青木徹二氏はこの春來肋膜炎を病み靜養中のところ十二日午後死去した、享年五十七歲(寫眞は青木博士)

◇…人…◇

◇上原元帥 師團對抗演習觀戰のため來城中のところ十三日朝八時五十分京城驛發歸東へ
◇宮永金太郎氏(東京二共電氣社長)▲山村正夫氏(發信社常務)▲三上潤一郎氏(神戸三十株式會社重役)▲光永丹七氏(電通社長)▲松澤國治氏(平北內務部長)▲齋藤新右衛門氏(平北土木課長)▲梶太三郎氏(平北商工課長)▲大江治三氏(同常務委員)▲篠田秀氏(全州商工會長)▲大木良作氏(全北商事支配人)▲加藤一郎氏(大邱商議副會頭)十二日夕入城備前屋へ
◇川瀨雅明氏(山東鑛業常務)▲若月秀六氏(永平鑛山主)▲赤井文次郎氏(東拓總裁秘書役)▲松能平源藏氏(龍平商會主)▲水本千太郎氏(大阪實業家)▲佐久野義雄氏(釜山瓦斯重役)▲間瀨伊次郎氏(同社長)入城天眞樓へ
◇西田常三郎氏(元山每日社長)山本旅館へ
◇矢島杉造氏(拓務省技師)十二日退城▲原田繁一郎氏(大朝主筆)同上▲新井精司氏(平北警務部長)同上
◇川島勝氏(朝日新聞社長)十二日入城、綠屋旅館へ
◇飯島常也氏(本社支配人)出張中の處十三日歸城▲堀政一氏(本社販賣部長)同上
◇大橋新太郎氏(東京商議會頭)十四日發滿州へ
◇武田宗太郎氏(林野調査委員會調查事務官)黃海道平山郡へ出張中十二日歸城

◇…會…◇

貯金管理所競技大會 京城貯金管理所では從業員の事務能率の增進と技能の向上を圖るため毎年珠算大會を開催するを例とするが本年も十月下旬を期し盛大に開催せらるゝ筈で目下係員はその準備に忙殺されてゐる
鐵道局運動會 來る十九日龍山鐵道公園にて鐵道局友會の秋季大運動會を開催すると
局友美展 綜合美展として重きをなす局友美術展覽會第二回は來る廿五、六の兩日局友會館にて開催の筈

あすの天氣(14)

【豫報】晴一時曇
十三日最高 二三・〇 最低 一一・九(?)
高氣壓は滿洲北部から朝鮮に擴がり太平洋方面にも低氣壓がない全部明朗な秋日和となる京城には霧がある明日は天氣がよく冷たい

仁川干滿時(十四日)

滿潮 午前八時三十分 午後九時二十五分
干潮 午前二時四十五分 午後二時五十分

刺青偏傀話 今日休載

全鮮酒類品評會

全鮮酒類品評會開會式は十三日午前十時半より南大門通り商工獎勵館において開會、出品者三百余名出席、品評會長林財務局長式辭を述べ兒玉總監總督の告辭を代讀し松村殖産局長渡邊知事(代讀)協贊會長關水府尹の祝詞ありて式を閉ぢ、屋上において祝宴を催した、因みに本會出品點數は千四百三十八點の多きに達した(寫眞は兒玉總監の總督告辭代讀)

南京政府の
彈藥庫爆發
衛隊の大半は即死

【南京十二日發電】南京郊外の國民政府軍彈藥庫は十一日夜十時一大音響と共に爆破し衛隊の大半は即死した、原因不明なるも共產黨員の仕業の見込で附近は戒嚴令が布かれた、損害約五百萬元の見込みである

分は十三日午前中騎兵及軍樂兵大隊の出發を手はじめに順次歸隊することになつた

海軍大演習第三日
必勝を期して
兩艦隊出動
十八日より太平洋上
展開の演習に練策

【吳電報】海軍大演習第三日(十二日)は伊勢灣に旗艦を休して佐山方面に向つた赤軍中村司令長官の統率する第三艦隊と、吳軍港で大演習中の青軍山本中將統率の聯合艦隊の兩艦隊は、十八日より太平洋上に展開される對抗演習に必勝を期すべく出動部隊首腦部は各旗艦にあつまり秘策を練り、演習準備を試み大に士氣を昂めてゐるが、この日吳軍港では不休で軍港防備の諸演習をなし、一方十一日佐伯灣に向つた第一、第六驅逐隊および潛水、艇の各艦は若杉司令指揮の下に同灣を中心に搖海の手をのばし、演習はますく擴大して行く

人▲歐米人四八人▲朝鮮京城修養團四八人▲步兵第七十六聯隊一二〇〇人▲兩年度六八〇七人

十六圓の資本で
五十圓以上儲かつたら
東京銀座六丁目 双葉合名會社 電話銀座(二三五〇)(四九六六)番

せきづゐ病
東京市三田 元木家傳藥部

肺患者に來た
自然療法時代
無効特効藥の夢を醒せ
神奈川縣小田原町新久海岸 自然療養社

家傳秘方 月やくおろし
大阪市南區高津末廣橋 和田山たつゑ

金鵄の突飛な新安値
ゴム原料=大暴落
(卸値段表送呈)
キンコのゴム靴、ゴム雜貨
特約店大募集
名古屋市千種驛前 キンコン商會 電話東七一九六番

養鷄界の權威
三坪百羽 養鷄法 並に初生雛と器具飼料

癌の治療に信頼すべき名藥
無代進呈 大平堂癌腫藥本家

ムの藥 ハナトホール

古今 書畫 鑑定 評價 總覽
今古名家印譜寫眞版入
洛陽美術社

進呈 月刊美術雜誌 洛陽美術
進呈 繪畫特價目錄
京都市 洛陽美術社

りん病(スピーリン)
大阪市 昭廣社
本欄特別廣告取扱 大阪市西區 昭廣社

お見事な御腕前

秋晴れのきのふゴルフ場へ

朝香宮様の御成

御滞鮮中御視察を終へさせられた

朝香宮殿下 には十二日々總督府李王職次官、渡邊山林部長中村土地改良部長その他を随へさせられ午後一時半ホテル御發スコッチのゴルフ姿も御輕やかに總督府廳舎へお立ち寄りの上午後二時青雲里のゴルフ場へ御成り、先發の末松警務課長、中尾京畿道…その他の御迎へを受けさせられ

御少憩の後 白の運動帽にワイシャツといふ御輕快な御いでたちで第一のテイーに成らせられ見事なテイショットを御打ち掛けになり御相手申し上げた渡邊山林部長、中村土地改良部長を驚かさせ給ひ妙技を御覽申上げた篠田次官その他も妙技に魅せらるゝ程お腕前かくて三時間に亘つて

御愉快氣に 御巡遊ばされ御機嫌麗はしく夕刻御歸館遊ばされた

ご立派な御技倆

御相手を承つた

中村土地改良部長謹話

殿下の御相手を承つた中村土地改良部長は次のごとく謹話した

殿下がゴルフに御堪能にあらせられることは、かねぐ〳〵拜承してゐましたが、十二月親しく御相手を承りまして、殿下の御腕前の勝れさせ給ふことには全く恐れ入りました、きのふは別に厳格な試合を承つたわけではなく、殿下が御一巡遊ばされる御相手を承つただけでありましたが、始終御立派な御腕前を拜見し、頗る御氣色麗はしく拜されました

◇ゴルフに興ぜられる朝香宮殿下◇

軍樂演奏

入城中の陸軍戸山學校軍樂隊は十三日正午總督府大玄關の階段で本府職員のために軍樂を演奏したが本府職員は晝間を眠めて休みの一時間を壯重なる軍樂に聽き惚れた

二萬圓怪盗事件の直後

同じ列車で又も盗難

十一日夜六千八百餘圓を

寝臺車で盗まる

【平壤特電】八日夜京義線列車中で行はれた二萬圓怪盗事件の犯人検擧のため沿線各署が大活動をしてゐるところへ又も十一日夜しかも同列車中に盗難事件があつた　同日午後七時廿分京城發奉天行の特急が開城驛附近を突進中、三等寝臺の乗客新義州本町寄宿舎旅館業武夫の所持金六千八百八十圓が盗難にかゝつたこと判明、目下沿線の各警察で犯人探査中である

胴巻の中に入れて

寝臺の蒲團の下へ

食堂車に入つたすきに

消えて無くなつた

前記二萬圓盗難事件はその後何等として犯人の行方わからず漸く迷宮入りを傳へられつゝある折柄再び十一日午後七時廿分發第七列車に現金六千八百八十圓の盗難事件があつた、新義州本町六旅館業藤澤武夫氏は龍山驛から寄せ受け取つた七千百圓の小切手を早速朝鮮銀行で現金にかへ翌新義州へ同列車の三等寝臺に乗車した、列車が京城驛を發車後同氏は旅館を購入し代金を拂つた殘り六千八百八十圓（百圓札六十八枚十圓札八枚）の胴巻を寝臺の上におきその上に毛布をかけた後同列車が金村を過ぐる頃そのまゝで食堂車に入つたがその後開城驛發後約廿分後に通過する頃元の附近に差しかゝつた際同氏が席につかんとして毛布の下を調べた所件の胴巻が煙の如く消え失せてゐるので大いに驚き車掌その旨を車掌藤田氏に告げた

ものであるが、同列車は前の二萬圓事件と同じ第七號列車であり、場所も開城驛附近であると

ころから二萬圓事件と連鎖があるものと見られる

重なる事件に

警察部緊張

昨日來更に活動

急行列車内の二萬圓盗難事件が迷宮入りの形となつた矢先再び開城新井間で六千八百八十圓の盗難事件あり京畿道刑事課では右は單なる窃盗犯人の犯行ではなく計畫的犯行でしかも事件の背後には思想團體の動いてゐる形跡もあり前の事件と連絡あるものとにらみいよ〳〵事件を重大視し十二日は日曜なるにも拘らず野村刑事課長、佐伯高等課長共に登廳して堀首席その他部下各刑事を各方面に向け出動せしめ今度こそは是が非でも犯人を檢擧せねばならぬと大活動を開始した

新義州署で

一應調査

新幕署で活動か

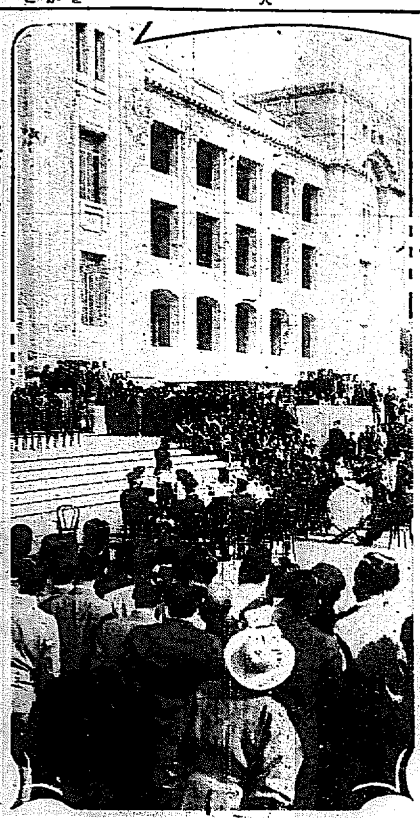
現金六千八百八十圓盗難の通知をうけた井田驛長は新義州に列車が到着するや新幕署に通知するとともに同僚で降車する客を調べる一方開城新幕署は同列車に乗り込み三

錯覺ではないか

古屋助役談

等寝臺客を調べる一方乗客全部に嚴密なる調査を行つたが犯人とおぼしきものはみへず、列車が新義州に到着するや被害者たる藤澤氏は新義州署に招致され當時の事情について詳細に語る所があつた。

右につき古屋列車區助役は語る『今日六列車（午前七時五分京城着列車）で通報した井田車掌から大體事情は聽取しました、私の方としては直ちに陸軍の經理部の方に照會しましたが、藤澤さんが、うけとつたといはれた七千百圓の小切手の件を問合せました處經理部の方では全然知らぬ、最近そんな大きな金額の小切手を渡したことはないと申されました、例の



お晝の時間に軍樂のご馳走……けふ本府大玄關前で……

英文懸賞に

一等當選

商大長谷川君

【東京電報】東京商科大學本科二年生長谷川俊一君はこの程パンクノバー主催の英文懸賞論文「極東に於ける米國と日本との關係に就て」に應募

云々』

二萬圓事件で各の氣持も非常にかはつてゐますのでこれ　なにか錯覺によるものではないかと思はれる節があります

悲壯な葬儀

殉職警官の靈前に

會葬者悲憤の涙

【間島特電】去る六日支那側鬼殿の計畫的射撃に遭遇して無慘の殉職を遂げた故吉岡警部補、宮田巡査部長の葬儀は十二日午後一時から間島總領事館前庭として同館構内大玄關前廣場を式場として、これより先武裝の警官隊は同島內各機關の代表者、間島總領事、吉林區長代理をはじめ在間島內各機關の代表者、間島總領事、古橋處北知事に参列、民會所屬學校生徒、朝鮮人會館職員、婦人會、市民學校、間島小學校、間島中央學校に参列、吊辭、吊電の朗讀となつたが、いづれも言々句々として支那側の横暴に對する悲憤の涙を注がざるなく、悲痛な光景裡に三時式を終り遠々十町余におよぶ葬列は沿道に堵列する市民の目禮を受けつゝ東山墓地に向つた、この日参列、沿道の市民七千余名におよび間島近來の盛儀であつた

加茂川山莊に於ける

ピストル脅迫事件

罪狀明白となつて

松本一派送局さる

かねて本町署で取調べ中の松本嘉太郎一派五名は、いよ〳〵暴力行爲、銃砲火藥取締令違反、脅迫、恐喝、詐欺横領として十三日檢事局に送られ、押收したピストル三挺、實彈四十八發、現金出納簿も共に送られた、一味は左の如くである

漢江通り二三番地の二一號松本嘉太郎（五四）漢江通二三番地の九六號前科二犯今村定雄こと北原周作（四六）漢江通二一番地の二二四號白阪七雄（五九）元町二丁目八三番地の一號前科二犯岸本正吉こと正田増藏（五六）漢江通二三番地の二一二號松本方木村千太郎（三四）

和田俊一氏を

脅迫の一幕

原田と白阪の敵對

料亭 加茂川山莊でピストル氏を以つて京城府指の富豪和田俊一氏を脅迫したとか二丁目和田俊一氏を脅迫したとかが去る八月二十二日府内南山町ら端を發し本町署の手で一網打盡の運命となつたものである（松本一派の事件）右一味は六年前から同仁會なるものを組織し、脅迫、恐喝、暴力行爲など常に働いてゐたものである

返濟 方を契約し、原田は工事完成後、本府より受取るべき前記補助金二萬八千圓の受取方を白阪に委任した、そこで白阪は本年六月十日委任狀を盾に共濟信託會社より二萬五千圓を借用した、然るに白阪は原田の補助一萬圓を支拂はぬのみか工事も一萬三千圓程度に相當する工事をしただけで、契約不履行にも拘らず共濟信託と相はかり補助金を先取せんとし、原田が五年七月五日に至つて工事契約と

補助 金受取委任を解除すると同時に本府へ右を通告し當局に白阪の借金（一部を十二月十日に白阪へ六萬四千圓にて讓渡し、契約と同時に白阪が原田より借りた酒債務手形金一萬圓を昭和四年十二月二十七日までに

…は昨年五月七日忠北孕山郡仁川面文書里の干拓地を本府より補助金二萬七千圓附にて拂下げ、工事の一部を十二月十日に白阪へ六萬四千圓にて…

補助 に二萬八千圓の補助金を受けた、そこで白阪は共濟信託の借金（一萬五千圓）を背負ひ、更に工事（一萬二千圓）も背負はねばならぬので原田に對し屢々これが解決方を迫り、遂には暴力に訴へてまでも解決せんと決意し、同仁會の松平嘉太郎

一派 に依賴して來たので同一派は、八月十九日午後十一時頃白阪はハリントン拳銃、北原はブローニング拳銃を何れも懷中して、南山町二丁目二六番地の原田の妾石原末子方を襲ひ、原田に對して今後の處置を迫つたが、偶々共濟信託より解決方をたのまれた府內館町土木請負業宮川組の前田定藏氏が來合せてゐて、その

役割をきめて

脅迫を事とす

松本一派の悪辣振り

しかし松本一派の犯行については十分なるべき證據を示してゐるこ とが判つた、松本は去る大正八年渡鮮以來土木請負業と稱するも殆んど仕事はやらず岸本、今村等と一心同體となつて京龍間の土木請負業者間を荒廻り、いはゆる、談合を常習とし、松本は指揮役、岸本は止め役、今村は荒れ役と內部をつくつて最近は、九月十八日漢江通り一番地土木請負業合資會社組文唐民前野定藏氏が今回の支社長清水氏と交代したのを奇貨として北原は自動車を驅つて前野方に乘込み總額六百圓の提供を迫り、醉に乘じて脅迫し一旦歸宅せしめ翌日松本、岸本が表面調停すると稱して無禮を詫びた上二百圓をせしめ九月二十三日には右同組が新規線四十七萬圓の工事を請負ひたるを奇貨として祝金を出せとて三百五十圓をせしめて三名が分配した

調停 により事なきを得た翌二十日午前十時白阪は松本一派を本町二丁目九五番地料亭松園に待構へさし、萬一の場合の應援を頼む約束で、自分のみ原田方に赴き、前田及共濟信託の梅原氏等と會見して交渉の結果、解決の曙光を見出したのでその日はそれで歸り、更に翌二十一日午前十時白阪は又復松本一派を

連行 して原田方に行つたが、原田は急用で溫陽溫泉に旅行し不在のため話が纒らず、折柄來合せてゐた梅原、前田氏等と交渉を協議した結果、午後二時頃を食を喫する爲料亭加茂川山莊に梅原、前田、白阪、松本、岸本、今村の六名が赴き會飲中、午後六時である

その後前田氏が主として解決の勞を採つてゐたが捗々しくないので白阪は松本一派を原田方に派行罷硬な談判を開始し、せめて共濟信託よりの借入金一萬五千圓だけなりとも引受けよと交渉した結果、漸く一萬五千圓だけは原田において引受けることに話が決まり前田、梅原、原田、原田の支配人格たる青田を加へ總勢八名が加茂川に赴き事件解決の祝宴を張り去る二十一日逃げた六名の藝妓を再び呼んで事件の表面的の解決を見た譯である

表面は

一應解決

再び加茂川で宴會

北原 は和田との間に貸藥の行違ひから『和田が原田側の人間で此奴は厭勢を張りに來た』と誤認し、そこでピストルを突きつけてたので、その席に侍してゐた六名の藝妓は驚いて一散に逃げ出し、和田氏も自動車で歸宅したので、その場はそのまゝで濟んだ

共濟信託の常務和田俊一氏が解決の内容を聽取らうと梅原氏を訪ねて來たのを同じ座席に引入れ共に會飲中

…を押のけ英米一等當選の榮冠を得賞金百圓を授與された長谷川君は…

一九二七年にはリンカーン賞で二等となり昨年東京市で募つた市民文は去る五月日本から推薦されて懸賞論文に三等を得た俊才で英語の上手なことで定評あり今回の論文にも三等を得た俊才で英語…發表されたものである

失した六名の藝妓にも大被…を與へた、拒害千六百圓による見込みである

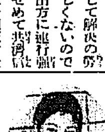
帝展第四部

入選百七十一點

【東京電報】帝展第四部美術工藝の入選者は十二日午後四時發表された出品總數千二百五十八點に對し入選百七十一點（金工六八、漆工三七、陶器四〇、染織物一八、木竹工六、雜三）で中新入選は七十五點に上つた

松崎孃帝展

へ再入選



松崎喜美子さんは京城府勸業課勸務の父次郎氏の令嬢で東京美術學校に在校中であるが、すでにその處女作として帝展入選の榮譽を擔した天才的婦人で、今回またもや上野の秋を飾る帝展に入選の吉報があり半島畫壇のため氣を吐いた尚同孃今回の出品作は「磯物のダリヤ」である（寫眞は松崎孃）

概ね切符で

釣銭を詐取

失敗に歸して逃走

【東京電報】十二日午後十一時五十六分南原發八四六列車が東京驛着の際年齢二十八、九歳の白つぽいセルの着物にソフトを冠つた身長五尺三寸位の男が計算所に現はれ富士身延鐵道、富士驛驛在乘務東華內原驛發行の百圓紙入の概算切符を差出し身延東京間の三等運賃三圓六十九錢を要求したが受札係が怪んで富士驛に照會取調べ中くだんの男は發覺を恐れそのまゝ逃走してしまつた、取調の結果は右概算切符は何者にか窃取されたものなること判明、新手の詐欺で東京鐵道では各驛に同樣の手段を警戒するやう手配した

大邱高女

道移管

府民積年の要望再燃

別項の通り大邱高等女學校では現敷地の府有地を買收するに決したが同校に隣接せる國有地八百四十坪の無償讓渡を申請中でこれにより高女敷地は現在より千五百坪を增すことになるが絕對必要を叫ばれてゐる校舍の修理並に增築とゝもに校內設備は全く面目を一新すべくこれを機として府民年來の要望である同校の道地方費移管問題が再燃しつゝある（大邱）

同仁會の

正體

暴露さる

松本は大正十五年頃から土工の不具者を救濟するとの美名のもとに同仁會なるものを組織し、京龍間の土木請負業者から工事落札金の一萬圓に對し七圓五十錢の割で醵金を徵收しながら、松本はその四分、北原、正田は二分宛を取込み分配してゐた、かくて同仁會組織以來集めた金は三萬圓に達し、松本は時價七、八萬圓の墓地を有し子供の教育資金七、八千圓の貯金をも有する資產家に成り切つてゐたのであるが、彼等は常に花月、京喜久など一流の料亭に

豪遊を極 め支拂をせず、しかも松本の如きは自用車を置いて紳士振りを發揮してた、この他松本一派は去る大正十五年秋貫大安に本社を有する東亞勸業會社が

…伊藤組と共に…に乘込み、勝町の旅館に

陣取つて 威嚇し、現金五百圓、株券二十九株をせしめたことがあり、かの仁川取引所騒擾の時にも日本刀や拳銃を携へて乘込むなど狂暴を働いてゐたものである

本町署の

暴力取締

今後も嚴重に

本町署では小松署長の着任以來特に暴力團の取締を嚴重にして暴力團體は容しやなく檢擧し、さきに松本市松一派をあげたが、今回松本嘉太郎一派の檢擧によつて府內に巢喰ふ暴力團は一掃された譯である小松署長はこれで一段落を告げたが、今後なほ暴力行爲をなすものあれば更に徹底的にやる、と斷言してゐた

内訌を生ずるや秋本氏から昨年死亡した寺尾猛三郎氏に應援を頼み込んで來たのに應じて松本一行十四名は日本刀や拳銃を携へて天安

漁船の遭難

鬱陵島沖で

【大邱電話】十一日午前二時頃慶北鬱陵島附近に突如暴風おこり浦項市の帆船五隻遭難したが、午前八時迄に乘組員十二名は救助され、二隻は遂に…

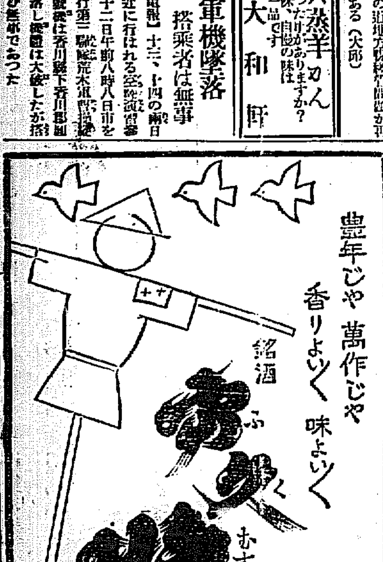
陸軍機墜落

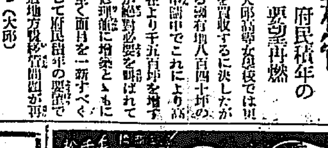
搭乗者は無事

【普通寺電報】十三、十四の兩日普通寺附近に行はれる空陸演習參加のため十二日午前八時八日市を出發した飛行第三聯隊荒木軍曹操縱の六九九號機は香川縣下香川郡園原村に墜落し機體は大破したが搭乘者は幸ひ無事であつた

別府特產
竹細工陳列即賣會
五階にて　十五日より
湯の町　別府特產趣味の竹細工を各種取揃へ　製造元の大宣傳特賣會
三中井

栗入羔羊かん
召上つた事がありますか？
あの味、自慢の味は天下一品です
大和屋


豐年じや　萬作じや
香りよく　味よく
銘酒　むすめ


光化門筆
友井尚文堂

專門製作　精巧無比
優勝旗　徽章　メダル　賞牌
大久保真敏商店
京城府黃金町三丁目

產兒制限
…

時計　指環　ダイヤモンド　さんご　ヒスイ　鼈甲　銀器　カップ　メダル　徽章
大勝堂

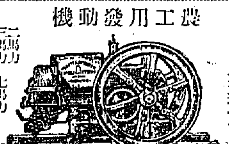
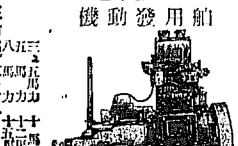
特選全乳
東亞牧場

支部長
…

巡査
…日本醫祭學會

そろ〳〵寒くなつて
人參風呂戀しくなりました。
貴生堂

櫻島醫院
內科、外科、性病科、產婦人科、小兒科
院長　櫻島高成
同　重子
金三坂通分院

時代は國產品を要求す
世界的權威
專賣特許
ドバタ發動機
農林省　海軍省　鐵道省　御指定
製造元　福岡縣戸畑市　戸畑鑄物株式會社

農工用發動機

船用發動機
朝鮮代理店
合資會社　弘中商會
釜山營業所　釜山府榮町一
大邱營業所　大邱府村上町
京城營業所　京城府漢江通三番地

超スピード昭和號週切式島打機

完全動力掛操綿機
製綿一日八十貫
操綿一日二百貫
大田本町
眞崎大田機械工場

對抗演習慰勞園遊會

渡邊知事、關水府尹主催師團對抗演習參加將校並に關係官民慰勞園遊會は十三日午後三時昌慶苑にて開催された。金谷參謀總長、井上軍事參議官、川島、眞崎兩師團長、奈良武官長以下官民數百名幔幕を引きめぐらした秘苑內池畔の會場に參集するや渡邊知事の挨拶あり金谷參謀總長の答辭にて兩陛下の萬歳を三唱次いで關水府尹の發聲にて參列者一同の健康を祝して乾盃それより昌慶苑內の模擬店を開き妓生演出を觀覽餘興舞臺にては妓生の朝鮮舞踊あり來會者一同歡を盡して五時散會した（寫眞は園遊會）

京城目ぬきの新名所 三越支店の新築落成

鮮銀前廣場に近代的建築美

近日中に新築落成式を擧行

昨春來建築中だつた京城三越の新館も工事順調に進み近く落成式を擧行されるが京城に又一名所を加へた譯である。今回落成の

三越新館 は鐵筋コンクリート造の耐火構造で、大さは地下室づき地上四階建の上に屋上庭園と五階を附屬してゐる。敷地面積は七百三十餘坪、總延坪二千二百五十三坪餘、現在の三越の優に三倍を超ゆる堂々たるものである。建築樣式は現代復興式ともいふべく、外觀、內部の意匠裝飾等は壯重典雅といつた趣きを見せ一面デパート建築にふさはしき優美な感じを表現すべく設計されてゐる。しかして同新館が、土工事に着手せるは

昨年三月 十七日にして爾來一年六ケ月を經て今回竣工を見るまでに使用延人員は實に七萬五千四百九十六人の多きに達してゐると云ふ。すでに各賣場の配置も決定しそれぞれ準備中だが賣場以外の特殊なものについて二三拾ぐるに、

◇美粧室 二階東側に新設され廿五坪餘の美粧室の外に日本間の着付室と化粧室が附屬してゐる美粧室は受付、待合所、美粧室、洋裝室、日本髮室、髮洗室等に區切り、洋髮、日本髮共座席六個宛、髮洗ひ室は二個づつ何れも南向の明るい氣持のいゝ部屋だ。着付室は純日本風の座敷で床、棚、違ひ棚の側には專用の洗面所、便所さへ設備され實に到れり盡せりといふべきだ

◇三越ホール 四階西側に設けられ、五十二坪餘の純日本風の檜造りの小劇場式のもので、各種の催物に使ふといふ。座席は二百七十人より三百二十人位迄だが、南側の折疊戸を開けて隣りの陳列室まで用ふれば優に四百人を收容することが出來る。全部日本風の意匠で正面の舞臺は幅四間半、奧行二間半、廣さ十四坪餘の文字通りの檜舞臺である

◇大食堂 四階東側に位し六十七坪餘の大食堂である。テーブル席百十四人餘だが、宴會式に用ふれば百八十人位まで利用出來る

◇屋上庭園 四階の上は廣い庭園とし噴水、稻荷社、兒童遊戲場、溫室、ギャラリー、茶室、觀測等を設けてゐる

◇三越ギャラリ 五階に設けてゐる、朝鮮には始めての設備ともいふべく、天井から光線を採つた美術館式のもので繪畫、彫刻、工藝品等の展覽會場に使用する

◇茶室 屋上の西南隅にある。四疊半の茶室に三疊の次の間を附し、材料に杉、竹その他特殊のものを蒐めた凝つたものである

◇展望臺 六階ともいふべき廣い展望臺は一望の下に京城府內を鳥瞰し得べく南山の翠を掬することも出來る

血壓の話（六）

食物の色々

かういふものは血壓をたかめる

◇…醫學博士 倉上由一氏談

血壓亢進症の人々の食物として香味料も刺戟性の強い人は成るべく減ずるか、或は全廢することが必要で食鹽も五十歳以上の老齡では健常者の半量位、一日十グラム以內に減ずる方がよろしい

肉類は 一般に脂肪および蛋白質に富み、その過食は腎臟を過勞せしめるから適度といふより寧ろ控へ方がよろしい、平素肉食の人が腎臟に障害したために血壓に非常な好い結果を來たした例は澤山あります、又常習性の便秘の人は先づ下劑を使用してからこれを行ふとよいのです、次に

飲料は 一度口中に入ると胃腸から夫々の器官に吸收輸送されて必ず血管の中に入り心臟、腎臟、肝臟および腸管から排出されるものですから、たとへ淡水でも、分量を過ごすとそれぞれの器官に負擔を重くさせることになりますから、一日中に攝る水分の量は二リットル（約一升）以下に制限することが必要です、然しこれは季節により個人の習慣によつて多少の差はあります、飲料の

種類は 最近益々增加の傾向がありますが一般に日常用ひられるものは酒類、煙草類に番茶有機酸レモン水等の淸涼飲料水がよろしいので、牛乳又は果汁等も食鹽含量の少いものは差支へありません、ソーダ水の如き中和水は時に爽快を感ずる場合もありますが、時には炭酸ガスのために

胃腸の 膨滿を起し心臟に壓迫感を起すやうな事があります、茶およびコーヒーの過度なものは有害な刺戟物が多過ぎるからいけませんが、薄いものは差支へありません、酒類の常用は慢性中毒に陷りやすいからなるべく近づけないことが必要です、強いて用ひるならば一日瓩瓦（約五勺）の程度を越えないやう注意することが肝要です、ビールはアルコール量は少いが水分が過量のため却つて

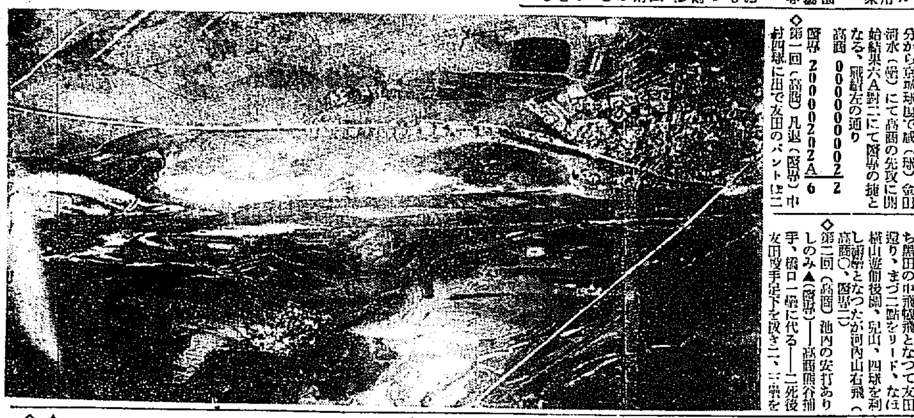
有害と されてゐます、然し又餘り過ぎいウイスキーの如きもいけません、何れにしてもアルコール含有物は血管に直接影響を來たすものですから、なるべく避けることが十分あります。別です、睡眠中の腦溢血發作は飲酒家に多いことは爭はれぬ事實であります

演習美談

本物となるか 烏山の飛行場

軍當局を喜ばせた 同地官民の義擧

師團對抗演習の背後には隱れた美しい官民の援助が數多あるが中にも軍當局を感動させたのは南軍飛行場にあてられた烏山の在鄉軍人の援助振りであらう—對抗演習を行ふのに南北兩軍とも飛行場が同じ汝矣島では面白くないと軍司令部では適當の飛行場を探した結果、烏山東北端の河原附近を以て充てることになり、分會班長の大西平治氏に二千二百圓で八萬餘坪の地均しを請負はせた。そこで大西氏は他の在鄉軍人の力をも借りて地均したゞが奇特な同氏は敢を要路の上で分會からも金を出して立派に地均しを行ひ、實地檢分した平壤飛行隊員も引渡しを行ふた佐藤航空兵大佐に『こんなにりつぱな飛行場が出來やうとは思はなかつた』と絶賛する始末、このことを佐藤大佐が大西氏その他に傳へると現場監督の任に當つた在鄉軍人の近澤氏の如きは涙を流して喜び、また大西氏その他も感激して『分會にはまだ二百圓ほど基金があるから一層りつぱにして、少しでも國のために働かせて頂きたい』と手入れをなほも加へて、南軍飛行場として完全に役立たせたこの獻身的援助に軍當局は衷心から感激してゐるが、演習が終了したとて捨て、置くには勿體ないほどりつぱに出來上つてをり、また京城附近の不時着陸場が必要なので遞信局航空當局はこの烏山飛行場の存續について考慮することになる模樣である（寫眞は平壤飛行隊の士官が上空から撮影した烏山飛行場、中央白線は道路、その上が飛行場、手前は格納庫、左下は烏山部落）



朝鮮神宮競技大會

醫專快勝す 6—2

對高商野球戰

第六回朝鮮神宮競技大會高等專門學校野球大會、京城醫專對京城高商對抗戰は十二日午後三時廿分から京城球場で球審河水（醫）にて高商の先攻に開始結果六A對二にて醫專の捷となる、戰績左の通り

醫專	2	0	0	0	0	2	0	2	A	6
高商	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2

◇第一回（高商）凡退（醫專）中村四球に出で友田のバントに二壘に進み、投手制中の山根の留守をついて安打となり中村一躍三進、投手暴投に忽ち生還、岩城四球のの田の中飛犧飛となつて友田生還り、まづ二點をリード、なほ横山遊側失策、兒山、四球を利し滿壘となつたが河內山右飛（高商〇、醫專二）

◇第二回（高商）池內の安打ありしのみ▲（醫專）—高商熊谷捕手、樋口一壘に代る——二死後友田投手足下を拔き二、三壘を盜したが岩城四球で出塁の際離壘して挾殺さる（兩軍〇）

◇第三 四回兩軍凡退

◇第五回（高商）池內三飛、齋藤熊谷三振▲（醫專）一死後岩城三飛一壘投に三壘を得たが後續貧打（兩軍〇）

◇第六回（高商）二死後吉木四球を貰ひしのみ▲（醫專）二死後河內山の代打佐龍左翼越に二壘打を放ち若林の三遊間安打で得點、若林も7—2の球の間に二進し中村の二壘後のテキサスに得點、中村は直ちに二盜したが、離壘して投手牽制球に三壘間に挾殺して終る（高商〇醫專二）

◇第七回（高商）—醫專左翼佐鹿入る—二死後池內中前安打に氣を吐いたが齋藤三振▲（醫專）三者凡打

◇第八回（高商）熊谷、松浦、山根の三者三振（醫專）横山左前に快打し野手の 遊に一躍二壘を得、鬪の三振目のボールを捕手後逸して横山得點、鬪はその間に二進、兒山の右犧飛に三進佐龍の二前ハンプルに得點し計六點勝敗決す（高商〇、醫專二）

◇第九回（高商）——醫專投手內田となる——高商最後の攻擊に新起し吉木四球を利し關の中前安打を野手後逸し吉木一躍から得點、關も一擧三進し（醫專久投手關となる）土屋の中堅深き犧飛に得點、なほ樋口四球に出で有望であつたが後續なく結局六A對二にて醫專捷つ、閉戰四時十五分（高商二、醫專六）

高商	吉	關	土	樋	池	熊	齋	松	山
打數	2	3	3	3	4	3	3	4	3
安打	8	1	1	1	1	0	0	0	0
醫專	中	友	岩	横	兒	河	河	若	鬪
	7	6	1	7	3	8	5	3	2	9	4

▲備考 試合時間二時間五十五分
◇備考 二壘打佐龍、盜壘土屋一、暴投樋口一

早大再勝 9—7

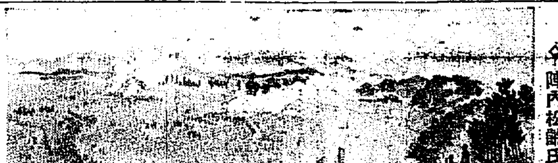
對明大二回戰

【東京電話】早明野球二回戰は十二日午後二時より神宮球場に於て早大先攻にて開始兩軍猛烈な打擊戰となり結局九對七で早大再勝す、閉戰四時二十二分 バッテリー早大濱崎、小川、多勢—河水、伊達、明大田部、赤木—井野川

明	1	0	2	0	1	0	0	0	3	7
早	0	0	0	1	3	0	0	1	4	9

演習スケッチ

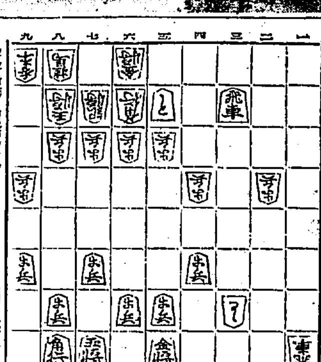
◇ 陣內松齡氏筆 （西水原附近の演習）



將棋新手合（五）

於東京市日本橋區濱町二ノ三 讀賣新聞社 東京將棋聯盟

（四段は五二と迄の局面）左香落 △六段 小泉兼吉（東京） ▲四段 樋口金雄（東京）



（樋口氏）金銀桂歩 ▲

（小泉氏）盤面通りの手順（▽）

△四七と ▲六八金ヨル △六八銀 ▲六二と △六九銀不成 ▲同 玉 △五八金 ▲七八玉 △六八金 ▲同 銀 △五八と ▲七二と △同 金 ▲七一銀 △同 玉 ▲六二金 △同 金 ▲八二銀

迄にて樋口氏の勝

（下手）六二とは、自玉に直く詰む順がないのと、駒が澤山あると、敵玉に詰みのあるのをみた、強い攻めである。

【總評】本局は、上手方最初に香落戰における定則である、五八銀の打込は、自殺をしても、後手初れないので敵の誤算を見越した攻めである。（下手）選んで敵の仕掛手順を狙つたのであるが、下手が二四歩と突いて一四歩と仕掛を利用して、一旦三六歩と引く飛車を捌く順を選くきを逸して、困敗したるため、下手に端よりと金を造られて大駒を捌く事が出來ず形勢を損んじた、下手方は前後の攻防手段を誤まらず敵に守まり駒得を得てからは無難に敵を粘倒したのは近頃鮮かなる進境振りである、樋口氏は關根名人の內弟子として四年間の努力にむくいられ今回獨立する事となつた。

硬式單複試合

第六回朝鮮神宮競技大會硬式庭球大會は十一、二の兩日午前九時から京城運動場コートに於て擧行結果シングルス戰では大邱森選手優勝の榮譽を再び獲得した、ダブルス戰では鐵道內藤、管組が優勝した

◇シングルス戰

第一回戰
城大（李）七—五 鐵道（宮田）
城大（林）六—二、六—三 湖南（加藤）
商銀（中田）六—二、七—五 三井（松山）
遞信（姜）六—一、六—一 鐵道（管）

第二回戰
大邱（森）六—二、六—四 鐵道（矢野）
小野田（岩永）四—六、六—四、六—三 三井（猪山）
商銀（中田）六—二、五—七、六—三 城大（林）
大邱（森）—棄權—遞信（姜）

準決勝戰
大邱（森）六—二、六—〇 小野田（岩永）

優勝戰
大邱（森）六—二、六—〇 商銀（中田）

◇ダブルス戰

第一回戰
鐵道（管、內藤）六—二、七—五 商銀（中田、立□）
城大（李、林）六—〇、六—〇 三井（松山、近藤）
實業（姜、徐）六—〇、六—〇 鐵道（矢野、宮田）
實業（加藤、猪山）六—二、六—一 城大（沼田、松山）

準決勝戰
鐵道（宮、內藤）六—三、六—三 城大（李、林）
實業（姜、徐）六—二、六—三 實業（加藤、猪山）

優勝戰
鐵道（宮、內藤）八—六、七—五、六—二 實業（姜、徐）

三拍子揃つた全集

內容は面白い名篇新鮮揃ひ、裝幀は輕快瀟洒の美本で携帶便利、價は三四圓位の値打のもので一冊一圓しかも申し込金なし、『評判講談全集』は全く物凄い賣行である。

13日 公設市場 小賣値段

▲特等白米一キログラム、一九〇▲一等白米同、一八〇▲葡形ビスケット同、一瓩、一二〇▲一ロモナカ同、二二〇▲英字ビスケット同、一〇〇▲アンボーロ同、二一〇▲アン餅花同、一九〇▲ブヤキ同、二九〇▲新嘗豆同、一七〇▲京城飴同、一八〇▲豆オコシ同、一七〇

JODK

十四日（火曜日）

午前十時三十分 氣象概況、各地天氣豫報

同十時四十五分 料理献立『挽肉と野菜の煮込』日用品値段

正午 時報、ニュース

午後三時〇分 神宮競技中等學校野球實況（京城グラウンドより）（相撲放送の際は中斷を切斷す）

神宮競技中等學校野球實況（京城グラウンドより）（相撲ニュース放送の際は中斷を切斷す）

同六時〇分 子供の時間 童謠と三味線（東京）第一部（小學校二學年位までの方々の爲）童話 他の寶ころく 第二部 小學校三年位から上の方々の爲 北村大榮

同六時二十分 トリオフリージア

同七時〇分 英語講座（大阪）中等科第二講の四 小川忠義

同七時〇分 ニュース、官廳公示事項、職業紹介事項、プログラム發表

同七時二十五分 趣味講演 麗に就ての話 武田榮郎

同八時〇分 管弦 大醍寺 佐川旭鼓

同八時二十分 新內（東京）佐倉宗吾子別れの段 鶴賀若之助

同九時〇分 映畫物語（東京）日本晴れ 德永天聲

同九時二十分 氣象概況、各地天氣豫報、時報

同九時四十五分 商況聯盟 二、聖者改 三、北南欧 外科樂器

映畫と演藝

洋劇の上映で 映畫界活氣づく

『破戒』その他の封切近し

十月中旬以降の京城映畫界はあたかも秋の大祭をひかへて困るだけ各館とも大物をひいて客を吸集せんとつとめて居る樣に久しく內地人館に姿をみせなかつた洋畫の名篇が續々と上映されることになつた、まづ第一に來る十八日から中央館にかゝるメトロ社特作『雨中の日蝕』を初めとして喜樂館のヌタリーンに提供される『破戒』等である、後者たる『破戒』は米國のパテー、インターナショナル社の超特作品で今秋の我國映畫界に君臨し他を壓した名篇である。この映畫の封切は各方面から希望されてゐたが今回某館は特に多大な犧牲を拂つて

松竹座レビュー 加藤氏の土產話から

型の揃つた 松竹座レビュー

加藤常美

同氏は三越京城支店長で去月東上矢野裝飾主任とともに約三週間に亘つて京阪地方を視察、傍暇をみて今度然おさへてゐる各所のレビューを見物し記者にその感想を語つた

×

淺草のレビューは各所とも非常に下卑てゐます、みてゐる中には所々顔をそむけねばならぬといふ所があつて時折不愉快を感じます併し淺草は全くレビュー全盛です、淺草館のカジノフオリーを初めにそれから分裂して觀音劇場にたてこもる新カジノフオリー、日本館河合澄子孃の『エロエロ舞踏團』松竹座—『ダンセ、エロ』常盤座—『アイ、ラブ、ユ、レビュー』—東京館—『撮影大行進曲』大東京—『ナンセンス、ピュー』成歡座—ロシヤ美人の『トロ舞踏團』富士羽座—木村時子の『サロメはジヤズる』等です

×

大阪は流石に日本におけるレビューの本場だけに松竹座のそれは實に堂々たるものです、私がまゐりました時は民衆の歌全七形で、そのスピードな點、テンポにとんだ所は實に目をさめるばかりです、卅分にしてこれは終るのですがまづ第一にどんな場面でも登場人物のすべてが粒が揃つて華やかな限りです、殊にプロローグの說明などはスッキリして上品なものです、寶塚の少女歌劇は、スケールの雄大な點と登場人員の多い點とにおいて斷然他をおしてゐます、現在ではレビューのみを見物に行く觀客が多くなりました、大阪松竹座の如きはレビューの折にはもう一人もはいれぬ程大入滿員ですがそれが終ると約三分一のは退場します

中央館

（十四日から）▲『クリスチナ』『伯爵ジャネットゲーナー主演▲『雷大吉松』七尾小金井新太郎主演▲『アイスクリーム』六衛秋田善一、淺岡昇子主演

トツカピン

…遺精と夢精…
遺精、夢精は精力過剩にあらずして病的なり、一滴の××はよく二十滴の血液に相當すと、被害又推して知るに足らん

…不眠症と健忘…
神經衰弱の恐るべきは不眠と健忘なり、不眠症は健康を削る鉋とさへ言はれ、健忘は失職と落第の原因たるべし

…老衰諸徵候…
老衰徵候の歎ふべきは官能の…

…陰萎と早漏…
陰萎早漏は性慾障害中の最難症にして、四十歳以上の男性に最も多きもの、放任せば悔ゆるも及ばざる無殘深刻の悲哀を齎す。

…合理的復活…
たず老衰とは單に容貌精力の退化のみならず生命活力の源たる生殖腺の枯渇なるが故に恐るべきなり、恢復は勿論對的なるを以て危しとす、戶塚醫學博士推奬トツカピンは以上の症狀に對してよく復活と增進を促すのみならず、更に精力を增進して最も合理的に藥效を發揚せしむ……吾國醫士は効驗、海外に迄竹や頃々たる名聲を贏ける。

主効
◇陰萎、早漏、夢精、遺精
◇精力衰微、老衰、根氣喪失
◇神經衰弱、ヒステリー、不眠症、健忘症
◇貧血、榮養不良及精力增進の効

【藥價】三十錠 二圓 五十五錠 五圓 百卅五錠 拾圓（携帶容器付） 三百十錠 廿圓（携帶容器付）
服用法 一日三回一回一錠

發賣元 丁子堂藥房
東京市銀座西三丁目一番地 電話京橋（長五五一番 四六四番 四七五番）振替口座東京七三三一番
大阪市西區新町通一丁目二番地 電話新町長四五七番 振替口座大阪一〇六番

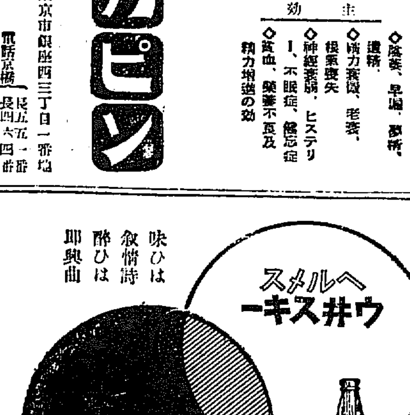
三越、松屋、松坂屋、白木屋、高島屋、大丸、ほてい屋、十合大藥代理部その他
○全國到る處の藥店にあり○
品切の節は賣元へ（前金注文御引換▲送料不要）目立たぬやう送る

性

清爽たる秋
性的機能の
充實と腦神經疾患一掃の絶好機會を逃すな！

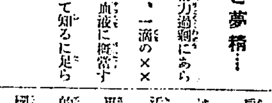
大賣出中
萬
景品 マンジョウ味淋

ノーシン ノーシン 頭痛にノーシン



味ひは 叙情詩 酔ひは 即興曲

今も 昔も



効能で賣れる 七ふく ひまわり
大阪高津表門筋 伊藤長兵衛
振替大阪七九三 電話南二七〇九

碍及 一般營養障害 脚氣治療に
專賣特許 アベリー
強力濃厚ヴイタミンB製劑
注射 錠劑 液劑 粉末 包裝
第一製藥株式會社
A—68

無効返金藥
りん病 こしけ 別府淋草
登錄商標
別府溫泉で名高い岩里家の家傳秘藥
京城本町四丁目一〇 マルミヤ商會

營業税令改正の 臨時商議聯合會

◇……第一日始まる

午前は各會議所の提案理由説明

朝鮮營業税令に關する臨時朝鮮商業會議所聯合會は十三日午前十時十五分より京城商業會議所會議室に開催各會議所より七名の出席委員、その他番外、有志議員三十九名出席、渡邊京城商議會頭議長席につき、副議長に大邱會頭小口榮氏を指名議事に入つたが、本府の財務關係者が出席を遲れたため、議事を變更して

一、朝鮮商工會議所設置賛否に關する件

を上程し、懇談會の形式として互に討議するところがあつた、しかし商工會議所設置については經費豫算が八千三百六十圓を要し、各會議所の負擔も從來の聯合會より遙に大となるから、從來の通り聯合會を存續して行く方がよいといふ意見が大體において有力であつたが

結局賛否兩論に分れて容易に意見の一致を見ず、この時慶本本府税務課長臨席したしめ再び議事を變更して

一、朝鮮營業税令に關する件

を上程し、いよ〳〵本會議に入つた

先づ各會議所提案の理由を説明するところがあつたが、各會議所の主張は左の如くである

仁川（吉田會頭説明）營業收益税に改正することが必要であるが、先づその準備行爲として現行税法を改正し、殊に米穀業者の負擔の割合が過重であるから適當の減税を要望す

大邱（太田副會長説明）現行營業税を營業收益税に改正することを目標とするが、先づ收益税實施までの期間現行營業税令を改正せんとするものである

木浦（村上會頭説明）營業税令中第五條中物品販賣業並に製造業の課税標準を改正

鎮南浦（城野副會長説明）營業税は外形課税であつて損益の如何は全く不問に附せられる惡税で、本年の如き不況時には頗る合理的でなく殊に現營業税は昭和二年の豫算成立の犠牲となつて創設されたもので、それも不況時の臨時税とするとの言質も得てゐるから、これを撤廢して收益税に改正せらるゝのが安當である

元山（松野副會頭説明）營業税者の意向は全府税に傾いてゐるが、本令は適當の財源なき限りその實現は困難で、現行の營業税を實施當時の年額七、八十萬圓であつたのを約百萬圓程度に止め課税率を改正することを要望す

清津（四元會頭説明）現行令の免税點は餘り低きに失するを以て適當に引上げることを主眼として現行令の改正を要望す

釜山（山村有志議員説明）現行營業税令を内地同樣收益税制に改め特に工業助長のため製造業者に對し免税期間を五ヶ年と規定せられたし

新義州（加藤會頭説明）現行營業税を内地の收益税法に準據して改正し、課税標準を純益額を以てし、税率は全鮮で一百萬圓を限度として徴收せらるゝべく適當に按配し免税點は純益額六百圓とすること

群山（堤會頭説明）課税標準額を適當に改正し、營業税令に營業者の負擔輕減を目標として現行營業税率を平均半減程度に引下げることを主眼として現行税令を改正することを要望す

右説明を終り、午後十二時十五分一先づ休憩となる

本府側の答辯

午後再開

午後一時半再會、慶本税務課長より營業收益税に現行令につき説明

本府が現行令を改正すとか、營業收益税に改正する意思があるかどうかといふ樣なことについては私から言明出來ぬが、大體私見としては現行令が昭和二年に創設された時には全鮮的に調査をして、課税率の設定に當つて近五ヶ年間位の各營業者別の調査をしたのであるが、現在の狀況から見ても營業收益税に改正しなければならないほど營業者の狀態は變つてゐないと思ふ、しかも收益税に改正するとして實地調査でなく收益高までも調査することになると非常な時日を要するのみならずその調査費等も多くしたものになる、こんな本府としての事情もあり、政策的にも考慮の餘地が十分あると思ふから改正するといふことは非常に慎重に考慮すべき問題だと思ふ

次いで水野氏（釜山）より收益税に改正する可能性があるかどうかとの質問に對し

慶本課長 全鮮的に調査をしてみるがやるかやらぬかといふことはお答へ出來ぬ

その他群山堤、大邱の太田小口、群山篠田、京城戸島等より

一、米穀商を問屋業として取扱ふ意思はないか

一、營業税收入増加の原因

一、綿布移入税と既製品と生產との間に如何なる關係があるか

等の質問に對し慶本税務課長より米穀商は物品販賣業として認める、營業税收入が創設當時の九十七萬圓、それから毎年一割程度の増加を示して現在百〇六十萬圓に達したのは賣上高の増加調査漏れが出て來たこと等によるものである

と答ふ、次いで村上（木浦）の動議として

聯合會としての意見を纏めて案を作成するため五會議所よりなる委員會を設けること

を議場に諮り、大多數の賛成を得て委員會を開く（以下朝刊所載）即ち議長仁川、平壤、木浦、大邱、釜山の五會議所を指命し、別室に開かれた臨時商議聯合會

木材の暴落で 目下對策講究中

本府の意向も動く

昨年來朝鮮木材の相場は低落に次ぐに低落を以てし、これがために本府の山林收入は少からざる影響を受けてゐるが、これが對策として山林部では、經費節約、事業の整理等の消極的對策を以て辛うじてこの苦境を切り抜けるといふ狀態にあるが併し、今後諸物價の漸落に伴つて材價は一層低落を免れないので、

當業者の打擊 は益々深刻になつてゆくばかりで、當局では今後の對策に腐心してゐるが、當業者間には、さきに森林會、山林會國聯合會が農林省に要望して、農林省もまた大いに力こぶを入れてゐる對策、即ち

一、外材輸入に對する關税引上げ

二、營業者に對する低資の融通

三、鐵道運賃の引下げ

四、國產材使用獎勵

等の諸項目をそのまゝ朝鮮にも採用すべしとなし、これが實現のため前記聯合會の運動に加盟して目的を達成せんとする意向があり、目下當業者間に協議されてゐるといふ現狀に鑑み、本府當局でも極力これが實現に努力を拂ふことになつた、何しろ木材は昨年に比し

一割五分の暴落 を示し、なほ前途暗澹たる今日の有樣なことでは到底この難關を切り抜けることは出來ないといつてゐる、右諸對策のうち税の引上げは國產愛用と關聯的なもので內地と是非とも協力の必要あり、低資融通は他の諸業貸金における場合と同一に思慮を受けて然るべきことは當然のことであるが、たゞ

鐵道運賃引下 は朝鮮で今春一割方の引下を見たばかりであるから、假かに實現は望まれぬ、併し鐵道局に要望して何とか便法を講じたいといつてゐる

金組聯合會の 資金計畫の統制

中央金庫課で研究中

本月十日現在の各道金融組合聯合會に對する殖銀中央金庫課の貸出は總額二千八百九十三萬圓に達し記錄的の數字を示すに至つた。しかしてこのうち預金見合貸は三百八十八萬六千圓でその他は悉く見合外の貸付である。かく貸出額の增加を見たのは組合令の改正で貸出限度が擴張されたのと各組合が組合員の擴張に努めたことに原因してゐるとは勿論であるが殖銀としては全く豫想以上の激増らしく、執行市場の硬塞と相まつて、一時は金繰りに面喰らつたほどであつた、從つて殖銀の內部には中央金庫課の貸出に多少の手心を加へて抑制する必要があるとの主張さへ現れてゐたほどである、かくの如く中央金庫課を驚貌氣味にまで導いた反面には同課が創設後日なほあさく、經驗に乏しいといふとも見のがせぬであらうが、金組聯合會自體としても資金計畫に對して只漫然たる態度をとり、無計畫、無方針に流れてゐる向も少くないことがまた重大な原因となつてゐるやうである。これ等の點を考慮するときは金組聯合會の資金計畫その他を確立せしめ統制ある方針のもとに運用を期する必要を認められるに至つた從つて殖銀では金組聯合會に對しこの方面の合法的指導を何よりも急務とし、先づその前提として貸借對照表その他事務上の樣式を一定する必要があるといふので、近く研究に着手した模樣で近くその一部は具體化するらしい觀察である

米價が 安過ぎる

宮尾東拓總裁談

十二日夜入城した東拓宮尾總裁は最近の米價問題その他について左の如く語つた

今回の渡鮮は別に目的のある譯でない、只、五日間滞在の上、新義州、滿洲の視察に出かける豫定である內鮮とも空前の豐作で結構なことであるが、期米は豐作人氣が先きに走つて多少叩き過ぎた觀がある、相場としては內地二十一、二圓見當といふところが、諸物價から推して適當な相場であらう、然るに內地の先物では十六圓▲朝鮮では十二、三圓前後に低落してゐる、さては農村も余く浮ればない、こんな調子が長引くと農村の小農家は免も角休耕の己むなきに至るかも知れないとさへ憂慮されてゐるこれがため、政府では諸種の米穀對策をあげてゐるが人爲的に米價を吊り上げることは困難だらう、矢張り米價の大勢に放任しておくより仕方がないかも知れない、併し何等かの對策を講じないよりもまだよい、農家への[illegible]策の一として朝鮮の米の輸入制限案が議せられてゐるが、當局として結構なことだが、併し要するに安い米はならぬらしいので、米食を常食とする朝鮮人に米食を強ひることは困難の模樣である又政府の所有米の海外輸出に關して內地には一時に多量の玄米を精白し得る能力がないので、一部にはこの案の實施を危ぶんでゐるらしいが、これは見當違ひだらう、海外でも米食するところには、內地の如き大規模の精白設備がないとはいへ、小規模ながら精白に事缺ける樣なことはないと思ふてゐる

穗落

▲秋祭りが近づく▲飛鶴連しに一つうんと騒がうといふ趣向らしい▲近ごろの經濟組織はお祭り騒ぎ位で不景氣がふつとんでしまふやうなそんな薄つぺらなもんではない▲だとてお祭さわぎが惡いといふ譯ではないが▲それよりもつと根本的に時代と中小商工業者の立場について嚴しい監察と激義な研究が必要であることを忘れてゐるのだつたらお祭さわぎは臣一つの救濟もあるまい

海外經濟電報

倫敦銀塊	一六片八分五
米棉	四十錢高
印棉	四十錢高
スチール株	一四七弗四分一
アナコンダ株	三六弗四分三
日米爲替	四九弗八分五
英米爲替	四弗八五仙三二分一七
紐育銀塊	三五仙四分三

鮮銀對外爲替建値（十三日）

對英	二志〇片八分三
對米	四十九弗八分三
對支	百二十五兩八分三

東京コール（十一日）

翌日拂	九厘	乃至一錢一厘
無條件	九厘	乃至一錢一厘
普通	九厘	乃至一錢一厘

日銀勘定（十一日）

發行高	一〇四七、四一〇	增	[illegible]
正貨準備	[illegible]	增	[illegible]
限外發行	[illegible]	增	[illegible]
貸出高	[illegible]	減	[illegible]

鮮銀勘定（十一日）

發行高	[illegible]
正貨準備	[illegible]
保證準備	[illegible]

私鐵の 內鮮投資總額

八千五百萬圓

鮮內私鐵七社（朝鐵、京南、金剛山、南朝鮮、京東、新興、价川）の拂込金總額は現在四千四百六十八萬五千圓に達し、借入金の總額は一千三百三十四萬圓、社債は二千七百萬圓となつてゐる、右を計すれば八千五百二萬五千圓となりこれが右七社の投資總額となる譯である、又借入金の利率は五分六厘六毛より七分であり、社債は六分五厘より六分である

比率を協議 北鮮プール

朝郵に三社會合

西鮮の鮮米積取プールは過日成立したが、北鮮プールは未成立のまゝになつてゐた、これがため鮮航社代表者は十三日朝郵に會合、積取比率につき協議をしたが、比率は船腹の多少、過去の實績等より微して朝郵、商船の二社で大部分を占めることになると共に朝郵が商船より高率、或は同率に落着きそうな形勢であつた、なほ板木汽船は先に積取比率問題にからんで北鮮プールから脱退したが、その後朝郵、商船等から加入の勸誘を受けたので再び北鮮プールに加盟讃を進めることになつたものである

株式

紐育安乍ら 一齊强硬

併し後續かず

前場 十一日紐育スチール株の暴落を入れた割に拘らず阪地が一齊强硬に初まつて來たので當所も之れに追從し大新四十三圓東新八十八圓三十錢と一段高に寄付いたが高値もちに大引した、即ち休日前の止値に比し京取十錢安乍ら大新五十錢東新一圓四十錢高であつた

後場 前場强硬の機先、後場は阪地の不味を入れて一齊氣乘らず只京取が十三圓丁に寄付き東新の歩みで八圓丁がつけられたのみで全く閑散を呈してゐた

所謂底値百日の 鍛錬相場か

過日來の相場は悲觀落とも附かず惡化しかと觀られた時が下げ止まりで又好轉したと叫ばれた時が頭打となつて或る範圍の往來に過ぎない狀態であつた、從つて双方とも乘り出さず氣乘り薄となつて上げ下げとも頼りないと呼ばれてゐるがこれ即ち底值百日の鍛錬相場とみてよいのである、旣に年末金融の不安も緩和され環境不良も今月一杯位ひ保合へば充分地盤も固つて來るであらうから相場も漸次昂進する順序となり而して今まで實現能に推移して來た相場もこに愈同時代が到來するものと觀測してゐた

紐育安無感應

今朝入電の紐育株式はアナコンダは小甦り乍らスチールは又復二弗方陷落し米國株界は大混亂狀態を演じてゐるに拘らず相場は案外强硬歩調であつた、何分景氣の回復は所謂米國の好轉に俟つより外ないとさへ見られてゐる折柄則ちの如く株式が暴落を報じたのだから米國の景氣が悲觀する意味で相當な材料になりさうなものだと思ふが一向氣にかけないのみか却つて上向くと言ふのだから全く解釋に苦しまざるを得ない、と言つて下値が聞へてゐる譯でもあるまい定して買つても行けない相場だから一般は更に迷はされると言ふ狀態である

支那時局も好感

明滅常なく一ヶ年に亘つた支那の動亂も今度こそは愈々終熄と觀てよい、戰禍に苦しみ通した同國民の歡喜は勿論では隣邦たる吾が國民の喜びでもある、即ちこの動亂の終結は同國農作物の豐穰と相俟ち今後の對支貿易好轉を期待し得るであらう、綿糸の强騰もこの點が一原因となつてゐる模樣、紡績株の上昇に買氣を誘つてゐる他財、一般の諸株は今後の相場に好影響を齎らすことであらうと一般に觀測されてゐる

松山の申告で 東新代引激減

今前場までの代引尻を見るに京取は渋股七十枚白井三十枚渡して五百三十枚に增加し、大新は新田五十枚立山十枚受で四百七十枚に減少した、一方東新は松山三百枚立山百六十枚計四百六十枚の受株申告ありたるに對し渡方は渋股の五十枚があつたのみで三百十枚に激減したがこれ受玉は阪地へ廻送されるものゝ如くみられてゐた

現株並ニ朝鮮ニ古株賣買
定期ノ取引ニ精切ニ應ジ
ベニマゴ現株店
本店 釜山府本町二ノ七 電話三九番
出張所 [illegible]

つよきよわき

株式 底さらに見へて崩れずと言つて買ふ氣にもなれない實に憂鬱のつきた相場である

▲今朝の紐育もスチール株は又復二弗方陷落し米國株界は大混亂を呈してゐるに拘らず相場は馬耳東風で前場は寧ろガッチリしてゐる

▲サテ惡材料を喰つて逆に上向く位の相場だから買つて見たい氣になるかと言へばさうでもなく結局出ぬ相場と言ふ數切型の解釋に落ちて終ふ

▲何分年末決濟が不安だと言つても叩くでなし日銀興銀の出動で年末不安が除去されたと言つても買ふでなしまるツり鎭守鳴く氣分で勝手な熱を吹き合つてゐるに過ぎない

▲要するに地盤も充分固つて來てゐるからモハヤ賣る時期でもあるまいいはゆる鍛錬り相場であらう

期米 相場の地合はいゝやうでも一つ頭が重く十三圓臺は伸悩む感がある

▲何分にも一つとして買ひから出る手掛りのない相場であるそう尻輕く直れないのは當然である

▲然し周圍は第一回豫想であつて滿州米穀大會にあつまつた各地穀物商の意見を綜合すると幾分減ずるだらうと見てゐる向が多い

▲若しこれが當らずとも遠からざる觀測だとすると先に空外の豐作を發表した相場として相當の反動がある事は何人も豫期して置く必要があらう

▲殊に正米の如きもすでに買方の豫測を裏切つて出廻りは意外に何所もすくないといふ事であるから期近の如きも果して賣方の目論通り來るかどうか頗る疑問といふより外あるまい

不氣乘り閑散

今朝は海電安を入れたが相場は却つて反發に手堅きため當所も一段高を示したが高値は依然保合へられ只東新の古野買位が目立つた位で他は皆小口物の賣買であつた

新米

買ひ物薄く 引際に戻す

前場 休日前當所の休會中阪地の不勢を受けて今朝は當中不申先限は十三圓十三錢と下放れに寄付き、阪地の廻に不勢を眺めて三圓〆一錢から二圓九十九錢と氣崩れたが、當限の手堅き商狀に賣物薄くアトは忽ち三圓丁度と引返し取引の閑散に比返保合ひ三圓〆四錢と前場を終つた

後場 前場引戻り機先、後場[illegible]

本玉 十三日前場までにおける百枚以上の建玉左の如し

京取 賣方渋股二〇〇松山[illegible]

期近依然强硬

今朝先限は阪地安と相俟つて再び十三圓括みへ屈吉乘れたが期近は依然十五圓八十錢所を手堅く保合ひ先安には少しも靜はない、これは正米より遙かに割安を叩いてゐるため新規に買進む向がないことによるが一面には當先二圓七、八錢の鞘開きは早晩先限に鞘寄せするものと見て人氣が實弱ひとなり地場がそれに買向ふてゐることにも起因するものと見られてゐる、從つて月末に至り秋派の豫想通り新米の賣物が殺到して正米が期近に鞘寄せすることになれば如何に地場買向ひと雖もこの盛を維持出來るかは疑問とされるが若し正米が今後も出廻りを告げ高値に推持するとせば賣方は進れ退くの外ないと同時に更に鞘の擴大となるかも知れないと見られてゐる

賣方豫測の如く 現物が整ふか

本年は內鮮共に稀有の大豐作とて十月に入ると新穀の出廻りが例年より多からうとは何人も一致した觀察であり又この期近が殺實當時四圓以上の大下鞘を附けたこととも斯ふした見越し賣りによるものであつた、然るに現今正米の出廻り狀態を滿州米穀大會に列席した各地の穀物商並に各道の檢查所長に就いて調査して見ると先づ群山は毎日五、六千叺から多い日は七千叺以上に達する事もあるが、例年に較べると約半分だと云はれて寧ろ其他釜山においても非常に少なく鎭南浦又然りで仁川の如きも只朝の出廻りが漸増の趨勢にあるのみで合格米は未だ千叺と纏つた品を買附けるのはなか〳〵困難の狀態である、これは秋揚げ天候が良好に推移するのと豐作のため稲の黃熟が遲れてゐる事に因るのはいふまでもなく一面には相當の惜落によつて農家が刈入れを急がないことも一因と見られてゐる、從つてこの期近に對し賣方の思ふ通り正米が暴落し而して現物が集るかどうかは頗る疑問視されてゐる狀態である

各地の作柄觀

內鮮共に第一回豫想の大增收は旣に相場の上に織込んだ獨句として同豫想の發表如何を待つより外ない秋揚げ天候の良好から云へば荷殖へるとも減ずるなどといふ事は豫想し難いが最近に至り稻熟米と稱し穗首が弱くなつて死米となつた所が何所も非常に多いといふ事から二回豫想は幾分減ずるものと觀察する向が相當に多いのみか過日滿州の米穀大會に列席した各地穀物商の作柄觀を綜合しても稻熟米は一株に對し甚しいのは二本以上もありこれが收穫に及ぼす影響[illegible]

正米

仁川期米本玉表

[illegible]

京城

[illegible]

仁川

[illegible]

仁川古米愈一掃

去る十一日現在の仁川在米は合併米一千四百九十八叺で前週に比し三千四百〇八叺の減少を示し館同の古米も愈一掃するに至つた、その他も白米殘存は一石の在庫もなく大豆七十叺小麥七千二百八十九叺、胴豆一千二百七十叺湖鑛糙米百袋遷來米四百八十袋外米一萬一千百袋である

堂島前場情報

絶好の秋日和に政府の米價調節何んのそのと吉村は今朝も小河、村岡、澤先其他から猛烈に賣つてゐたが一方米價調節に期待せる中の谷、北國筋及地場強氣は安値く〳〵を買ひ進むでゐた

釜山 天候晴れの休日越の市場は然近持米筋の賣物薄下らも新米の出廻りに先安見越去らず期近べの不味に秋氣を見せたが、精米筋賣逃き筋の買進みに結局前値同樣と保合ひ與北投良二十四十錢神力十九圓五錢南鮮良十九圓九十錢神力十九圓四十錢見當を唱へ一千三百三十叺の取引があつた

群山 二日間の出廻りが相當あつたのと各地期延べの不味に鎖物謝出し杉田筋の不出合ひに手控へ、粘米筋も目先安見越にその日必要の外買はず氣配漸切り弱く丸七三等十九圓八十錢四等十九圓四十錢見當と七十錢方の惜落となり早くも新米氣分となつた

大邱 頭上良好、環境に出廻り薄く新米出廻未だなく位切から手持筋賣急がず休日越に當用必需筋の買ひ進みに依然強調を迎り各地期延の不味に關値同樣となり殘良十九圓五十錢神力十九圓見當を唱へた

木浦 本浦は產地よりの出廻り依然なく定期延米の不勢を移して人氣一段と惡化し小白年ら當用筋の買あるも高値手控へに商內出來ず內七三等二十圓五十錢四等十九圓七十錢見當であつた

仁川穀物出入（十三日）

[illegible]

群山廻米報（十三日）

[illegible]

大連特產相場

[illegible]

仁川 顧客本位 期米 大

株式（十三日）

京取短期

銘柄		寄付	大引	高値	安値
京取	前	三〇	…	三一	三一
京取	後	…	…	三〇	三〇
鐘新	前	…	…	[illegible]	[illegible]
鐘新	後	…	…	…	…
大新	前	四三〇	四三九	四三〇	四二九
大新	後	…	…	…	…
安取	前	…	…	…	…
安取	後	…	…	…	…
東新	前	八八三	八八三	八八五	八八三
東新	後	…	八七九	八八〇	八七九

受渡と日歩

	受渡	日歩	代引
取	一四	一〇錢	五三〇枚
新	…	…	…
取	…	…	…
新	四三	一六	四七〇
取	九	八	一四〇
新	三三	三六	二〇
新	八〇	三一	三一〇
新	…	…	…
新	…	…	…
新	…	…	…

東株短期市場

	寄付	大引	高値	安値
東新 後前	八八五	八八六	八九〇	八八七
兵	…	…	…	…
貝	…	…	…	…
新	…	…	…	…
式	…	…	…	…

大株短期

銘柄	寄付	大引	高値	安値
大新 後前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新 後前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日產 後前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新 後前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日魯 後前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大株長期

銘柄	前寄	前引	後寄	後引
大株	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	四三三	四三三	四三一	四三一
日產	…	…	…	…
同新	…	…	…	…
郵船	…	…	…	…
同新	三六	…	…	…
鐘紡	三四〇	三三六	三三八	三三七
同新	三五二	三五七	三五五	三五四
日魯	三六五	…	…	…

定期建玉表

	賣方	買方	建玉數
京取	二	六	一、〇〇〇
大新	八	五	一、八〇
鐘新	一	六	九〇
東新	六	六	一、一〇〇
仁新	…	…	…
安取	…	…	…

出來高 [illegible]

東京現株

銘柄	
東株	一〇一〇
同新	[illegible]
東拓	[illegible]
同新	[illegible]
京電	[illegible]
日石	[illegible]
南毛	[illegible]

期米（十三日）◉仁川

	當限	中限	先限
前場 (一)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(二)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(三)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(四)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(五)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(六)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(七)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(八)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(九)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(十)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
後場 (一)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(二)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(三)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(四)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(五)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(六)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(七)	[illegible]	[illegible]	[illegible]

限月 當限 中限 先限；出來高 [illegible]

◇東京 前場 後場 [illegible]

◇大阪 前場 後場 [illegible]

◇兵庫 ◇下關 ◇桑名 [illegible]

市內延べ

◇釜山 ◇大邱 ◇群山 ◇木浦 [illegible]

大阪現米賣合 [illegible]

市中米標準値 [illegible]

◇鐵平社 [illegible]

市況（十三日）

◇大阪棉花 ◇大阪棉絲 ◇東洋棉紗 ◇大阪市中外棉糸 ◇大阪砂糖前後場 ◇大阪砂糖現物 [illegible]

川合又五郎（35）

鳥江鐵也作 佐藤松華畫

因果流轉（三）

又五郎とお梅の間に長い沈默が續く。

柳繊は目のあたり若い男女が物に囚はれた樣な目を伏せて默り合つてゐる姿を見ては、そこへ飛びだして行く氣にもなれない。

だが、何事か二人は心配さうで ある。

女のひどく沈んでゐる事。

若旦那のあの思ひつめた顏。

きつと二人は、何か何かなやましい問題に逢着してゐるのだ。

柳繊はさう思ふと、身の素性も氏も判らぬ女にかゝつて心配してゐる又五郎の心根がいぢらしくもいたはしくなつた。

『若旦那！』

柳繊の口からほとばしる

ハッとして二人は立上つた。そして今の一瞬に少からず驚かされたらしい。

サアからいへば、若い二人の話を邪魔に邪魔する樣ですが、そこは年の功とでも申しますか、大方お梅樣方がどんなことを考へてゐなさるか位は讀めますよ』

と低くさゝやく。

又五郎は顏色をさゝれたので、キヨトンとした。

『柳繊、實はいろ〳〵考へあぐんでゐるんだ。いつか一度お前に話をしやう〳〵と思つてゐたんだが、そのなりを擔ないでゐる、今日は一度お前にこの事はぜひ相談にのつてもらはうと思ふ』

又五郎は少しの間、柳繊の顏色を見てからさういつた。

『いや、皆までおつしやるな、若い時は誰しも同じ戀の惱み。戀への手數はチヤンと私がつけませう。もとよりこゝにおかくまい申した時から實はよい似合の夫婦とひそかに喜んでをりました。ようしい萬事お任せ下さい。大旦那様へもまたあの娘の家へも私がよく話をして……』

柳繊の鶴の一聲を又五郎はさへぎつた。

『待て。柳繊、わしはそれをお前に相談しやうとは思つてゐないのだ。實はつく〳〵困り果てゝゐることだが……』

『何をそんなに困んなさる事があるんですね。ハヽア判つた、すると先方の親が承知しないとでもいふのですか。それにあの娘は一體どこのお嬢樣ですね』

『本町の酒屋の娘、お梅といふのだ』

『フーン、するとあの先年川口十郎樣へ迎へられた花嫁御の姉娘ですか』

『さうだ、その妹だ、ところで先方の親はわしとの仲を不承知といふのだ。それに人の思ひものだからなア……』

『ナヽ何ですつて、人の思ひ者とは……』

『柳繊、あの娘には近藤源太夫も戀してゐる。わしは最初その源太夫の文使ひ、娘の心は源太夫には向かずにわしに動いたのだ』

『エツ』

柳繊は驚異の目を瞠る。

又五郎はお梅を自分の背後にかくす樣にして、柳繊の方をジロリと見た。

そこにニヤリと笑つてゐる柳繊が突立つてゐる。

『どうも邪魔をしてすみません、折角のお話し中を……』

『ナーニ、構はないよ。しかしお前が聞やりとは思つてゐなかつた』

『ハイ、今日は大旦那様（半左衛門の事）が非番でございますので、今日は郎へよらなかつたのかい』

私も緊をさせていたゞいてをりますよ』

と柳繊はニーと梅林の中から現はれて來る。

又五郎もその柳繊の方にノソノソと歩み寄つた。

お梅はまた歩み寄つた樣な面持をしてゐる、緣側に腰を下した。

『ねエ、若旦那、大層お二人共何だか心配さうな顏をして話し合つてゐなさるが、一體何のお話をなすつてゐらつしやつたのです』と

有効確實にして 瘧病 マラリア 特効丸 を保せる 和田元町二ノ八八 本舗 林藥房 振替京城三二三番 京城府各藥店にあり

山田耕作全集

日本樂壇の最高權威!!

獨樂のやうに無心に
(山田耕作)

私の樂壇生活も、もう廿五年になる。顧れば實にあわたゞしい時の流れであつた。實に目まぐるしい四半世紀であつた。しかも私は、私の眼前を一氣に通り過ぎたこの廿五年が、まるで一陣の風のやうにすら思へるのだ。それは私にとつて幸福だ。私は今この過去廿五年を語るに際して、誇りがな謂の衣を脱ぎ捨てて、たゞ卒直に言ひ斷らう。

私はよく働いた! 獨樂のやうに無心に廻つた。だから時の經つのを知らなかつた。然し私は他人のために廻いたのではない。全く私自らの爲びのためにだつた。まるで獨樂のやうに、おろかしく、激しくそして無心に。――

それ故か私は、今、過去廿五年に亘る全作品の清算をするに際しても別に深い感慨も覺えない。たゞよくも書き溜めたものだと思ふのみだ。要するに全集十五卷に盛られる七百餘の作品は私の分身だ。從つてその容姿如何は生みの親である私の口にすべきことでない。そして私は、來るべき新たな生活においても、たゞ無心に生きようと念ずるのみだ、できるなら、いま少しく澄み切つた心から、あの獨樂のそれのやうに、無我の歌を、よき歌を。

歌謠曲集(2)
第一回配本・十月十五日出來

『世界音樂大全集』の刊行によつてわが音樂界に絶大なる貢獻をなせる我社は、光輝あるその第二次事業として今玆に『山田耕作全集』を發表する。實に日本が世界に誇負すべき唯一の大作曲家たる山田氏の全作集、常に創意に溢れ泉の如く不朽の勞作を生んで藝術日本の爲に萬丈の氣を吐ける世界的樂人たる氏、氏の雷名は三歳の兒童と雖も深く之を記憶する所、今や時恰も此の偉大なる作家の樂壇生活廿五周年に當り、その廣大なる半生の勞作を清算して玆に本全集の成案を見る。寔に我樂壇空前の壯觀と云はねばならぬ。見よ、われ等の言葉われ等の感情をもつてわれわれ日本人にその心を詩を夢を愛を息吹を直接に語る國實的藝術家の赫々たる功業を! 徒らにシユーベルトにのみ求め、ベートーヴエンにのみ仕ふるを止めよ、名曲一切の典型が玆に在る、新音樂一切の源泉が玆に在る! 讃むべき哉『山田耕作全集』!

全十五卷目次

見よ光芒燦たる天才の偉業!!

- (1)―(3) 歌謠曲集(三册)
- (4)―(6) 童謠曲集(三册)
- (7) 國民歌謠曲集
- (8)―(9) 合唱曲集(二册)
- (10)―(11) ピアノ曲集(二册)
- (12) 絃樂曲及び小合奏曲
- (13) 樂劇及び劇樂
- (14)―(15) 管絃樂曲集(二册)

豫約募集

規定
▼全十五卷
▼四六倍判二百頁
▼並製壹圓八拾錢(一時拂 廿五圓廿錢)
▼特製貳圓(一時拂 二十八圓)
▼共に極美製本
▼送料一册廿四錢
▼申込金を要す

締切期日 十一月廿五日

內容見本進呈

世界音樂全集
追加御申込を受く▼並製壹圓八拾錢▼特製貳圓▼詳細は內容見本御參照を乞ふ

東京日本橋 春秋社 振替東京二四八六一

總督認可 京城第一自動車學校
創立大正八年●朝鮮唯一ノ正式學校●各種試驗施術●最大完備ノ
自動車ヲ學バントスル者ハ他ノ退徒ヲ辭サズ本校へ來レ
二錢切手封入申込學則進呈
京城黄金町六丁目

新秋、書齋への贈りもの

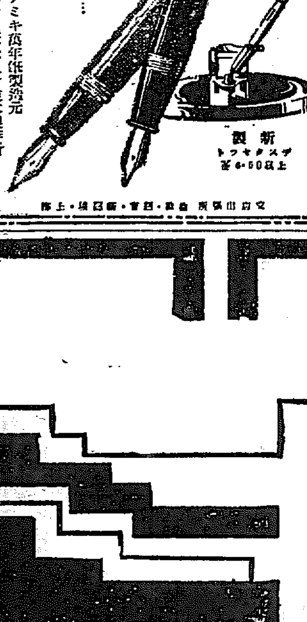
- 合金學　俵國正治著　一卷 ¥3.80　二卷 ¥6.30
- 最新製紙工業　前植孝著 ¥4.60
- 鑛產物工業分析法　船木勝三著 ¥5.00
- でーぼーう平面幾何學研究法　吉田好九郎著 ¥2.80
- 球面三角法　新宮恒次郎著 ¥3.00
- 高等平面三角法　川本武司著 ¥2.50
- 函數論　吉川實夫著 ¥3.50
- 一次函數論　松本敏三著 ¥2.00
- 倫理學說十回講義　中島力造著 ¥2.80
- 倫理學概說　桑木嚴翼著 ¥2.60
- 人生の意義と道德の淵源　遠山椿吉著 ¥2.50
- 普通地質學講義　横山又次郎著 ¥3.00
- 生物學通論　大島正滿著 ¥3.80
- 天然紀念物解說　三好學著 ¥4.50
- 改訂增補　最新植物學講義(全三卷)　三好學著 各¥10.00
- 改訂增補　物理化學　大幸勇吉著 ¥6.00
- ローレンツ物理學　長岡半太郎・桑木彧雄著　上卷¥4.00　下卷¥4.50

東京市九段坂下　振替東京五〇一番　冨山房

けふは文學・學術研究書の圖書選です

- 支那文學史綱　兒島獻吉郎著 ¥2.60
- 支那古韻史　大島正健著 ¥3.00
- 思想と人格　深作安文著 ¥3.50
- 教育及教育學の背景　遠藤隆吉著 ¥3.50
- 人類學上より見たる西南支那　鳥居龍藏著 ¥6.00
- リツケルトの價値哲學　松永材著 ¥4.50
- プラトーン全集(全十一卷)　木村鷹太郎著 ¥50.00
- 澤柳全集(全六卷)　澤柳政太郎著 ¥36.00
- 日本文獻學・文法論・歷史物語　芳賀矢一著 ¥2.80
- 國語と國民性・日本漢文學史　芳賀矢一著 ¥2.80
- 國文學史十講　芳賀矢一著 ¥2.00
- 月・雪・花　芳賀矢一著 ¥1.70
- 國民性十論　芳賀矢一著 ¥1.80
- 謠曲物語　和田萬吉著 ¥4.00
- 惜陰鳥道歌　友枝遠水著 ¥1.80
- 弘道館記述義詳解　菅場友著 ¥3.80

智識機能、總動員の秋



バランス型
高級萬年筆 パイロット

一九三一年式
すばらしい勢で
流行はバランスへ……

新製

グンヒルナミキ萬年筆製造元
東京 株式會社 並木製作所

講義錄

◎何時でも入會が出來る!
新時代に活動せんとする諸君は須く本會の講義錄に依り、獨學勉學せよ
◎內容刷新增用科目增補

前文部大臣 水野錬太郎閣下推獎
正則中學講義錄
一箇年半卒業　會費一ヶ月金六十錢

前農林大臣 山本悌二郎閣下推獎
農學講義錄
一箇年半卒業　會費一ヶ月金八十錢

內容見本 申込次第進呈

正則中學會
東京市外高田町三〇六番地　電話牛込五二一四番　振替口座東京三九五四九番

信仰と修養
一、キリスト教の諸種書籍を也備して御貸與いたします
一、本會へ御入會の方に毎週『京城新生』を御送りいたします
一、本文中の書籍目錄はお申越し次第お送りいたします
京城府齋洞三三(ゲール氏邸)
京城新生會

洗練せる 京城荷札
本町四丁目(電本二一七七番)

新ドイツ語講座

前駐日獨逸大使 ゾルフ閣下御贊助
文學博士 山岸光宣監修

獨逸語のABCより高等程度迄全十二卷の系統的大講座、新學期開始目下特典附新會員募集中
御入會は今、第一卷より順序よく、御申込は全國書店又は直接本社へ、內容見本申越次第無代進呈

ガルテンハウス進呈

獨逸語研究社

目黑書店

- 歷史研究會著　新東洋史讀本
- 時野谷常三郎著　歐洲史蹟觀
- 田中啓爾著　史料的日本歷史
- 齋藤斐章著　西洋國民史 卷上
- 勝峯月溪著　古文書學概論

發行所 東京市京橋區南傳馬町 目黑書店 振替東京二八〇九番

胃腸に

タカヂアスターゼ
藥學博士 工學博士 高峰讓吉氏發見

單に澱粉消化素のみならず蛋白、脂肪等の各消化素をも含み、消化酵素の寶庫とまで讃評せられ世界的聲價を博しつゝあり

(1) 消化不良に因する總ての胃腸疾患 (2) 無力性胃弱者 (3) 結核其他慢性病者、重病恢復期等苟も食慾を亢進せしめ、消化を佳良ならしめ、榮養の增進を欲する總ての場合に賞用せらる

京城府本町三丁目 朝鮮三共組　東京室町 三共株式會社 大阪・臺北・奉天

三共の藥品

府縣任せの失業救濟を 六年度から國家で斷行
地方長官から實情を聽いて 内相敢然として決意

【東京電話】安達内相は今回の地方長官會議の結果農村問題並に失業問題が意外に緊迫してゐることが判明し、十三日午前十一時官邸に潮次官、三邊土木局長、吉田社會局長官その他を招致し對策を協議した結果、從來府縣その他に任せてあつた失業救濟事業の施行を六年度より國家に於て斷行するに内定、近く經費三千萬圓乃至五千萬圓を大藏省に要求する意向で、内相から濱口首相、井上藏相、外各閣僚に諒解を求むる筈である。右の財源その財源として失業公債法を制定するのではないかと見られてゐる

救濟事業勞力費も 全額を國庫で補助 内相から藏相に交渉

【東京電話】内務省は別項の如く失業救濟事業を國家において執行する事に方針を内定したが、更に從來失業救濟事業に對し勞力費の二分の一を補助してゐたのを全額補助となし得るやう大藏省と交渉する事とし、これが原案を社會局にて作成することに決定した

樞府改革問題も 龍頭蛇尾に終るか 巨頭連に不快の色 それに勅令改正の難關もありて

【東京電報】樞密院改革問題は去る十日の有志顧問官第一回協議會にて改革の中心を御諮詢案御下附後の第一讀會開催前に審査委員會の假設可の二項目に限定され、樞府の權限縮少、大臣決議權削除等の本質的改革に對しては何等世論の期待を得るものなきに至つたが、倉富、平沼正副議長初め伊東、金子氏等元老株は斯る微温的改革にも不快の念を持してゐるので、ほかに日和見的形勢觀望論者が增加し、來る十五日の本會議後の第二回協議會でも餘り多數の出席者を得るは至難と見られ、結局本改革問題は龍頭蛇尾に終るものと見られ、提唱者なる岡田顧問官等もその逆境に關心の模樣があり、しかして第一讀會開催も勅令改正の難關あり、結局重要議案に對し全員委員會を開き政府の説明を聽取するとの内規改正に落つかんとしてゐるもの丶如く、十五日の協議會の成行は相當注目されてゐる

第二回協議會に 何人出る 前途に大影響

【東京電報】樞府官制改正に關する第二回協議會は十五日午後開會、富井顧問官から十日の協議會の經過を報告の上意見の交換をなす事となつたが、これに先ち十四日午後一時半開會の富井顧問官が委員長たる國際勞働條約審査委員會を機會に前回缺席の鎌田、石田顧問官に諒解を求むる筈で、第二回の協議會には倉富、平沼、伊東、金子、久保田各顧問官は恐らく缺席するであらうから、八顧問官以外更に何人の出席者を見るかは協議の前途に影響するので注目されてゐる

翰長樞相訪問 富井男とも協議

【東京電報】二上書記官長は十三日午前八時半倉富議長を私邸に訪問し、來る十五日開かれる樞府事務報告會の件につき各顧問官の意向を傳へ種々打合せをなし、更に協議會座長たる富井顧問官を訪ひ議長と會見の結果を報告し、約一時間にわたり協議を遂げ十時二十分辭去した

次の樞府議案

【東京電報】樞府は十五日午前十時宮中にて　天皇陛下の親臨を仰ぎて定例本會議を開き左の議案を上程可決する筈で、各項とも官制改正の件である

一、朝鮮總督府官制中改正の件
一、臺灣總督府官制中改正の件
一、道府地方官々制中改正の件
一、關東廳官制改正の件
一、樺太廳官制改正の件
一、南洋廳官制改正の件
一、奏任文官特別任用令改正の件

鮮米移入調節 協議なほ纏らず 外米制限のみ決定 昨日の關係三省合同協議會

【東京電報】米穀調節策を樹立すべき農林省および拓務省、朝鮮總督府の合同協議會は十三日午後二時四十分農相官邸に開會、農林省より町田農相、松村、石黒兩局長、拓務省より小坂次官、殖田殖産局長、朝鮮總督府より殖産局長代理として湯村農務課長、有賀殖銀頭取等出席、先づ町田農相より米穀恐慌の實行に當り内鮮歩調を一にする要ありと述べ、朝鮮總督府側の意向を聽取したに對し、湯村農務課長より

一、鮮米移入調節
一、朝鮮への外米移輸入制限
一、滿洲粟輸入制限

につき朝鮮總督府にて講究中の具體案を詳細に説明し、小坂拓務次官これを補ひ意見の交換をなした結果、外米移輸入制限には意見全く一致したが、鮮米移入調節と滿洲粟の輸入制限についてはなほ意見の一致を見ず、農林省にて慎重協議の上拓務省、朝鮮總督府と更に合同協議會を開くとになつた。なほ農林省では鮮米の調節につき十五日午後拓務省と朝鮮總督府との協議會を開くとの事である

日羅兩國の通商暫定取極 十五日の樞府會議に上程に決定

【東京電報】豫ねて樞府に御諮詢中の日本とルーマニア兩國間の通商暫定取極に關する公文交換の件は十五日の樞府本會議に上程する事に決定した

國際勞働條約 樞府精査委員會

【東京電報】國際勞働條約に關する樞府第一回精査委員會は十四日午後一時半より開會、樞府側富井委員長以下各委員、政府側外相、内相以下關係官出席審議に入る筈である

梨本宮殿下を 仁政殿に御招待 李太妃殿下御晩餐會

李太妃殿下には御滯城中の梨本宮殿下を十三日午後六時半仁政殿に御招待、公家殿下、齋藤總督、金谷軍司令官、兒玉政務總監、朴泳孝侯、尹德榮子、閔丙奭子等朝鮮貴族、森岡警務局長、通野警察部長、小山田憲兵隊長、韓李王職長官、篠田同次官および李王職高等官等五十餘名に陪食仰付られ、御晩餐後朝鮮雅樂、朝鮮舞樂等の餘興を御覽になり、午後九時御宴終了、梨本宮殿下には御機嫌麗はしく同十五分ホテルに御歸還遊ばされた

五億餘圓の補充費を 三億圓見當に 主計局の査定方針

【東京電報】海軍補充計畫案は七日大藏省に提出され、十二日午前を以て連日に亘る海軍省側より大藏省に對する説明を終了したので、大藏省側堀井主計局長は十三日正午藏相を官邸に訪問、海軍省案の内容を詳細報告、主計局査定を開始するに就て大藏省としての根本方針を打合せた。しかして明年度豫算編成に就ては他の部分の主計局案はすでに成り十五日より豫算閣議が開かれるので、これを一般豫算と一應切離し主計局査定案の作成を急ぐことになつた。今日までに決定せる査定案方針左の如し

一、制限外艦艇は必要已むを得ずと認めたもの以外これを削除す
一、制限内艦艇は十一年度までに完成し得る艦艇は相當減額の上大體容認する、又十一年度までに竣工し得る艦艇は本計畫と切離し後年度にてこれを考慮する
一、航空隊增設は縮小せしむ
一、内容充實に關する艦艇改裝は最少範圍に止む

斯くて主計局は要求額五億五百萬圓に對し三億圓見當に削減する模樣で、最後の政治的解決によつて纏まるところは大體三億三、四千萬圓で殘り一億六、七千萬圓が減稅に充當されることになる模樣である

海軍も却々讓らず 結局兩省協議會まで行くか

【東京電報】大藏省側が海軍補充計畫を三億圓程度に削減せんとする意向なるに對し海軍側は絕對反對の意向を有し、大藏省が兩三日中に査定案を以て海軍と折衝を希望して來ても海軍案に大斧鉞を加へんとするものならば目下軍令部出張中であり大臣も近く演習に行くので數字にわたる交渉には應じ得ない、大藏省は三億圓程度に削減せんとしてゐるやうであるが假にそれが四億に近い三億圓程度にしても承知し得ないといふてゐるし、若しそんなことをしようものなら政變も起りかねない重大事態になるであらう。大臣、軍令部長、各軍事參議官が廿七日頃歸京するまでは補充計畫の交渉は到底進展することなく、結局具體的交渉に入るは十一月初めとならうか、今後の補充計畫は過般大いに問題となつたものだけに大藏省との交渉は相當もめるとは明かで、兩省の折衝が行詰つた場合は兩省協議會を開き局面打開をはかることになる模樣である

朝鮮米の 輸出計畫 三井物産秘かに 採算その他を調査

米價有の全國的豐作による米價の慘落に直面して政府は過般來外米の輸入制限、新米の買上、貯藏米に對する低利資金の融通、朝鮮米の移入調節等あらゆる對策に專念なき有樣であるが、この外政府は政府の所有古米の海外ダンピングの計畫を樹てゝまづ見本として三井三菱をして支那、南洋方面に輸出せしめることに決定し、内命をうけた三井、三菱は秘密裡に玄米に改裝して準備を進めてゐる。而して米の海外輸出は米價維持の對策としては最も有効なる方法として今や各方面から米輸出の成行について頗る注目されてゐるが、三井物産京城支店でも鮮米の輸出を密かに計畫し過般先づ鮮米の見本を上海、シンガポール、ジャバ等に對し發送するところあり、引續き運送費、その他諸掛り、仕向地の消化可能狀況等を支店に對し照會中で、この結果、輸出採算が引合ふとなれば斷然鮮米の海外輸出を積極的に敢行するもの丶如くである

◇…即ち　數量的に本年度は朝鮮としての米穀の需給狀態は收穫千九百三十萬石、これに外米の供給量を四十萬石、粟の輸入を七十萬石と押さへて、一方鮮内消費一千二百萬石、内地への移出五百萬石と見て、差引二百四十萬石程度の過剩米を生ずることゝなるから、過剩米の處分については當然輸出等に對して血路を見出さねばならぬ事情にせまられてゐることからして、鮮米の輸出が可能となれば米の滯貨に惱まされてゐる内鮮市場には頗る好影響を與へるものとしてその成行については多大の注目を惹いてゐる　なほ鮮米の輸出が果して可能であるかどうかといふことについてはかなり議論のあるところで、内地が政府の或る程度の補償をうけて古米を輸出するのに對して、朝鮮は古米といふものがなく全然三井自身の計算に於て新米の輸出を行はねばならぬ事情もあり、一方仕向地が我國同樣米を消化し得る餘地があるかどうかも頗る疑問で、更に運送については仕向地直航の船便がなく、内地に於て積替へをすることになれば頗る採算が困難となる點等から一部には悲觀説もあるやうであるが、何れにせよ三井支店が調査を開始したことについては輸出の前提であると見ることが出來るから、恐らく今月末か來月中にはいよ／＼三井の手で鮮米の海外輸出が實現するのではないかと見られる

まだ決定的ではない 三井物産支店當事者談

右につき三井物産支店當事者は左の如く語つた

未だやるかやらぬかは決定してゐない。政府や本府の内命があつたものではなく、全く自己の採算でやることだから、採算が合はねば當然止めなければならぬ。たゞ見本も既に各方面に送り、目下運送賃その他諸掛りについても各支店に照會中であることは事實だ。とにかくその回答が近くとも來月中に判る筈であるから、その上でやるかやらぬかを決めることにならう

北方の三巨頭 連名で通電を發す 和平實現の曉は― 相共に下野せんと

（上）閻錫山氏（中）馮玉祥氏（下）汪精衛氏

【北平十二日發電】閻錫山、汪精衛、馮玉祥三氏は連名を以て通電を發したが、それによると北方派、奉天派、南京派間に和平會議を開き軍事善後處置を公平に解決し和平實現後閻、汪、馮三氏とも責任を負ふて下野するとあるが、同時に今次内亂の根源たる蔣介石氏も個人獨裁の責を負ひ下野すべきであるとの意見を含めてゐる。右に對して蔣介石、張學良兩氏が如何に回答するか、少くとも學良氏の意志表示は今後政治的解決の大勢を支配すべく重要視されてゐる

三巨頭の通電内容

【北平十二日發電】閻錫山、汪精衛、馮玉祥三氏の和平通電内容左の如し

昨秋來内戰又起り國家崩壞し人民塗炭に苦しむ、その原因は蔣介石の個人獨裁にあり、國民會議實現、約法制定、全國代表大會召集の三點は黨を整理し國家統一をはかるため絕對條件となす、余等これを屢々言ふも効なく遂に兵亂を開くに至る、國家人民の損失擧ぐべからず。張學良の和平通電發出以來局面初めて曙光あり、最近蔣介石の通電を見るに前記三點に對し等しく服從を表示す、余等は學良の和平主張に贊同し、その實現を促すべく既に一齊に黃河北岸に撤退を命じ停戰を實行して和平解決を待つに至る。軍事上の善後處置も公平適當の措置あつて初めて安寧に期すべし。希くば學良先生及び國内賢達の士和平會議を發起して公平の方式により和平辦法を決せんことを、余等三名は上述の主張にして貫徹せば即時引退すべきなり、誠意を以て告ぐ

和平會議 北平で開くか

【北平十二日發電】閻、馮兩派、改組派、西山派が結束を固めてゐるは恐くべき事實で、和平會議開催は奉天派も贊成してゐるので北方派の希望通り北平に開かれるであらうと見られてゐる

吉惠線起工促進 三郡聯合郡民大會 城津に開いて決議文可決

【城津特電】吉惠線鐵道起工促進城津、吉州、甲山三郡聯合郡民大會は十二日城津座において開催、座長に山下彌太郎氏を推し各地よりの代表こも／″＼立つて熱烈なる熱辯を振ひ、左の決議文を可決した

吉惠線鐵道は咸鏡中部地方約一千方里に亘る地域の開發に資し二十萬郡民の利害休戚甚大なる關係を有するを以てこれが速成を熱望しその目的の貫徹を期す
昭和五年十月十二日三郡聯合郡民大會
座長　山下彌太郎

かくて決議の實行方法に移り座長指名の十名の委員を擧げてこれが實行方法を協議し、委員會において決定したる
▲決議文を要路に打電すること▲決議文を各新聞社に打電揭載を依賴すること▲この際各郡より代表者を上京せしめ請願すること▲決議の實行を期するため期成會を組織し運動を繼續すること▲惠山鎭鐵道速成三郡聯合期成會規約案
滿場一致可決したる上規約に基づきそれ／″＼役員を推薦して散會

援助を求む 山下大會座長より 本社に宛て

【城津特電】右三郡聯合郡民大會座長山下彌太郎氏よりその決議文を本社によせ援助を求めて來た＝決議文は前揭通りにつき省略

收益稅が理想だが 先づ現行稅の改正 五項の要望を可決 ◇―商業會議所聯合會決議

【夕刊つゞき】臨時朝鮮商業會議所聯合會は一時再開大村會頭（議長へ京城）より委員會の經過につき左の如く報告す

委員會の決議　現行の營業稅は出來得る限り速かに收益稅に改められんことを切望す、然れどもこれが改正については相當の時日を要するものと信ずるにより財界の萎微その極に達し深刻なる不況に直面しゐる一般營業者の窮狀に鑑み、この際現行營業稅を左の如く改正せられんことを要望す

一、現行營業稅率を各營業者の實情に即し平均半減程度に引下げられたきこと
二、現行物品販賣業に對する課稅標準は同一種目に包含せらるゝ營業中收益步合に著しき差異ありと認めるもの少からざるにより各營業態に就き營業取引の實情を精査し卸小賣を通じ各甲、乙、丙の三種に區別し負擔の公正を期せられたきこと
三、その他の營業においても稅率の不公平なるものあるにより詳細調査を遂げ公平に改訂せられたきこと
四、現行稅令による免稅點は營業者の擔稅力より見て過重に失するを以て適當に引上げられたきこと
五、諮問機關を特設せられたきこと

右委員會の決議を滿場一致で委員會案を可決、續いて緊急動議として京城商議提出の
一、米價の慘落に因る農民の苦痛並にこれに伴ふ一般商工業者の窮狀を緩和し併せて近時遞增の傾向にある失業者救濟の爲め諸材料勞銀の低廉なる時期を利用し官公署その他一般諸工事の繰上施工又は新規企業の促進方を要望する件
に移り、直ちに可決、最後に午前中保留となつた
一、朝鮮商工會議所設置に要する件
を附議、新商工會議所設置經費八千三百六十圓は殆んど事務費であつて、これを削減することは出來ぬ、從つて各會議所において負擔にたへられずとするならば廢止する外途はないが、更に研究を要するものとして次回まで保留となる。かくて聯合會は議案全部の審議を終り午後三時十分閉會した。なほ第二日（十四日）は出席者全部が右決議を齎へて本府に陳情することゝなつた

條約批准書 寄託式早めらる 米國政府の好意で 我批准書途中を空輸される

【東京電報】ロンドン條約の批准寄託は政治上經濟上の理由から日、英、米とも出來るだけ速かならんことを望み、十一月末アイルランドの批准を待ちロンドンに擧げらるべき批准書寄託式を繰上げて十一月はじめを期して行ひ、更に元旦より條約實施の可能性も認めらるゝことゝなつた。そこで萬一寄託式の早めらるゝやうな場合に備へるためアメリカ政府では好意的に日本の御批准書を載せた氷川丸がバンクーバー到着と共に日、米領事立會の下にこれをカナダ政府當局より受領しアメリカ飛行將校が携帶し軍用飛行機でニューヨーク迄空輸し、ニューヨークで更に軍縮準備委員會出席のため渡歐する國務省西歐部長ボール氏が携帶して十月十八日ニューヨーク出帆ロンドンに向ひ、親しく松平大使に手交することになつた。斯くて我國御批准書は廿五日頃無事ロンドンに着くことゝなつた

邦畫發表延期

【東京電報】帝展日本畫の入選は十三日夕刻發表の筈であつたが審査未了のため十四日に延期された

人

◇飛鋪秀一氏（咸興府尹）新任挨拶のため十三日本社來訪、同夜家族同伴京城發赴任
◇久水三郎氏夫人　併合以前より朝鮮とは古き緣故を有する久水三郎氏令夫人は豫て病氣のところ東京市外高田町雜司谷旭出四三の自宅にて十三日逝去
◇航空往來（十三日夕到着）
下り▲杉原佐一氏（大阪より）

太平漫語

宇垣陸相の辭職が時機の問題だといふものがあるが、陸相の病氣の方は今のところ時機の問題だらう▲結局、辭めるも辭めぬも時機の問題、とまで置いた方が間違ひがなくてよい▲當の宇垣陸相も、進退を氣に揉んで訪ねて來る閑人には、進退については絕對に心配しないでくれ、と首をたゝいて見せ、病氣の見舞客には、歸京は時機の問題だから心配するなと哄笑してゐる▲補充案と減稅を除いた明年度の豫算は十四億二三千萬圓見當だといふ、濱口内閣から仲を拔いて見たところ、目方はこれだけある、といふわけでもあるまいが▲海軍の補充案と民政黨の減稅案とが明年度豫算の骨だとすれば骨の拔かれた十四億何がしは、まだ政府の豫算ではなく大藏省の小役人の豫算だらう▲餘る金の要る補充案と、金の入らぬ減稅案とを政府がこれからどう按配して、豫算に血と肉をつけるかが問題、一つは海軍の命がけの問題、一つは濱口内閣の命にもかゝはる問題であるところに注目を要する▲師團對抗演習も豫期以上の成果を收めて終つたのは何より。演習前後京城は兵隊さんに占領せられたが、京城人士が快く兵隊さんに全市を明け渡したことは、興奮の滿足を買つたと思はれる。兵隊さんといふものは、一般人が鐵砲や義務や愛國心を忘れても、もてさすやうに出來てゐる。淡泊なところがほれられるのだらう▲二師團配屬のつかまいぬところへ、また汽車で大金が盜まれる。前車の轍らざるを寄貨に、後者がつけ込んだのだらう。汽車の仕事に、何パーセントの安全率を發見したといふのか、いま／＼しい―

◇經　濟◇

國運が 南間島に活躍 石建坪市場開始

間島方面は非常な豐作で龍井、琿春兩方面を合して大豆の産額百萬石を超ゆると目されてゐるが、これが取引の圓滑を期するため、國運は朝鮮運送と連絡をとり、圖們鐵道對岸の石建坪に市場を開くことゝなり、その準備もほゞ完了した。同市場は間島同線上の重要なる意義を有するものとして總督府側でも極力援助し、これがため特に十余名の警官を派遣して取引の安全を期することゝなつてゐるが本年同方面における大豆の産額二十萬石の中大部分はこの市場に吸收される見込みである

朝郵無配を査定

朝鮮郵船では、十三日重役會を開き、左記利益金處分案を可決し來る二十九日の總會に附議する筈
總收入金二百三十四萬四千九百二十九圓▲總支出二百二十一萬四千八百圓▲差引益金三萬九千七百二十一圓▲前期繰越金二萬四百三十二圓▲合計九萬四百五十三圓、これが處分、法定積立金千四百九十圓▲職員恩給基金積立金一萬圓▲後期繰越金三萬八千六百九十三圓（無配）

◇商　況◇

綿布保合　十三日の大阪三品綿糸は米棉、印棉高を入れて氣配頗る良好であつたが、當地の綿布は農繁期で實需貫行捗しからず、ために綿糸綿布も響かず、粗布三ヱー百五十八、九圓と保合つてゐた。しかし先物は今後の實需期待に相當高値を唱へた

人絹布保合　十三日も依然として人絹布の軟弱を入れて、當地の人絹布は氣配弱く、又今後の商内全く無きため、京城渡の平熟絲（一ヤール）二十四錢紋熟絲（一ヤール）二十六錢の弱保合であつた

亞鉛板保合　昨今需要もぼつ／＼つあり、仁川渡平板三十番七十一錢五厘波板三十番六尺五十八錢九厘、七尺六十九錢、八尺七十九錢と保合ふ

ゴム保合　十三日入電の海外相場はロンドン三ペンス八分七、シンガポール十二セント、ニューヨーク休みで變らず、神戸渡は十四錢七厘五毛、京城渡十六錢と何れも保合であつた

鴨綠江材仲値　木材は需要期にあるが、鴨綠江材はとかく外來材に壓され勝ちで、出廻り薄にかゝはらず相場は保合、京城渡の杉松一尺締八圓〃十錢、落葉松九圓五十錢、紅松十圓であつた

◇株　式◇

大株短期引跡

大新　四十二圓丁（不　變）
國新　五十四圓八（三十錢安）
日產　十九圓四（三十錢安）
山新　八十八圓二（二十錢安）

東株短期後場引

	引	高値	安値
東新	八、一	八、五	八、一

◇朝　米◇

各地期米後場止

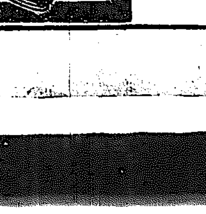
下関一五二六▲桑名十一番一四七四十二番一四七七▲名古屋一五三六▲金澤一四七七▲熊本一四七〇▲大阪最終四十三錢（一錢高）

東京期米後場

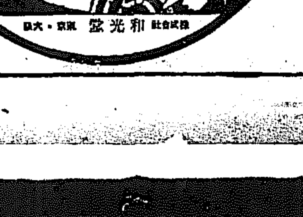
六節七〇當限止七八〇中限止六六五先限止六七七

特殊吸着療法劑　專賣特許
カーボニン
腸傳染病の豫防と食中毒に
腸内異物病原菌を吸收排除し止瀉整腸を迅速ならしむる原因療法劑
見本文獻附呈
和光堂
ARBONIN

育兒粉乳・國產
キノミール
各地藥店食料品店にて販賣
特色
純國產・從つて極めて新鮮母乳に等しい榮養價があり使用中變質することがない溶けば直ぐに飮ませられる
幾度も失敗なさつたお母樣方が初めて安心の出來る粉ミルクは『キノミール』！
（見本進呈）
和光堂



セキトメ
ボンシボ
うまくてよくきく咳止のお藥
各地藥店にあり
和光堂



社説

朝鮮の社會教化事業

中央社會教化團體聯合會では朝鮮社會事業協會及び朝鮮教育會と共に來る十一月初旬、京城において朝鮮の教化事業に就て懇談方面關係者の懇談會並に講演會を開くさうである。右懇談會に附議される議題は

一、朝鮮において更に實施を要すべき社會教化施設如何
一、朝鮮における青少年指導の具體化
一、一般教化に關する意見の交換

等である。しかしてこの會合には聯合會々長山川男をはじめ木多熊太郎氏、松井法學博士その他教化事業關係方面の名士が來會することになつてゐると聞く。

◇

かうした會合は各團體、各機關個々としては屢々行はれ、或はすでに事業を實施してゐるであらうけれど、内鮮における最も權威ある機關が相提携して研究の機會を作ることは今回がはじめてゞあらうと思はれる。それだけにわれらの期待もまた大きいわけであるが今回の會合は、第一回であるからいはゆる『懇談』の程度を出でまいが、それにしても教化事業當局の腹藏なき意見の交換および、意志の疎通によつて、將來に得る處は決して尠くあるまい。しかも講演會其他によつて一般に多少とも刺戟を與へておくとは、目的遂行の第一歩として適切の試みといはなければならない。

◇

由來、教育の中でも社會教育は至難の業に屬する。個人教育、學校教育等に比し社會教化の事業は限る術程であつて效果的に遂行するとは容易でない。この至難の事業には、主として宗教家が當つてみるものと見なければならないが今日の宗教は個人の靈を救ふとさへ充分でない、況んや、多面的なる社會の人心を指導するにおいておやだ。從つて、宗教以外に、教育的運動――たとへば教育映畫の製作上映、又は體育運動獎勵、青年訓練等。國家としても又は關係機關としても常に研究を勵げてゐるわけであるが、人心の趨向は、動もすれば、その反對の方向に逸出せんとするのが現狀である。

◇

それは、個人の生活不安がやがて社會不安を釀成し、人心が甚しく利己的傾向を帶びてゐる一方に都會文明に眩惑されてゐる青年子女が、次第に病的刺戟に惑溺せんとする傾向が著しくなつて來たため、一方反動的に嚴肅精神を主潮とする青訓事業、修養團等によつて之を阻止せんと努めてゐるのであるが、之等もや、後塵の嫌ひはあるとしても、『剛を制するに剛を以てす』の策法で、淨化の途としては一つの方法には違ひない。しかしながら、之は戰ひであつて、『指導』といふ方面にはやゝもすると却つて惡い結果を招來することがある。そこに今回の懇談會は眼目を置いて居るものと思はれるが、その議題にもある通り『朝鮮』は内地とはすべての條件において相異してゐるので、そこが研究を要する問題であり、又事業實施となれば一段の困難を伴ふわけである。

◇

わが朝鮮における教育事業が併合以來、驚異的の進歩を遂げたことは、今更言ふまでもないことではあるが、近年漸々として擧る學校設備は、内地のそれと多少内在的に相違の點があり、學校教育にも當然轉換期が來たものと見ねばならない。しかも學校教育の後段にある社會教育にもまた當然學校教育と連繫を保つ必要あり、まづ青少年の指導訓練と相まつて社會教化に當るべきであるが、どちらかといへば、まだ處女地にある朝鮮だけに早く手をつけさへすれば教化の實をあげることは内地よりも却つて容易であるかも知れない。たゞしかしわれらの望むところは局部的、微温的でなく、全般的であつて、しかも、時代にふさはしい先鋭的な運動が望ましいのである。

減税はホントウに 出來るかどうか
軍縮の成果を檢討 (上)

今回のロンドン條約で果して減税が出來るか、どうか――

それは今後大藏當局と海軍當局との交渉が進むに連れ、追々とわかつて來るであらうが、新聞を賑はす際の豫備知識として左に簡單に問題の輪廓だけを描いて見やう。

主力艦建造費

ロンドン條約の最も大きな有難味は何であるか。金喰ひ虫なる主力艦の代艦建造を五ケ年間延期したことであらう。三萬五千トンの戰鬪艦を造るには。八千五百萬圓といふ大金がかゝる。これを昭和十二年まで、一隻も建造しないといふのが今回の申合せである。この申合せに依つて海軍の留保財源の五億二千萬圓が大部分浮いて來ると言はれて居る。

五億二千萬圓の幻

海軍の留保財源――これはたゞ政府が海軍に約束した金額で、別に五億二千萬圓の現金が積立てゝある譯ではなく、又何かの税金をそれに振り當てゝある次第でもない。實はたゞ一種の幻影で、實在の財源ではない。たゞ年々の剩餘金を見込んで、約束した金であるがその剩餘金が怪しくなつた今日では、どうしても幻滅の悲哀を感ぜざるを得ないのである。

然し問題は海軍が果して右の如く考へて、あきらめて居るかどうかである。留保財源は留保財源として、あくまでもその先取特權を主張するのではないか。

實際の政策決定としては『留保財源が浮いたから、その中額を減税にあてる』といふ話はどうも腑に落ちないのである。寧ろ增税の危險が伏在してゐたのを、ロンドン條約のお蔭で、その危險が取り除かれたといふだけのことではなからうか。

補助艦の建造費

主力艦の方は右の通りであるが當面の問題は補助艦であらう。これをわが海軍がどれだけ造るつもりでゐるのか、此點がこれから注意を要するところである。

ロンドン條約の制限内で、出來るだけの補助艦を造ると、昭和七年から十一年まで、この五ケ年間にざつと三億八千萬圓の金がかゝる。八インチ砲、一萬トンの巡洋艦は一隻も造れないが、これ以上の補助艦は條約の範圍内で次ぎの如く建造し得るのである

輕巡洋艦	五〇、九五五トン
驅逐艦	三二、九三〇同
潛水艦	一九、二〇〇同
計	一〇四、〇八五同

右の建造費は五ケ年間にわたり總計三億八千萬圓に達するのである。これを五等分すると、一ケ年の平均建造費は七千六百萬圓ばかりになる。即ち

艦種	毎年平均建造噸	トン當り單價 圓	毎年平均建造費 千圓
輕巡	一〇、一九一	三、〇〇〇	三〇、五七三
驅逐	六、七八六	四、〇〇〇	二七、一四四
潛水	三、八四〇	四、八〇〇	一八、四三二
合計	二〇、八一七		七六、一四九

(大阪鐵工所の調査に從ふ)

補助艦といへども仲々馬鹿にならぬ大金がかゝる。わが海軍は果して右の通り、條約の許す最大限度の補助艦建造をするであらうか恐らくそんな事はあるまい。

日清戰役當時の珍らしい寫眞 牙山戰爭を終へて海路仁川月尾島に上陸せんとする皇軍――マーテル氏所藏

海軍大演習を映畫にして 一般に公開

【吳電報】海軍當局は本年度大演習の光景、太平洋上の決戰、江田島行幸の御儀式等を映畫にをさめ一般に公開することゝなつた。

京東鐵で荷主が組合組織
朝運と對立

京東鐵道では、小運送改善の第一歩として、貨物積卸し作業賃を鐵道運賃に含めた新運賃を近く實施の模様であるが、新運賃の實施と共に、朝鮮運送を指定運送人となし一切の驛作業を負擔せしめることに内定してゐる、これがため、同鐵道沿線の利川驛の荷主は、これに不服であるとし、荷主自身の手によつて運送を開始する目的で最近利川興業組合を組織したが、更に同鐵道沿線の驪仁の荷主も利川荷主と同一態度に出で、驪仁荷主組合を組織し、朝鮮運送と對立するに至つた

公州麗水間の 鐵道は來月末完成
麗水築港も着々進捗 【根津嘉一郎氏談】

【釜山特電】十二日朝釜山上陸直ちに海路全南麗水に向つた南朝鮮鐵道會社の社長根津嘉一郎氏、同じく專務別府丑太郎氏は釜山ホテルにて休憩中左の如く語つた

工費一千萬圓を投じて公州、麗水間の私鐵建設と麗水築港施に昨年二月着手して以來豫定の如く工事も進捗し未完成はわづかにあと十七哩を餘すのみとなつた來月末には全部開通する筈である。麗水、下關間の貨客連絡には川崎汽船との協約も成立し、二千五百噸級の船が毎日出發、航海を開始することゝなつた、これによつて南鮮方面の交通と物資の集散に多大の便を與へることは云ふまでもあるまい竣工式は來年の三月頃にしたいと思つてゐる

農林省の技師より 「一足御先きに 米俵を背負ふて」
=紙上世界一周=

農林省の技師が海外へ出張を命ぜられた。米の需要先を調べにゆくのださうである。

失禮ながら、一足先きに世界を一周して米の需要と相場を調べて見よう。

アメリカ

先づ第一にアメリカへ行いて見やう。アメリカでは一年にざつと八百萬石の米が取れる。そして昨年中におよそ百三十萬石ばかり輸出してゐる。アメリカ商務省發表の詳しい統計もあるが、長くなるから省略する。

アメリカにおける米の値段は米の種類や品質によつて違ふ。九月上旬の相場でLong Grain Ex. Fancy といふのが白米百ポンドに付六ドル二十六セントである。これは粘りけが少く、形の細長い米で、アメリカではこれが一番上等の米なのである。それから日本米は四ドル六十二セント半で、一石を三百ポンドとして計算するとおよそ廿七圓になる。白米の相場である。この日本米といふのは日本から輸出したものである。アメリカは自國米を輸出するが、又日本から輸入もする。然しその數量は僅なものである。大藏省の調べに依ると、昨年中に日本からアメリカへ八十萬斤(約四千石)の米が輸出されてゐる。カナダへは二百五十萬斤(一萬石)輸出された

ヨーロッパへ

アメリカへ米を賣らうとしても大して賣れない。米俵を背負つて行く先きはヨーロッパである。日露戰爭當時には日本の米がヨーロッパへ大に輸出されたものである。大阪の長谷川鉎五郎氏、東京の山本條太郎氏、岩原謙三氏の如き當年の輸出家である。

イタリー人、スペイン人の如きラテン民族は大に米を食ふ。米は糊にするのだなどゝいふ人があるが、それは半可通。ヨーロッパにおける米の主な用途は食料としてである。

米はガンニー袋に入れ玄米のまゝで出し、ヨーロッパで精米する。ドイツのブレーメン其他に大きな精米所がある。インド洋を通るときに腐敗せぬやうに通風の注意が要る。

イギリス

アメリカから急いでイギリスに渡る。イギリス商務省の調べによると、イギリスは昨年中に二百三十八萬Cwt(約八十萬石)の米を輸入してゐる。インド米が主なものである。相場は白米百十二ポンド建で――

	志片
ビルマ米	一三、六
サイゴン米	一三、六
アメリカ米	二三、〇
スペイン米	一七、八
イタリー米	一九、〇

右は本年七月の相場である。ビルマ米は一石十八圓ばかりになる

ドイツ

それからドイツであるが、同國の農業月報によると、昨年中に七五萬八千トンの米を輸入し、十一萬六千トンを輸出してゐる。こゝでもインド米の輸入が一番多い。サイゴン米とアメリカ米がこれに次ぐ。

輸出先はチエッコやポルトガルである。

一トンを七石として計算すると輸入は約百萬石――イギリスの輸入高よりも多い。昨年は少かつた方である。その前の年は百六十萬石ばかり輸入してゐる。

これは玄米を除いたもので、精米を入れたら二百萬石を超ゆる。値段はラングーン米百キログラムにつき三十マルクである。これは本年八月ハンブルグにおける相場。一石にすると、二十圓五十錢ばかりになる。

フランスとオランダ

フランスとオランダも相當の數量の米を輸入する。フランスは百九十萬石、オランダは百二十萬石ばかりである。これには碎米も入つてゐる。

ヨーロッパで米の大消費地の出來る所はイタリーのジエノア、フランスのマルセーユ、ドイツのブレーメン、ハンブルグ、オランダのロッテルダム、イギリスではロンドン。

東洋諸國

いふまでもなく、米の最大需要地は東洋である。セイロン島やマレイ半島、蘭領インドといつたやうなところのゴム園に働いてゐる支那人や土人は米喰ひ人種である然し近所に米の大產地があるから日本から持つて行つて果してどれだけ賣れるか。インドは年に三億石の米を產する。

鄕土片々

◇飛んだ宣傳 小樽市會議員選擧に立候補の戸井正三氏の事務長尾崎熊雄は『もし自派が落選の場合は指を切る』と演說で威張つたところ、遂に落選したので、左の小指を根元から切斷した。

◇赤行嚢續々 樺太、知取、濱町兩局の郵送の赤行嚢が大泊、豐原行列車内にて何者かに竊取されたが樺太は本年のみにてすでに四回に達してゐるとは驚く。

◇モデル泥棒 東京府下野方町上高田洋畫家川崎俊二(三〇)は妻秋子(二二)がモデルで各所の畫家の様子を知つてゐるを利用し秋子を手先に畫家宅門に六十數軒を荒して捕つたが、泥棒にも美術シーズンがあると見える。

◇日曜校紀念 ロバートレイクス氏が日本に日曜學校を創設して今年が百五十周年になるので日本日曜學校協會主催の記念會が十六日東京麹町富士見町教會に行はる

◇蛇の様な男 栃木縣佐野町小林正吉(三)は最近夫婦別れした山崎徳十郎長女ふち(二)に離縁を恨き、山崎方に忍び入り、五十燭電球に揮發油を充滿して點火し、同家を燒拂はんとして捕はる。

新米の買上數量は 第二回豫想後決定
政府の緩漫に反對多し

【東京電報】農林省では新米の買上數量は第二回收穫豫想發表(十一月十一日頃)後でなくば決定しないとの理由から、本月二十日前後の米穀調査委員會には買上に關する具體的事項は附議せず、第二回發表直後招集すべき米穀委員會にて附議決定する方針であるが、これに對し早くも左の對論即ち

今回の如き非常時には第二回發表を待つまでもなく新米出廻りの當初に相當多量の買上げを爲して米價慘落を事前に抑止すべきで、況んや第一回收穫豫想發表後の天候順調なる今日に於ては二十日前後の米穀委員會にて相當多量の買上げを爲し得るやう決定の要あり

との說が强調され、これには相當根據があるので農林省内にも共鳴者多く、次回の委員會までに百萬石程度の買上げは何時にても實行し得るやう決定し置く要ありとの說相當あるも、從來のやり方から見て町田農相がこれを容れるや否やは疑問と見られてゐる

辭令 (東京電報)

在波蘭公使 松島肇
歸朝を命ず

金剛山 (107)
前田寛

探勝路詳細

其六 曉雲溪谷(三)

楡岾寺の寺前は、溪山開けて、明月橋を架し、橋を渡ると、山映樓があり、次に解脱門、龍吟樓、その奥に本堂なる能仁寶殿がある。丹碧燦然として、その昔は壯大であつたらしいが、本堂としては、長安寺の大雄寶殿におよばない。その前に細長い九重の石塔が立つてゐて、頂上に金屬製の尖帽がつき立つてゐる。可成高いものであるが歷史は兎角、京城パゴダ公園の塔には遙におよばぬ。しかし又その奧は搭園である。本堂の左手には、靈山殿、三聖殿、冥府殿があり、右手には、眞臥殿、十王殿、酬忠祠、羅林閣、瑞虹殿、御香閣、淨化堂などが立ち並んでゐる。何しろ、金剛第一寺で唯一の大本山であるから、殿宇は廣範にわたつてゐる。楡の木の五十三佛は、本堂の扉を開いて、はじめて見ることが出來るが、金網中に封じてある。盗難よけである。十七佛がぬすみ去られたのは、大正六年三月頃で、それからかくは用心したものだ。なほこの間の消息は、余の五十三佛の傳說を今一度讀みかへすべきである。僧侶は横に入らずして、地下に入る。普通寺僧は、高く樓を設けて、畏けるのであるが、此處は低く居を設けて地下にかけてある。何か意味があるのだらう。鐘の徑は四尺である。僧はこういふ。

『此の鐘の上部が調へば國家に大變があり、下部が調へば寺に大變あり』

と。

楡岾寺から曉雲江の下流數町にして、少年沼といふのがある。これは、明けの日か、その又明の日かに、新金剛を探勝しやうとする人は、此の溪谷に屬するものであるから、是非この日に見ておかねばならぬ。但し明後朝を越えて百川橋に出るプログラムの人は、その途中になるから、その時に譲つてよろしい。もと、寺中の三層閣の樓上には古鐘を懸けてあつて、中央に白鼻の老翁および左右に紅顏の美少年と金毛の猛虎とが畫かれてゐる。此の少年が即ち沼の名のおこりで、傳說をきくところなのである。

即ち懸空洞の楼門の少年沼といふのは、昔時寺に美少年があつて極楽出で、神溪、表訓、長安の三寺を巡遊して、未明前に寺に歸るのを、常としてゐた。或日、出ることが稍々遲くて、沼の邊に歸つて、暁の鐘聲をきいたのでそれは違の時間の誤であつたが、少年は大いに驚いて、『我命すでに終れり』と言つて、沼に身を投じて死んだのだといふ事である。その後この沼を少年沼と稱するに到つたといふ。園中の老人は、仙人であつて、常に猛虎に乘り、一夜に三寺を巡遊してゐたと稱せられてゐる。

話は楡岾寺にもどる。寺内の月支王洞(月支王國の名をとる)には、大聖殿の像を安置してありこの寶藏は、盧布の法體である。寺内の烏啄水といふ井戸は、はじめ五十三佛が飛錫を呼び集め、掘らしたもので、今なほ清淨な水をたゝへて、僧は、これを佛前にそなへてゐる。再びこゝで横道にはいつて申譯ないが讀者の諒解のないやう忘れぬ中にかいておきたい。即ちこゝを通りかゝつたのが八月二日午後五時頃、夕食をとりそして七時頃から府の社會館へ行つた。そして、林學博士上原敬二氏、岡田村剛氏の講演をきいた。上原博士は二番目に『都市計畫と公園』について四十分間講演せられたが、田村博士は最初に『國立公園について』といふ題で、五十分間講演せられたのであつた。上原博士の方の演題は、筆者の金剛山記事に直接の關係はないからこゝに省くが田村博士の方は、一般の國立公園の內容說明は勿論、あとで、金剛山に關する意見を述べられたのが、恰く筆者が今迄文中處々に挿入した意見と、全然一致して、あまりに痒いところに手のとどく底徹きの言辭に、氣味のわるい程で知己の感を深めざるを得なかつた。博士は勿論世界の國立公園を見聞せられ、專門的立場から研究發表されたので、具國でも、絕對の權威者であるが、余は全然門外漢で、日本アルプスの一部、日光、耶馬溪、木曾山中その他二三を素人見物したにすぎず、世界の絕勝は寫眞と書物によつて知つて、總合した上、金剛山の世界的地位を決定したにすぎぬのであるが、發く余の壁斷にもにたる金剛山の地位は、全然一分の違ひなく田村博士より昨夜、裏がきして戴き、實に喜びにたへなかつた。

可愛い子には旅を

交通の開けなかつた時代には、旅は辛いものと極つてゐた。そこで可愛い子には旅をさせろといふ諺も出來た。しかし今日では汽車汽船はもう時代遅れで飛行機や飛行船で新婚旅行までもやらうといふテンポの早い世の中だ。旅は現代人の樂みの一つでなくてなんであらう。

斯う考へると、可愛い子に旅といふ言葉は、どうやら今の時世には當てはまらなくなつて來たやうだしかし、この諺のもつ精神は、今もなほ眞理を語るものであらう。殊にこの言葉のうちには、昔の人の眞摯な心持が現れてゐて善い。

吾々は今この諺の筆法を借りて、子の親たる方々に、一つの標語を呈したいと思ふ。それは『可愛い子には齒を磨かせよ』といふことである。

子供のむし歯が子供の精神及肉體の發育を害することは非常なものである。これを救ふには、子供の歯が出始まると同時に、歯を磨かせることが第一である。

では、歯磨はどんなのがよいかといふ問題になる。歯磨にも色々あるが、品質の最もよいのはライオン歯磨である。吾々は子供の歯磨としても、是非之を推奨したいと思ふ。こんな事をいふと、ライオンの提灯でも持つやうだが、實際よいからよいといふまでゞある。

原料香水 オリヂナル

本品のよい薫りは皆様既に御存知の筈ですが更に御愛用下さる御禮として香水御買求めの方には高貴香料を一袋(定價十五錢)無代進呈致します

御近所の小間物化粧品藥店等にて薫りの素付と云ふて御買求め下さい

定價 小瓶〇、五〇 中瓶一、〇〇 大瓶二、〇〇 特大瓶四、〇〇 簡形瓶一、一〇 蟹形〇、六〇

本舗 安藤井筒堂 日本橋水天宮前

實驗者曰く 痰咳病には是れ以上の藥なし パパリン錠 各藥店にて販賣

京城本町四丁目百五十五番地(電話本局二一七四番)
内科胃腸科 腦神經病 北島醫院

溫泉ナラ 咸北・朱乙・遊樂園
新築開業 内湯旅館 萬翠 電話八番
▲宿泊料―本館二圓五十錢 別館三圓
▲御湯在ニ八賀間驛ガ便利デス
▲主要驛―朱乙間ハ往復三割引
▲北鮮御旅行ニハ先ヅ『バンスイ』へ

宮内省御用達 菊正宗
京城 前田商店
釜山 本嘉納釜山支店

●ノーシンを……のんだ頭の輕い朝●

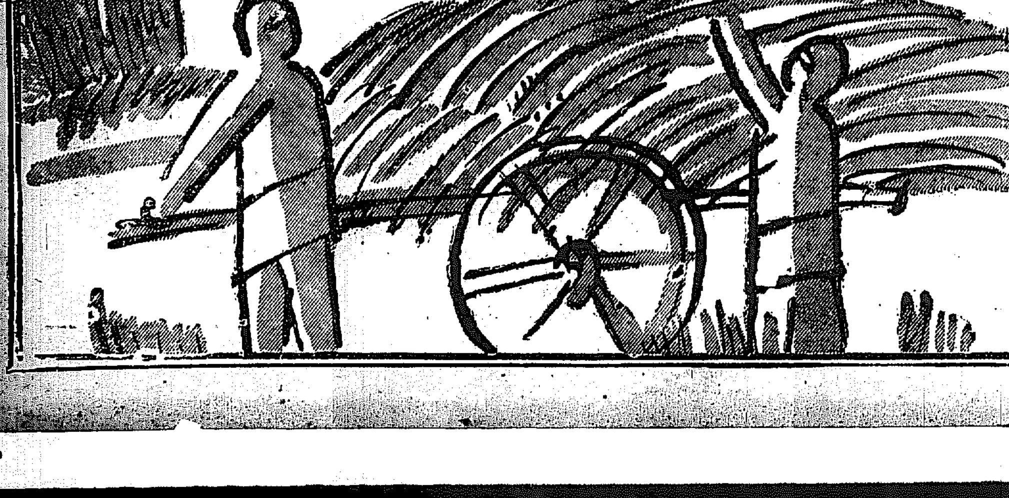
花王石鹸(カオーセッケン)

ひとあわもむだなし!

泡が…… 泡を生んで

キメの細かいクリーム狀の泡がいくらでもひろがる!

そのひと粒ごとの泡にも四十餘年の丹精がこめてあるのです
泡が生きてゐます
お肌のためによい譯です



慶尚北道

備荒貯蓄と色服着用の宣傳
兪參與官が先頭に立ち道内主要地を巡る

慶尚北道では目下大成となつて國産愛用をはじめ備荒貯蓄及色服着用等を奨勵しつゝあるが地方民にこれが趣旨を徹底せしむべく兪參與官を先頭に宋産業課長、吉永社會主事等を以て特別宣傳隊を組織し活動寫眞班を同伴し道內主要地を、巡する計畫で第一回は廿六日から九日間に亘り左の各地を巡回し宣傳をなす事となつた（大邱）
▲二十六、七日大邱▲二十八日倭館▲二十九日金泉▲三十日尚州▲三十一日醴泉▲十一月一日安東▲二日義城

内外商品對比展覽會
廿四日から

大邱における内外商品對比展覽會は道、府、ならびに商業會議所共同主催で來る二十四日から勸業陳列館所で開催するが同時に府內各商店出品にかゝる商品マーケットを同所樓上に開いて即賣にも應じ大々的に國産品愛用の實地宣傳をなすことになり目下商業會議所においてこれが準備中であるが今回は參加店數意外に多く非常の混雜ぶりを豫想されてゐる（大邱）

既定計畫の土木事業
著々進捗

慶北の土木事業は既定計畫によつてきはめて圓滑に進捗しつゝあり本年度事業の進行状況を見るに請負入札に附したものはすべて一〇六件この工費四十七萬圓に達し、內九月末日までに完了の分七十七件二十五萬四千圓、目下工事中のもの二十九件二十一萬二千圓であるが右のうち工費一萬圓以上の工事は大邱尚州組合費の忠州、醴德間二等道路（四一、二〇〇圓）京城中村組の永川橋梁改工事（三四、二九八圓）慶州戸田組の南川堤防護岸修繕工事（三〇、八五八圓）等すべて十五件に及び道內の道路橋梁は過般の風水害によつて根本的修理を要するもの多く外殆んど面目を一新された形である、なほ本年四月末着工して一九、九〇〇圓を投じた高陽橋は九月二十日見事に竣成しこの十一月道土木課員出張して竣工檢査を遂げる運びとなつた（大邱）

署長級異動

大邱署ではさきに長田警部が[illegible]官職分となつた後を承けて前田警部補が警務部から興田、衛生主任の椅子についたが都市保安上一日もゆるがせにすることの出來ぬ司法主任は依然空席で[illegible]警務主任が兼務してをり圓滑な警察機能の發揮をのぞみ難く渡邊署長も早くからこれについて頭を惱ましてゐるが目下大邱署には警部補の缺員一名あり、しかも署內適任者に適材を見出し難い今日、結局地方警視級のうちから司法事務に練達せる人物を抜擢するほかなく道警察部では極秘裡にこれが人選中で遠からず署長級の異動があるものと期待されてゐる（大邱）

道立醫院長會議

大邱、金泉、安東各道立醫院の經營に關する醫院長會議は十日午前九時より道醫會議室に開催、各醫院長、同醫務課長ら十數名のほか道からは知事、內務部長、警察部長、衛生課長、會計課長その他出席して大邱警察部長の挨拶ののち、左の指示注意事項を協議し、一層の精勵を期して一、患者をして一層信頼せしむべき具體策二、一般經費の節約方策、三、昭和六年度豫算編成の觀察その他につき協議、更に各院長らから意見希望の開陳があつて和やかなる懇談裡に午後六時散會した、なほ明年九月に開かれる第四回慶北醫學研究會の宿題は「癩病患者における疾病の病原別」と決定し各醫員、公醫ら一人が二十名以上について調査研究することを申合せた（大邱）
指示注意事項
一、醫院經營方針に關する件
一、醫務成績の舉揚に關する件
一、職員の服務規律と監督に關する件
一、患者待遇改善に關する件
一、諸帳簿及文書取扱方に關する件

【寫眞説明】上は大邱公立職業高等小學校の運動會陽風戲、下は江景公立普通學校の運動會

敎練査閲日程

慶北道內學校および青年訓練所の敎練査閲は左の日取で施行するに決定した、
十一月十七日大邱青年訓練所▲同十八日慶州青年訓練所▲同二十二日大邱公立中學校▲同二十四日金泉青年訓練所
查閲官は大邱中學は歩兵第八十聯隊長吉村大佐、他は同聯隊附大崎中佐である（大邱）

自動車事故

十二日午前十時頃府內鳳山町大邱普通校前を通行中の同校三年府內鳳山町四九河相天次男顯鎭(二)が鐘路官舍方面行の府營バスをやり過ぎして道路を突切らうとした途端、反對の方向から疾走して來た慶便自動車慶北五九九號（運轉手）金時貞(二)に轢き倒され頭部、脚部その他全身に瀕死の重傷を負ひ昏倒したので直ちに附近松井病院に擔ぎ込み應急手當をしたが生命危篤である（大邱）

大邱學組協議會

大邱府學校組合協議會は十一日午前九時三十分から府會議事室樓上で開催出席議員十三名で府から桑原府尹、庄司內務課長ら列席し學校組合基本財産の一部六千圓を以て現在の高等女學校隣接府有地六百五十七坪を組合に讓り受ける件を協議滿場一致可決し、次で懸案である高等小學校分離新設の件については中央當局の方針として府尹から報告があつたところ大野庄三郎、高田官吾氏等こも／″＼起つて高小新設の急を叫んだので府理事者もこれを諒として既定方針の貫徹に努力する旨答へて十時十五分散會した、これによつて高等科は第一小學校から分離し市の南端、午睡臺下の府有地に敷地を設定しいよ／＼新築の具體案を練ることになつた（大邱）

慶北雜爼

◇大邱、迎城、高靈、星州、漆谷、清河、慶山等一府五郡の税務研究會を二十日大邱で開き一般稅務打合せをする
◇府立醫院では職員のため十一日から向ふ一週間休館
◇兩崎內務部長は十日、十一日の兩日午前午後にわたつて吉永社會主事の案內で大邱府內各種社會事業施設を詳さに視察し、特に大邱醫院、同生病院等では病める不幸な人々に溫かい慰めの言葉を與へた
◇今井土木課長は十一日慶山郡河陽に出張、河陽橋の竣工檢査を濟ました後朝香宮殿下近く御宿泊了後御視察遊ばされるにつき慶州、佛國寺方面の道路橋梁等の下檢分をなし十二日歸任

◇色服着用宣傳を徹底的に呑み込ませこれが實行を促進すべく本道では太田道技手を慶東、慶州の染化各地に出張せしめ染色講習會を連續開催してゐるが十五日の安東における講習を以て終了する
◇大邱新聞協會では十一日午後六時から秋季總會を開き役員改選その他を議したが新役員には[illegible]朝鮮民報社支配人、小西京日支局長、山北實業新聞社長の三氏が推された
◇本道水産係[illegible]は迎日漁業組合並に慶北道水産會の事務監督のため來浦滯在中であつたが十日全部の檢閲を了し歸任
◇浦項青年團で懸賞募集中であつた同團々歌は大邱釜山は勿論遠く內地より二十數編の應募あり目下古川團長の許で整理中であるが來る二十日迄に審査員に廻付し遲くも本月中には發表の見込である
◇本道に於ける普通學校增設は昭和四年度から八年計畫で着々進められ目下のところ二面につき一〇、八校の割合にまで漕ぎ全鮮に冠たる良成績であり財政難の折柄減少限度四年制二學級の一校新設費二萬圓捻出は幾分難色ありとするも向學心の向上と相俟つて是非とも既定計畫を遂行すべく道當局では意氣込んでゐる
◇慶北道では昭和二年から十ヶ年計畫で面有林の砂防工事に着手しすでに五十五ヶ面において實施して來たが明年度も地方費二萬六千圓を計上して片つ端から禿山を消滅させる方針でその成績は一般に良好とされてゐる
◇世を舉げて不景氣といふに流石この道ばかりは別とみえて十一月からの娼妓稼業を然ぎ大邱署で十月十日までに受付けた數は百二十二件で昨年の百三十四件と殆んど大差ない、本季節に入るとはる／″＼內地から娼婦に出向くものあり十一月までの下附件數は百七十を突破するであらう
◇本道衛生課を中心とする朝鮮公衆衛生協會では今般の總會を期として永年道內の公衆衛生に盡すところ多かつた[illegible]氏等を表彰した
◇大邱郊外新川稻上で府營バスと共榮自動車が正面衝突をなし自動車諸共、川の眞ん中に墜落し十數名の負傷者を出したる件に對し大邱地方法院檢事局で衝突原因その他について調査中であつたが府營バス側には何等過失がないといふので不起訴處分に附し共榮の女運轉手日野ミヨのみ起訴するに決した

稻泥棒

大邱府七星町朴泰鎭(三)は數日前來空手で出ては大袋を背負つて歸るので附近の者も不思議に思つてゐたがこれと同時に郊外各方面に稻をぬすまれたといふ被害が多いので大邱署では朴泰鎭の仕業と睨み十一日夜同人の寢込みを襲つて家宅捜査をすると稻やく三十貫が出て來たので有無を言はさず引捕へた、同人は昨年もこの稻泥棒に成功したといつてゐる（大邱）

忠清南道

錦江水利地主委員會
愈よ創立に決す　事務所は江景に

江景を中心とする忠南全北兩道にわたる蒙利區域一萬町歩の錦江水利組合創立地主委員會を十二日午後一時から江景商業學校講堂において開催、全北側からは金知事および安藤內務部長、福原農務課長、多木代議士外委員十二名忠南側高武內務部長、高橋農務課長、案內産業主事山本水利技師、木府小倉技師、論山郡田郡守、小島郡務主任、本道[illegible]技手東屋候二の他、西島道評議員外十二名の大地主參加したが該會は未だ山のものとも海のものとも判明せぬため關係者外のものには絶對秘密會であつたがいよ／″＼創立に決し創立事務所の位置は何分全北側に跨ることとて地主委員間に異論百出し代議士は本事業の委員長として推された關係上公平無私の立場から組合の中心點たる江景設置に賛成し前に兩説に別れたので起立投票の結果七對十三で江景に創立事務所を設置することに決した全州金知事その他二三の地主は午後五時四十五分發列車で歸任した（江景）

苗圃品評會
十八日公州で開催

道農會は來る十八日午前十時から公州小學校において道內樹苗品評會を開催する事に決定した、蠶業振興大會、蠶業展覽會と相まつて一層の盛況を呈するであらう

俵米品評會
大成功裡に終る

忠清南道穀物檢査組合主催で十一日鳥致院[illegible]郵便局前廣場で新俵米品評會を開催したが朝鮮穀物商組合聯合大會出席者はじめ多數の來客者ありて空前の見本によつて品評の後は內地商と實需取引を結び[illegible]

公州の祭典
十七日から

公州神社大祭は來る十七、八の兩日舉行されるので各區はもとより各町內においても種々の催しを計畫し料理屋組合は山車手踊り等の猛練習中で全市を舉げて大祭氣分が漲つてゐる更に本道主催の蠶業振興大會および苗圃品評會も開催されるので道外よりの參觀者、團體等も多數ある事とて各旅館等も此等來客者のために特に便宜をはかる筈である右兩日は慶賀假裝行列等の余興もあり近來にない大盛況を呈するであらう（公州）

運動界

◇大田中學校　第九回陸上運動會は十二日開催された絶好の運動日和に大中健兒の志氣を發揮しプログラムの進行とともに新記錄を出し圓盤投げ、ハードル、走高跳、走巾跳、棒高跳、八百米、五千米、千五百米を初め學校選手豫選など生徒は勿論五千の觀覽者を熱狂せしめた更に第一回の試みとしての道內小學對抗リレーの優勝旗の爭奪戰は鳥致院對大田小學校の決勝で大田小學校優勝旗を獲得した主なる記錄左の如し
▲五千米（三年以上A組）一等[illegible]十九分二十六秒四 [illegible]等宋元（四年）二等球（三年）[illegible]
▲五千米（二年以下B組）[illegible]十一分八秒（五年）三等山谷（五年）▲五千米三年以上A組一等二十分十八秒杉尾（三年）二等[illegible]（四年）▲五千米（一二年）一等二十一分十一秒四長澤（二、一）二等井深（二、一）三等[illegible]（二、一）▲二百米二十四秒五分一劉贊榮（三年）大中新記錄、同二十四秒五分二劉宗澤（四年）大中記錄を破る、同二十四秒五分四金田太郎（四年）大中記錄を破る▲[illegible]八百米[illegible]本社銀メダル寄贈▲槍投四〇米五五高木末吉▲學校選手競走一等一年二組（安倉、寺田、宗像）二等二年一組（菊池、黑田、高越、黑澤）三等一年一組（高橋、井口、內山、深川）四等一年二組（森木、上坊、中、丸山）▲中年選手競走一等四年一組（余田、韓柏、朱戰、韓走）二等五年（馬場、元重、閔、弘津）三[illegible]
▲優勝旗（[illegible]、清水、劉、[illegible]）同小學校對抗八百米リレー大田小學校、同二學年二組

◇江景普通學校秋季陸上競技大運動會を十二日同校々庭で開催當日は運動の秋日和とて來觀父兄學校八千名と註せらる人出で全生徒紅白の競技の結果白軍四四〇點紅軍四三九點で僅一點の差で紅軍が惜敗した各學校優勝旗を授與された
◇大田市民大運動會　日新會主催の大田市民大運動會はいよ／″＼三日後に切迫したので全市は大會氣分漲り出場選手は猛烈な練習を行つてゐる

慶尚南道

外米三萬袋倉の中に釘付け
いつ浮世の風にあたるやら　米安で見當つかず

發落をつゞけた米價安は各方面へ深刻な波紋を與へたが本年八月ごろの端境期から釜山の倉庫へ輸入された外米は例年ならば地方農村の飢餓を受けて滿洲粟と相並んで活潑な荷動きを見せるのであるが今年は殆ど空前の安値に下がつた米價の煽りを喰つて其後はトンと動きが取れず倉積みとなつたまゝ約三萬袋の外米が何れも安い米價に押されて徒らに倉敷料と金利の餌食となつてゐる。昨今の米の價段では何時になつたら倉庫から出されて浮世の風に當たるやらになるか見當がつかず外米商は一日千秋の思ひで政府の米價調節と米價の反騰を待ち焦がるといふ悲惨さを見せてゐる（釜山）

土木事業と勞働者需要
豫想以上に多い見込

釜山府では近年人口の增加著しく過般の國勢調査にて從來十二萬と唱へられてゐた數字を遙に突破して十四萬八千人は動かぬところと判明したが財界不況と米價の暴落とで目下の安値となつたため農村の打撃が甚大であるから勢ひ都市へあつまる自由勞働者が激增する傾向を示して來たので都市計畫と社

會計年度の方面から見て頗る重大周圍である結果本年度と明年度において着工される府內の土木事業について勞働者の需要と勞力消化の數字的關係の調査を行ふことゝなつたが現在着手されて或は既定の計畫事業の主なるものは左の如くである
▲既工　梁山郡勿禁面水道工事給山道工事（就役人夫約二千百名）
▲既定計畫　牧の島埋立及び南浜淺深事業、釜山鎭市區改正、牧の島渡船埋立に北濱幹線道路開鑿

事は物價下落を機會として公私方面に無數に計畫されてゐるから勞働力の需要は豫想以上に多い見込みである從つて明年度豫算以後の釜山市況は勞銀撒布によつて妙ならぬ活氣を帶びる模樣である（釜山）

修養團の總立運動
十五日龍頭山神社で

修養團釜山支部では釜山商業學校釜山各支部と聯合し流汗鍛錬、同胞相愛をモットーとして第二回の神前府民總立運動を十五日午前六時から龍頭山神社の廣場で舉行することとなり一發の花火を合圖に一同神前に集合し國民體操を行つて早天修養をする筈、一般希望者の參加を歡迎すると（釜山）

黄海道

南川の庭球大會
來る十九日舉行　═南川支局主催═

本社南川支局主催第二回黃海對抗庭球大會は去月十四日開催する筈であつたが時恰も朝鮮神宮競技黃海道豫選大會日に相當したので一日延期したが來る十九日いよ／″＼平山郡體育協會後援の下に開催する事となり目下準備中である當日は午前八時入場申込所は平山郡廳コート、申込期日は十七日限り平山郡體育協會又は當支局へ申込の事申込金一チーム三圓但し敷食を要する參加チームは限定（但一チームは三組とす）用球は丸型軟球ボール、優勝チームには優勝旗及賞品準決勝チームには賞品を各授與優勝旗は次回まで保管の義務あるものとし連續三回連勝チームには永久授與することになつてゐる競技方法は明治神宮競技規定に依るなほ競技事項は主催者側で決定するも更に各チーム代表と打合することになつてゐる（南川）

郵便所長協議會

さきに東西を合併し黃海道郵便所長會の會期及區分變更による郵便所長會を十二日午前九時から分會所所在地なる瑞興に開催沈村、沙里院北里、興水、瑞興、新幕、南川、新溪の八所長參集協議事項は一、前保に對する方策二、所務改善に關する方策その他等であつて午後三時終了後は親睦の宴に移つて同五時盛會裡に終了した（南川）

新幕對瑞興對抗爭議
十七日から瑞興で

瑞興郡體育協會主催第三回瑞興對新幕本年度運動競技は來る十七、八、九の三日間瑞興グラウンドにおいて開催することになつた十七日は午前九時から軟式野球の試合あり組數は新幕二チーム瑞興二チーム決勝九回戰で優勝チームには優勝カップが授與される十八日は午後一時から硬式野球で組數は新幕二チーム瑞興一チーム決勝八回戰で同樣優勝カップが授與される又十九日は午前中庭球試合で組數は新瑞共五組競技規則は神宮競技ルールにより同樣優勝カップが授與されるなほ同日午後一時からは百米、二百米、四百米、八百米、千五百米競走、跳飛、走高飛、八百米リレーの競技が行はれるこれは

京畿道

九月の仁川貿易
═輸移出百九十二萬圓═　═輸移入六百廿一萬圓═　入超四百卅萬圓

九月中の仁川港貿易額は輸移出百九十二萬圓、輸移入六百二十一萬四千余圓で差引四百廿八萬四千余圓の入超を示した、これを前年同月に比すれば輸移出において五十二萬一千余圓の增加であるに反し輸移入において百九十三萬一千余圓の減少を示した、しかして一月以降の入超額は二千四百十七萬五千余圓となり前年のそれに比し三千六百二十萬五千余圓の減少である、今輸移入品についてこれが消長の原因を見るに輸移出の部にありては大豆其他諸品の減少ありたるも米、落花生、牛皮、活牛等一齊に增加し就中米は九十萬七千圓を牛皮は四萬圓を各々增加し輸移入の部にあつては小麥粉、揮發油、綿織物、石炭、セメント、機械類等の增加を見たるも依然財界一般の不況に累られ減退に傾けるもの多くその內綿織物は實に六十一萬一千圓を米は五十二萬七千圓を燐寸は十一萬七千圓を紙類は十萬三千圓をその他諸品は十一萬五千圓を各々激減したのが特に目立つてゐる（仁川）

城商業學校の運動會開催（開城）

好壽敦運動會

十一日午前九時から好壽敦女子普通學校で校庭にて運動會開催（開城）

仁川米豆移出入高

十月上旬中における仁川米豆移出入高は移出米一萬四千百四十二石、大豆六十七百三十八石、移入米二十二萬二千四百斤、前年同期に比し移出米九千二百余石の激增を示したに反し移入米は六十四萬余斤の激減を呈した、內譯左の如し（仁川）

	移出（石）	移入（百斤）
玄米	五三一	―
精米	一三、三〇九	―
碎米	三〇二	―
台灣米	―	―
外國米	―	―
米及籾其他	四	二、二二四
計	一四、一四二	二、二二四
大豆	六、七三八	―

仁川南商運動會

仁川南商業學校の秋季運動會は十二日午前九時から同校庭において開催されたが絶好の運動日和で觀覽者多數押し寄せ大賑はひを呈した、同校四年生小林徒一君の統計になる[illegible]

技長の開會の挨拶、國歌君が代合唱の後六十餘番の競技は進められたが本社支局寄贈の優勝メダルは唯一の呼び物であつた友淵リレーの優勝者に授與され午後五時盛況裡に終了した（仁川）

開城商業運動會

十二日午前九時から開城滿月臺公園で開[illegible]

忠清北道

穀物大會參列者視察

穀物大會終了後の十一日は豫報の通り大會參會者は各自の希望により俗離山探勝および忠州觀察の途につくことになり一行百余名は鳥致院から汽車にて三班にわかれ目的地へ向ふ組と自動車にて槐山郡俗離山行の三班に別れ同日各班おの／″＼目的地に向ひ各地においてそれ／″＼觀察の上地方有志の手厚き歡待を受けた忠州に合した二班は臨時列車により午後四時半清州驛に到着、[illegible]多數官民の見送りを受けて出發歸途についた（清州）

店舗裝飾競技入賞

穀物大會清州協賛會主催の店舗裝飾競技につき審査の結果左の通り入賞者決定した（清州）
▲一等　文支堂同ハカマダ商店
▲二等　銀木堂藥局同ひふみ號
▲三等　甘笠商店同永元商店
▲四等　東洋堂、同大和屋、同おばこ茶屋、五號扇商店、同日の出屋、同清喜堂

全羅南道

羅州の祭典

羅州の祭典は十五六兩日執行されるが順序余興等は左の如くである
▲十五日午後六時から夜宮七時から祭納祭（羅州一團十五名總出多居及手踊）
▲十六日午前十時社山神社にて祭典執行
▲各町內は思ひ／″＼の餘興をする事
▲各町內は盛大に町內裝飾をする事
▲係員　祭典係吉澤、寺澤、西川及各町總代余部
▲餘興係　久良、奧村、堀澤、相澤、岡、尾崎
▲祭典接待係　羅州處女會員
▲餘興の場所　南門町馬場狩籠模擬所

氏子總代改選

羅州神社の氏子總代は去る六日改選の結果左の如く當選した（羅州）
瀬沼政治郎、寺澤暇次、西川精市、久良源太郎、尾崎淺吉

光州中學運動會

光州公立中學校第六回運動會は十二日午前九時三十分から同校運動場において舉行、落合校長の開會の辭に次で全校生徒のマスゲームにはじまり午前午後に亘り四十余種の競技が行はれた棒高飛の二米九五は全南中等學校の記錄を破り五千米のマラソンは十六分二十秒五分の一で全南記錄をやぶつた好成績であつた初等學校の八百米突は光州小學校光州普通學校優勝して各優勝旗を授與された最後に優勝旗及各賞品を授與し午後四時半盛會裡に終了した（光州）

地方集會

◇晉州師範學校送別會　晉州師範學校長から釜山第二商業學校長に榮轉した篠原敬一氏の送別會を十日午後五時晉州面樓上會議室にて開いた（晉州）
◇金剛城府尹招宴　金剛城府尹は九日午後六時大和町夜明樓に官民有志八十餘名を招待し宴を張つた（開城）
◇衣笠博士披露宴　平壤府大和町衣笠醫院長衣笠博士は十一日午後二時から官民有力者百數十名を平壤公會堂に招待し盛大なる開業披露宴を張つた（平壤）

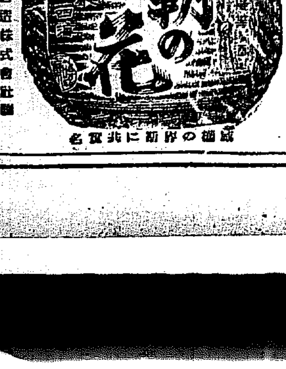
地方人事

▲三浦鳳興氏（川崎汽船京城代理店主）同上道に廻來へ
▲別府北太郎氏（南朝鮮鐵道重役）十一日朝內地より歸來
▲五島佐郎氏（釜山實業家）十二日入城
▲根津新一郎氏（南鐵社長）同上
▲河村[illegible]郎氏（忠北道理事官）十三日正午大邱發赴任
▲吉村大郎第八十聯隊長以下九百廿一名　十三日歸郎
▲細田東東司令官　十三日大邱着慶州へ
▲水野保大佐（大邱憲兵隊長）十一日歸任
▲小口俵氏（大邱商業會議所）十二日上城
▲太田秀之助氏（大邱商業會議所長）同上
▲加藤一郎氏（東洋企業會社長）同上
▲村上村藏氏　迎日郡廳から慶北道地方課に榮轉十二日新任地へ赴任
▲勝谷宗順氏（大田中學校長）十二日京城へ十二日歸任
▲吉田権一氏、平北道監査員　十二日朝京城より赴新十三日大邱へ
▲二宮健市氏（朝鮮憲兵隊長）檢閲のため十一日安東縣へ

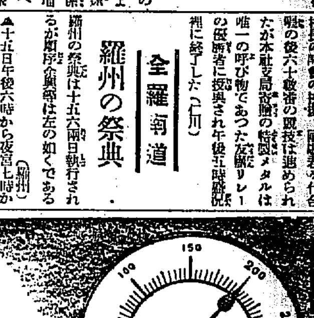
第二回黃海對抗庭球大會
時　十月十九日午前八時から
所　平山郡廳構內コート
競技方法　神宮競技ルールに依る
申込期日　十月十七日限り（詳細は最寄支局に照会せられたし）
主催　京城日報社南川支局
後援　平山郡廳體育協會

高級の事務服

男子用（洋服用、和服用）（折衿、詰衿共）
黑特別朱子地……二、五〇〇
黑綾朱子地……二、二〇〇
事務用腕カバー朱子……四〇〇
婦人用（上衣新柄）
羽毛兆絹セール……四、八〇〇
黑特別黑朱子地……九〇〇
ナフトール新柄……八〇〇
色朱子……九五〇
府內御報持參　地方代引
京城府長谷川町一〇三
高野製作所被服部
電話本九一一・二二六　振替京城四六六〇番

始政廿週年記念
朝鮮大博覽會
名譽金牌
高級銘酒

朝の花
必ず瓶詰にその品質の優良を誇る
朝鮮酒造株式會社

腸の新藥
ビオフェルミン
腸カタル・消化不良・鼓腸・常習便秘・乳兒綠便・小兒下痢・その他蕁麻疹・慢性腎臓炎の治療及豫防と健康增進の効果を收む
甘味で紹劑に無害
定價　各藥店にあり
發賣元　大阪市道修町　武田長兵衛商店
製造元　神戸市二宮町　神戸衛生實驗所
30―933(N)

高血壓には


オキシヘーラー
血壓は健康の標準とも見るべく、年の割合に高い血壓は病的にして最も危險、高血壓が連續する時は、中風・腦溢血・狹心症頓死を招く。
高血壓は大抵心臟が惡いか、動脈壁の硬化に因る。動脈壁の硬化は即ち脂肪の蓄積である。
オキシヘーラーは心臟の働きを強く正しくして、新陳代謝を盛にし、以て動脈壁の脂肪蓄積を防ぐ。本器が如何に自然に、如何に速かに、高血壓を降るかは、新刊說明書と實驗例とによつて御承知下さい。高血壓に惱む方の必讀すべき好書。御申込あり次第、悦んで進呈致します。
東京市牛込區神樂町一ノ一
オキシヘーラー獎勵會
電話牛込三二〇四・三二〇
特約店　朝鮮群山府九福洞一〇　吉岡定男

平安南道

平壌の九月貿易

平壌港における九月中の輸出入は輸出額三十萬五百四十七圓、輸入額九十萬八千九百七十九圓、合計八十四萬九千五百二十六圓で前年同月の輸出二十四萬千五百七十一圓輸入六十二萬二千三百七十四圓合計九十七萬三千九百四十五圓に比し著しき減退を示し累計においても本年九月末現在までの輸出二百六十二萬五千三十八圓、輸入四百七十二萬三百四十二圓、合計七百三十六萬五千三百八十圓で前年の同輸出三百八十一萬千七百六十三圓、輸入五百八十七萬二千七百十七圓、合計九百七十萬四千四百八十圓に比し何れも著しき減退を見せてゐる内地との移出入関係においては九月中移出八百十七圓移入十七萬二千八百二十三圓、合計百十七萬二千六百四十圓、前年同月移出二千百二十六圓移入九十九萬二千百十二圓に比し又累計において本年は移出一萬八千九百九十四圓移入五百七十萬二千三百八圓、合計五百七十五萬二千三百十二圓で前年の同累計移出一萬千五百九十六圓、移入五百七十五萬三千二百七十五圓、合計五百七十七萬二千一百二十一圓に比し何れも増加してゐる（平壌）

自動車の行政を改革

新方針要綱

平南警察部保安課では平壌五十錢タクシーを七十錢タクシーに整理し間いて道内自動車交通行政の方針を根本から改革することゝなり新方針を着々と進めつゝある即ち新方針の要綱は乗合線は間接競争貨物線は直接の競争線を走らさうとするもので近日中に許可線は決定する模様である、なほ七月に生れた七十錢タクシーは一日一臺平均四十五、六回を走り頗る成績がよく需給兩方から何等の苦情もない（平壌）

▷▷▷▷人情美談▷▷▷▷巡査と焼芋

貧しき青年と警官にからまる人情美談、咸南北青郡居昌面文昌里（一）は先月来鎭し新陽里で燒芋賣をして生活をしてゐたが本月四日現金二圓を友達に持ち逃げられ無一文となり悲観してゐるのを平壌署勤務巡査が金一圓を與へて救つたが同青年は一生懸命になつて焼芋を賣り九日までに純利益一圓をあげて元金一圓を同巡査に返還し感激の涙を流しながら感謝した（平壌）

樂浪藝術の復活

前平壌商議會頭松井民治郎氏は古くからの平壌居住者の手法にして樂浪遺物に類似したものを作り得る技術者が時代の趨潮に連れその技術では生活が出来ぬため田舎に入つて百姓生活をしてゐる者數名を屈ひ入れ自らの研究に新造の研究家富田晋二氏の援助を求め共に研究して樂浪藝術を取材した平壌特有の藝術品平壌名物の一として木板に樂浪瓦二、三種を花形にして配しその瓦の間に古人の詩を彫刻した額を朝鮮式の額縁に入れたものを作りはじめこのほど府尹の指導子數氏を自宅へ招いて批評を乞ふた近く松井氏は内地および朝鮮の官場要路者にこれを持參して批評を乞ふと共に目下順川にゐる木彫の腕れたる大家加藤刀舟氏に指導を受け廣く一般のもとめに應ずると、尚これが値段は一枚十圓位の見込みである（平壌）

合財袋

◇……鐵道局平壌運輸事務所では來る廿五六兩日に亘り列車運轉從事員の執務狀態並に鐵道線路交通者の狀況を保線當局、新聞記者等に視察方を案内した廿五日は新幹、平壌間、廿六日は平壌、安州間で視察者は交代で機關車の假座席に乘り試乘視察の答

◇帝國在郷軍人會平壌支部主催同支部管下平南四十二分會の選手が射撃技を競ふ射撃大會は來る十七日午前九時から平壌陸軍射撃場において舉行の答

◇道警部補平壌高等計四名は十三日午前一時五十分平壌發列車で來壌、即日順川に赴き同地を視察の上同地一泊、十四日平壌を發列車で北行

◇玄木府事務官は南鮮地方の勸業視察の上歸途十二日來壌、十二日大同郡在山面花谷里の優良部落を視察の上同日歸川へ

◇大阪市高麗橋一丁目西郵局在留東西商彫氏北他數郷の實業家一行八氏は十二日朝來壌、府内を視察の上同日午後三時十八分平壌驛發列車で北行

◇平壌府では來月初旬府内の朝鮮燒酎醸造場設備品評會を催すべく計劃中である當府内は道、府當局で優秀なる醸造場設備に對しては褒狀及び賞品を授與する

◇平壌府の要求山共同墓地十五萬坪は殆んど埋葬の餘地なきまでに一杯になつたので府では府外上面長山の地方發林十一萬坪を譲り受け墓地を新設することになつたがこれは本年中に設備を完成し埋葬の許可をするはずで約十二、三年間は大丈夫使用される

咸鏡南道

九月中の元山商況

概して閑散　裡に越月

九月中における元山商況は左の如し（元山）

◇米　厄日の天候も無難に過ぎ内鮮共栄作有の豊作確實となつたので地方の穀物卸々姿を現はしたが既に出盛した後とて餘つたものなく中旬以降新穀に移つたが何分相場落を續け前途の懸念許さぬ商況にある爲め一般に節戒気分濃厚にて精米所の如きも當川にのみ小口の手合が行はれた相場は二等白米上旬二八圓五〇錢下旬二三圓五〇錢

◇大豆　内地筋品かすれに依る買需方面の入荷で小口物の移出取引行はれたが未だ新穀の出廻りも少く殊に本年度産は相當安値の爲か出廻りの模樣で例年に比し幾分遅れ氣味、取引閑散相場も米安の影響を受けじり安で相場二等大豆上旬二三圓中旬二二圓六〇錢下旬二二圓二〇錢

◇粟　滿洲産新物も中旬頃に段落の姿で入荷少く且つ米價鈍落のため荷捌き渋少となり需要も減減の爲め賣行捗々しからず僅かに地場筋により僅少の荷動きを見せたが相場漸落して相場引立たず、相場白粟上旬九圓八〇錢中旬九圓五〇錢下旬八圓八〇錢黄粟上旬七圓八〇錢中旬七圓五〇錢下旬六圓八〇錢

◇綿布　内地筋は品薄なるに加へ新米前の賣落期に入つた爲め出入氣を刺戟し相場需要金剛山の如きは八月初旬の底値より四十五圓方の暴騰を示し商況頓に活氣を呈した月末に至り品一舐の姿となつたが目先き各物の需要を氣構ひ相場強氣一方を辿つた

	上旬	中旬	下旬
三A粗布	一〇圓	一三圓	一〇圓
金剛山粗布	一〇〇圓	一三〇圓	一〇圓

◇海産物　明太魚は鹽鮭を控へ久しく持あぐみの狀況だつた間屋筋の商物も大牢出拂ひ相場も底堅き風であつたが地方不況につれ例年の如き商況活潑ならず、魚油は内地大牢筋の品濁ひに加へ海外市場の暴落で相場も漸落歩調を持續し市況引立たずメ粕は秋肥時節に入りて内地より相當入注ある模樣であるが取引不安を氣遣ひ相變らず略活氣の商狀を呈した

相場	上旬	中旬	下旬
明太魚	八〇圓	八〇圓	八〇圓
魚油	一圓〇〇	一圓〇〇	一圓〇〇
メ粕	二圓四〇	二圓四〇	二圓四〇

◇金融概況　商況上述の如く夏枯れの後を受けまだ閑散且つ新穀の安値に産外の不振等新規取引手控へ勝なので資金の需要も活潑ならず金融依然として緩慢裡に越月した

◇當地手形交換高組合銀行帳況

手形交換高	三、三二一枚	三、四三三、二六二圓
對比前月	四〇枚	四、三四三圓
對比前年同月	▲三枚	▲二七、八〇四圓
不渡手形	一枚	一、二六四圓
對比前月	一枚	一、二六四圓
對比前年同月	▲二枚	三三四圓
組合銀行帳況 預金		一、六〇一、六〇一圓
對比前月		▲三、六八〇圓
對比前年同月		▲三二、一〇四圓
貸出		一、六五一、二二四圓
對比前月		三七、九九〇圓
對比前年同月		一、二三七、九七三圓

元山の體育デー

十二日盛大に擧行さる

秋も民衆的に計劃されて、今年の第七回元山體育デーは仲秋の氣爽かな十二日午前九時から松濤里の公設運動場で各町青年團各學校をはじめ全市民熱狂裡に花々しく開催された、競技は少年少女の百米競爭からはじまり百米豫選、千五百米決勝、京城徽文高普對元中バスケツトボール、四百米豫選、小學女生徒のポルカルセリカス、一人一脚、スプーンレース、四百米決勝、高女生のダンスポルカセリヤス、二人三脚、バレーボール、八百米決勝、百米決勝、自轉車スローレース殊に少年部の競技は初めての試みとて觀衆を熱狂させ八百米競走、青年團に献燈リレー等全部のプログラムを午後四時迄に終り來賓の提燈競走で閉會したがこの日の觀衆無慮一萬大盛況であつた（元山）

安邊地方の初霜

十一日から安邊地方は氣温著しく降下し十二日の朝は農村屋根の下は眞白の初霜であつた（安邊）

中央學院近く開校

咸南體育副會長にして前道評議員たる劉炳儀氏は貧困にして正規の教育を受くる余裕なき鮮人子女の初等教育機關として府内讚陽里に咸興中央學院設立の準備を進めてゐたが此程設立認可の指令に接したので近々開院式を擧行する筈で當分の收容兒童は百五十名の豫定（咸興）

端川から

咸興　笑々兒

◇新北青に咸南自動車の小松精次氏を訪ねて、攻防大に努めたる甲斐か自動車線の近況を聞き歩の鮮にしてなにがし店頭に雜貨飯を賣しさ點数を終つたとき北行の發行列車は迎み來つた

◇走行三時半午後十時過ぎといふにやつと旅の終點端川驛に立つ。地相よろしけれど里相暗しき地、曾遊の追懐もあまりに田舎じみた旅館にも嬉しくせぬる甲や乙の旅館において何とはなしにしつくりせぬ

◇明けて十日は警察部のみに訪ねて午後二時半早くも踏破の列車を用いた

◇端川は道殺の事件につく不逞の出發や不穩なる印刷物の撒布等表面平靜なるが如くして暗流は渦まき續いてゐるらしく郡警察の當局も警備一番大いに局面の展開に腐心しつゝあるが實効の遲々なるを期し難きは同情に堪へぬ。その土に產れその土に生きる端川十五萬の郡民が穩やかにして蕃滋なる時潮に溺るゝなき希望むや切である

◇この旅四日の間各地において寄せられたる厚志に謝して暫く禿筆を擱かう（終）

江原道

春川の祭り

春川の最も盛大な年中行事たる春川祭は十三、四の兩日間舉行、市内に家毎にお提灯を揚げお祭氣分に浸つてゐる（春川）

毎に歡迎の字を入れた提灯を掲げ十名の將校に對しては公會堂に一席の宴を張つて遠來の勞をねぎらふことゝしたなほ民衆七十五戸を一行の宿所に提供する筈（春川）

咸興聯隊兵

春川に來る

明十五日咸興の聯隊所屬兵百五十名および將校十名は京城へ向ふ途中春川で一泊することについて春川市民は大いに歡迎の意を表すべく準備中であるが市内には各戸

春川から

◇從來江原道平昌邑および道敦里間二里の自動車路線が許可されないので非常な不便を感じたのだ

◇どんな急用でも江陵方面へ出るには平昌邑から道敦里までテクテクと歩かねばならなかつたそれで地元民は自動車路線を許可しないといふので當局を非難もした

◇がつひにこの間その路線は寧越の張俊英氏へ許可された。これからはうんと便利になるだらう。

◇當局も段々と『民衆の聲』を徹感するやうになつた。喜ぶべきことである。

◇これからは交通のことばかりではなく社會一般の全面にわたつて民衆の聲を徹感して適宜に措置する…といふやうになつて貰ひたいものだ。

朝鮮今昔の話（35）

北方邊境政策に手古摺った歴代王朝

流謫の人が多かつた

―咸北の巻（その二）

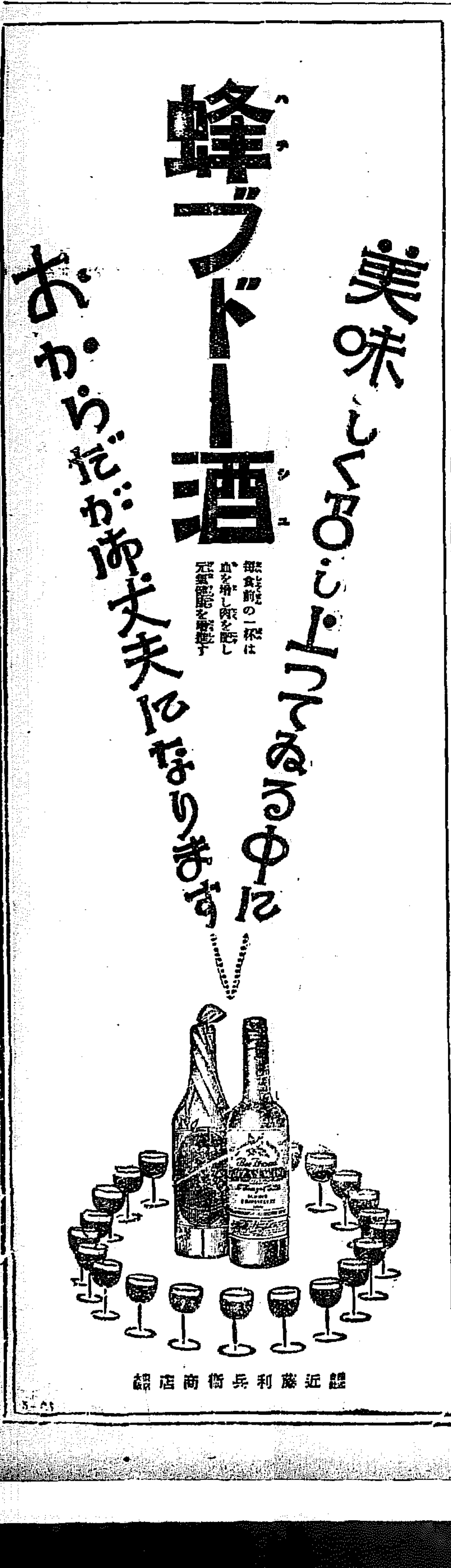
朝鮮の女眞政策は一口に申せば和戰兩樣の準備を整へておいて、若も乗ずべき機會だにあれば武力を以て彼等を驅逐しつゝ、要所を乗取ることに築城して防備を固め、こゝを根據として南方諸道の鮮民を强制的に移住せしめ歩一歩と領土を開拓することが根本方針であつた。この政策は高麗朝に確立せられ、李朝もまたそのまゝ踏襲した。然るにこの和戰兩樣の準備たるや和のほうはいつでも出來るが戰の方が少々怪しいもので、どうかすると覺ひかね勝ちといつた結果に陥り折角築城した城堡は攻略され、移住せしめた農民は掠奪されるといつた狀態なので、政策の遂行はなかなか容易でなかつたかうして鴨綠江豆滿江以南半島の全土を領有する迄には、無慮百五六十年間の永き歳月を要した。もつと詳しくいへば、東北方面の咸興から鏡城邊りにかけては、高麗朝の睿宗の代から九十九年間……やがて一世紀もかゝつて、元の管領に歸してゐたものが、恭愍王の代に元が沒落として殘滅して征爭つたお蔭で朝鮮は一兵も動かさず手中に轉げ込んで來た。從つて鏡城から豆滿江岸までほんの僅な土地を開拓するのにされ半世紀以上もかゝつてゐる勘定となる。これを見てもこの方面の政策には如何に手をやいたかゞ覗はれる

塞といへば内地人には何となく床しく、しほらしく聞ねる花だが、朝鮮ではこれを俗にウライカイコツと呼んで、寧ろいやらしい物としてである。それはこの花の姿が後頭に辮子を垂れた胡風を聯想させるからだそうな。この可憐な一朶の花に託してまで怨恨の情をもらすとはよくせきのことに相違ないしかし李朝はこの野人として嫌ひ拔いた根み重なる女眞の酋長の中からうすれて來た。それでも、その治世の間ですら北邊の患は絕へる時がなく、本を洗ねば部落の酋長の統領に朝鮮は遊呼としてやんぜねばならなかつた。

朝鮮がたとへ一時たりとも兎も角豆滿江沿岸まで拓定したのは李朝太宗の九年であつたが、その翌年又ぞろ女眞が入寇して來て、その防衛に堪へず、遂に始祖の墳園たる德、安の二陵を咸興に移し、富寧以外を放棄するのやむなきに至つた。兎角するうち世宗の十六年久しく會寧に蟠踞した愛新覺羅氏の祖先たる童孟哥帖木兒（とんまんこちむーる）が死んだので、鍾城、會寧、慶源、慶興の四鎭を置いで穩城、富寧の兩府をおき、これ以つて六鎭となしはじめて長白山以北の地を睨いで豆滿江の天險を劃することが出來たのである。

しかしてさうはいふものゝ六鎭外側、豆滿江の北方には河谷ひの低地を瘤のやうに殘して殆どここに長城を築いてこれを行城と稱し、移民はその以外には出さないことにした。このやうな低地には朝鮮に歸服した野人の部落をその酋領によつて維へさせ、酋首の動靜を内報せしむる仕組となつてゐた。彼等は朝鮮の藩屛たる胡族であるからこれを藩胡と稱した。行城といふのは會寧から豆滿江岸に沿ふて蜿蜒長蛇の如く、膠源の訓戎鎭に至つて止まる高さ十五尺（朝鮮尺）の石壘で、文宗の元年に築いたものであるが又別に茂山の郊外街乙下鎭の手前にも中宗の四年に築いた獨立の行城がある。藩胡は債務者のために特別の聯絡で行城外側に居住を許可したもので大體從順だつたが、なかには肚黑い奴がゐて却つて江外の仲間共を手引して來寇することも珍しくなかつた、なかにも茂山の行城外側にゐた藩胡の老吐爾于（らうとにう）の如き、三峰鋪を根城に頑張り、時折明川くんだりまで荒し廻つたこともある。從つてこの方面は久しく自然の成り行きにまかせてあつたが、それから七十有余年の後、肅宗の時代に至つてやつと豆滿江以南の地は確實に朝鮮の領有となつた。これが今からざつと二百二、三十年前のことであるこれは滿洲族が勃興して國を建て清と稱し四百余州に號令するやうになつてその種族をあげて中原に去つたからであつて、江外の野人は勿論、他の藩胡も悉く影を潜め止めぬやうになつたその結果として咸北地方は平和を樂しむを得たはかりでなく豆滿江の沿岸一帯の山はこれが副產物として朝鮮に歸するに至つたものである。

北鮮一帶の住民は前述の通り、その先祖は鮮内各道からの移民が大部分であるが、なかには流刑に會つたものも少くない。同じ流刑といつても江戶城の大奧に間夫を引入れた繪島のやうな情熱の女もあつたらうし、李朝五百年の歷史は悉く黨勢を弄ぶ醜黨の繰り返しであつたことから見れば、なかには菅原道眞のやうな誠忠無二兩面目一方の人もあつたかも知れぬ。流刑に會はうといふ程の人間だから大てい鬼熊みたいな男や、說教强盜のやうな奴が多かつたらうが流謫されるもの必ずしも惡人ばかりと限らぬ。時の勢ひでは惡人も流される、從つて咸北人が流刑人の子孫が多いといつてみたところで、悉くが惡人の子孫なりと斷ずる譯には參らぬ。咸南の鄕にも眉目麗はしい女が多いのを見ると荒涼した通り、國境の片田舍でも眞に勝れた女氣族や、大それた罪をおかした人の子孫とは思はれない。それは決して配者の助平根性からばかりでなく、はじめて訪れた人の誰もが感ずることに相違ない。



資本金五百萬圓
一、當會社は確實を本旨とし御便利に業務御取扱可申候
一、當會社は損失を公平且つ迅速に支拂可申候
電話又は御一報次第社員參上可仕候
日本共立火災保險株式會社
取締役會長　原　錦吾
京城出張所　京城府本町三丁目三九番地　出張所長　三鍋才次郎

香料無害着色料
製菓用・飲料水用
東華洋行
鮮内代理店所在地

贊化病院
内科　小兒科
入院隨意　普通病室及傳染病室
醫學博士　古城憲治

全鮮兒童生徒 テンペラ クレヨン 畫展附記 （一）

多田毅三

繪畫といふ言葉が嘗て『小學校圖畫教育の驅逐』になつて來た事は喜ばしき事であり、と同時に子供達の繪の素晴らしさと來たら實に驚くばかりだ。なまじつかの繪描きは頭が上らぬ。一人の畫家が眞に美自覺の上からそれらの繪を生み出したとしたら、たいしたものだらうと思ふ」と書いてゐた。それほど立派な繪が子供の手で出來るか。眞に畫人が驚嘆する繪が子供の手で出來ると信じられるか。左樣偶然性を吾々が認める事が出來るか。若しそれありとするならばそれは極一部的な技巧への陶醉的な暗示に過ぎぬのではないかー私は迷ふのである。此處が山本鼎氏を『何時の間にか自由畫といふものがあんなものになつてしまつた』と嘆じさせるに至らしめたる子供を圍む人々の罪科となつた物の考へ方ではないか。もつとも拾といふ人は子供の繪に慰きやすい立場にある流儀の獨人ではあるのであるが―。一方において子供の畫技への修業といふやうな立場を思ふ時直ちに個人が頭を垂るゝに足る作品がさう見當るものでもあるまい。これは子供の自由畫より大人の氣まぐれな自由畫が大流行な時代のそれ等の脛に疵持つ人々の病的な感傷精神であり得る場合が多いのではないか。一個人が意識して當し得ない美の自覺がはたして子供になし得られてゐたであらうか、意識無くして作つた子供のその繪の價値が眞價を完うし得てゐるであらうか、その價値をなした子供がその畫技の中に何を會したと信ぜらるゝか、斯くも子供の美意識が高昇し得らるゝと信ずるか、左樣な程度の作品を生む子供の勝導を今日の一般小學教師の手に要することが出來るかの問題を私達に與ふのではないか。

×

本社は此度に來る十月廿日を締切りとして全鮮に兒童生徒のテンペラ・クレヨン畫を蒐集してゐるのである。（種々なる社務上の都合により締切りを事實上幾分延期するに至るであらう）そこで自然と兒童生徒の畫技に對しても反省のやむなきことゝなり前記のやうな不安を抱くことゝなつて來るのである。然し私は一片の畫書生であり餘りに名題なる新聞關係者でもあるので深奥なる圖畫教育の眞底に徹するとは勿論困難である。眞にこれ等の兒童生徒の圖畫教育に疑問も生ずる事はわれ等が直ちにそれ等の教師たる立場に非ずといへどもその子供に、又その指導の意見といふことを省みて、一考を要するに至らしめるのではあるが、さてその決定は仲々容易なることではなく、方針などを顧一されざる自由な立場にある者は自己の主張を以つて立つの外に道を知らぬのである。

×

『美術新論』十月號に牧野虎雄氏は『何かの雜誌で、日本畫の先輩の（荒木十畝氏？）日本畫の將來を憂慮された文章を讀んだ事がある。大いに感心したが、それは日本人として、日本畫道の亡びることを憂慮されたゞけで、今の普通教育圖畫料に何故日本畫の手本、或ひは日本畫の手法？を採用せぬか、それが日本畫の衰微の原因の如く痛嘆されて居た樣に思ふ。一面は尤もな樣でもあるが、普通教育においては、繪畫を教へるための圖畫料で無い事を知る時、これは少しいけないと思つた。然し乍ら、何故日本畫界における大先輩が、誰を探つて、兎に角、日本といふ事に思ひ至ると、余輩の日本畫愛好心は、余輩の意見を引き込めずばなるまい。この問題は、日本國家のみで解決されん事を希望する』といふやうな事を記してゐた。

◇◇

夏山のみどりを分けて流れくる水の調べを輙聽してきく　木村宮子

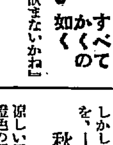
◇◇

私法を中心として

京城帝國大學法文學會

毎年一回刊行される京城帝國大學法文學部の教官の研究に成る論文集のうち『私法を中心として』（第一部論集第三冊）が發行された。堂々七百餘頁の大冊で收むるところ『株式會社法の體制にかける特殊法則の研究、西原寛一』『海商法改正への論考、竹井廉』『法律解釋における主知と主意、安田幹太』『契約自由と勞働法の指導原理、神曲要之卷』『現代私法理論形成の史的研究、飯田孝二』の五篇であつていづれもそれぞれ學者の専門的な蘊蓄を傾けた研究になる好書で、書肆の店頭に堆き、ただに營利を目的とする、さらにある圖書とは大いにその趣を異にしてゐるものがある。本書の刊行は學界における朝鮮の誇りであるのみならず、朝鮮の讀書子の喜びである。時は讀書のシーズンにあたり『法』の上に多くの關心を有つ人々に敢て一讀を薦む（東京市神田區駿河臺北甲賀町三三刀江書院發行）

すべてかくの如く



A『君、コーヒを飮まないかね』

B『ありがたう』

やがて喫茶店を出て來た二人

B『どうも御馳走』

A『いや、ところで君、ちよつと一圓貸してくれないか』

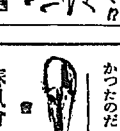
B『？』

武器よさらば

アーネストミングウエイ著　小田律譯

個人主義的な、無宗教的な享樂的なモダーニズムの一面をありのまゝにさらけ出した特異な作品として、所謂戰爭文學の一つとして畜れたもので、小說で、力強い個性と魅力をもつ、描寫の巧妙さ、實に手に入つたものがある（東京神田區表神保町一〇、天人社發行、四六版、定價一圓八十錢）

京日詩壇



（八月集）佐藤清選

都會

京城　野推

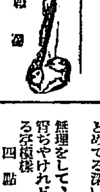
警音！
煤煙！
砂塵！
すべて都會を否定する病原體！
神經衰弱
世紀末式文明病患者、―
都會は非常に發展してゐる
貧血して蝕のやうに蒼ざめてゐる
針のやうに尖鋭化した神經を
びくびくとびくづかせながら
都會は煤煙と砂塵に煤んだ灰色の
肺臓で呼吸してゐる
だが、―
都會は極めて蠱惑的である
凄艶な彼女は惱ましい程人を魅惑する
彼女はつねに美しく粉飾する
そこには惱ましいイツトがある
裝飾つた肺病娘、―あゝ都會よ！
蝕まれゆく肺臓に生命をつなぎ
アンテナのやうに神經を過敏にした
頽癈的情緒の都會、―
私はそこに見た！
インテリの悲哀を、―
しかして沒落してゆく階級の姿を、―

秋風に歌へる

高尾九州男

涼しい風が吹いて夕になつた
橙色の灯が暗くとげくした家並にともつて
電車が軌つて行く音が幽に反響した
ぽつねんとした感じで歩き出してゐた俺は
何だか、唯秋かぜが無情にうれしかつた
頰を愛撫して吹き飛んで行く秋風が懷しかつた
總べてが虚無にして
愛すべきすべては葬はれ
信ずべき總べては皆ピエロの悲しい師のやうに、つれなく吹き飛んでしまつて歩くにさへ心痛は壮ひさいなむで
防ふべく人もなくー俺を迎へるものは恐ろしい悪魔の如き懊惱であつた
すべては秋風のやうにつれなかつた
おゝ、俺は秋風が無情にうれしかつたのだ

春風會（京城 畢寄稿）



宿題 團扇

咲きつゞも何うな淋し月見草　田雀子
なつ蝕水團扇あをぐ大團扇　橙子
添乳しつゝうづくはたく團扇哉　天香
絹團扇や蓮足しばし橋の上　游鯉子
動後は團の香ぞ澁團扇　梅堂
見あげる涼しさや岐阜團扇　都天子
絹團扇樹下のベンチに京宮猫　流東
迎牛の蠅を團扇で叩きけり　九起
名の香あつて佗しや古團扇　勝謂
月見草すさむがまゝの空庭敷　愛仙
瑠璃の裸男や澁團扇　草莎
根えりも低き家雨や月見草　湖東
絹團扇唯伊達に持つ女かな　野人
時雨はげく澁紙の侍や澁團扇　子待
一筆の畫賛もすゞし絹團扇　白隆
天幕に明かす一夜や月見草　虎耳
絹團扇浴後の美人畫に凝る　楓亭
氣ながに眠さしたる團扇哉　桂棠
魚釣りて錨る暇や月見草　苔夢
絹團扇歌舞伎役者の似顏哉　匪陵
夕凪の橋にぎわしき團扇哉　不老
落ふれて七輪に添ふ絹團扇　掬雪
累紐の家風見にけり澁團扇　綠霞

京城石楠會（鶴仙居）

鳥渡宵々かくる月見ては　サダ女
山腹の光りよき灯上秋の夜　醉仙
秋の夜の燈道ひあがる蚊の明り　敏子
かがりだく舟や靜なき夜の秋　一旦
秋の夜草の暗く虫すみて　開藥子
秋の夜の白々明けて松の影　石火
虫の聲々吹か秋の月夜哉　鶴仙
厨に鳴く蟋蟀ばかり秋の夜　宵蘇
泊り宿竹山白き秋の夜　公園
秋の夜の影持つ燈の光り哉　宵火
秋の夜の風情、樹々の音ばかり　龍泉
夜半の秋うなじ冷たく日發　信子

かち烏俳諧社

『新俳詩』九月例會　その四

宿題『空』　互選

瓜點　郁水

空想も、希望も壞れた淺じめな姿、今日も九段の坂に立つ　朧月冠

笑つてる、夢の對手の知りたい眼頭、覗めりや空々しいお顔　瓢二樹

諦めたからにや降れくこんこん小雪、盈つた今宵や空恃み　琴舞

私しの心が届かぬせいか、たまの逢ふ瀬を曇る空　宵灯

秋だなと、沁みく思ふて見上る空に、雁さへ渡つて冴ゆる月　宮榮

遠く離れた他國の空を、雁が泣かしてまたも行く

三點　瓢二樹

戀の脱け殼身は空蟬の、憐れをとめてる深い秋　緋介子

無理をして、逢ふたゆふべの今宵ちやけれど、何んだか氣になる空模樣

四點　竹仙

空とぼけ、じてゐる返事も他人の手前、手と手に渡した花名刺　言也

寂しくみるとの便りへ急に、逐ひに行く夜の空つ風

六點　朧月冠

切れりや他人を、最う來ぬ文を若しやが待つてる空頼み

學藝界

◇婦人戰線（十一月）無政府道德號、階級道德と無政府道德（高群逸枝）排性と無政府道德（白石須子）（住井する子）新道德確立（白石須子）文藝時評、社會時評

京日俳壇（七月集）（完）

臼田亞浪選

雨の虫一つ澄み居り庭に立ちし　京城　西村今朗
燈籠の灯影みどりの三味線草　同
流し燈籠よりよりに寄りつりくる　同
蚊帳吊つて庭先くらくなりし虫　同
白い雲山へ吹かるゝ月見草　京城　小川サダ女
青田稲涼しく登るゝ蟬ないて　同
梅雨の夜半寄ひきつて雲かかりをり　同
鳴く聲の青田越ゆらん朝吹ぎ（寂遊）　同
蜻とんぼ押と家居の安けくて　同
山の道淋しもとんぼに物言ひて　京城　庄司信子
（瑞巖寺にて）
杉暗く佛おはして涼しけれ（寂遊）　同
飛び魚が光れり夏の朝かすみ　同
腕のウブ毛吹かせて滊車の窓涼し　同

募るもの

新聞『雜』

短歌　尾上柴舟先生選
川柳　井上劍花坊先生選
俳句　臼田亞浪先生選
詩　佐藤清先生選
民謠　編輯局選
童謠　同
俚歌　同

二人五句、五首、三篇以内のこと
用紙は絕對に原稿紙のこと
封皮に種別を明記のこと
原稿紙に住所氏名雅號記載のこと
締切每月末日のこと
川柳、俳句、短歌の最上位に薄謝を呈す

中央俳壇と朝鮮の人々（七）

矢田枯柏

雨がそぼく降つてゐます。もう朝夕はセルです

―石楠―

雨のとなりのまちは祭かな　枯柏

雨露百石時のうちの一句です。忙しいなかにも、かうした句を得る心持はたのしいものです。まつたく心が澄むですね。

今雨のなかにとんとろと響いてくる太鼓の音をきき乍ら石楠を閉いてゐます。―そろく私の忙しい時になります。ので『中央俳壇と朝鮮の人々』は本稿で一時打ちきりたいと思ひます。―またそのうちに何か書かしてもらひますから

×

◇京城　西村公國

雨過ぎてたちまち白き月の声
路一人暮るる點燈光りなき
町山ののさま涼し子を抱く

公國氏は石楠における私のたつかしい人の一人である。―數年前『高潮』同人として夫人とともに、デリケートな、そして個趣的な作品を發表して居られたが、その當時わづかの間ではあつたが私もその一投句家であつた。昨今はその人となりを知る機會を得たのでその作品が人間公國よりにじみ出てゐる趣を充分肯き得たのである。高潮時代のデリケートさは今や敦厚されたる敦厚さとして顯現して來た。かくて氏はいよいよ上種人間としてのすがたを見極め人としてゐられる。右三句のいづれをみても、昔時のさんらんたるすがたはない。しかしその內包された るものを味はるとき一つの形道を感ぜずには居られない。右作中の『雨すぎて』が持つ新鮮味に觸るるとき真實的寫生とは全然異なつた人間のをどろきをみるであらう　それは默々のうちにより深きものを求めてやまぬ人間公國のおのづからなるすがたである。そこに石楠の提唱するみちが示現されてゐるともいひうるのである。

平面より内面へ、內面より立體へ―輪廓より印象へ、印象よりその象徴へ、嚴酬としての俳句の道は掴けくもと住い。寫生を以て俳句の道の全部と心得、小主觀を以て自己の姿とながめるは、子規の明山の兩氏はまさにその人である。われくをめぐる自然は刻々に輕轉する。その輕轉の底の小の不易こそ、人間安心のすがたではあるいこれこそ正しき修行者のすがたである

◇咸興　萩本ムラ

虎の國や雨ふよめる京抽いて　（定和陵）
背芝に鶴枝むおの影つらね
蚊帳ぬち一匹の蚊を思ひつつ

◇咸興　杉田明山

背風木も木もよかく燕雨れて　（桂瀧恵）
落暉や梅雨時の妻の斑　思ふいづくにあつても俳句を賞すゐるとの出來る人の幸を思ふ。ムラ

ムラ氏の『蚊帳ぬち』の句、生活を外院的よりに知つてゐる私には、作者の心境に相當のものをうかがへうる。が、かなり主觀に通心かおかれてゐるだけ普通の効果が少ないともいへる。『背芝』は巧みである。『虎の國』が九月號における最のムラ氏のすがたであらうか

北山氏の『落暉や』は梅雨時に於一句として混陷してはゐるが、かなりに容量が內容を無窓化してゐることに依つて氏の實質さが出てゐる

大佛次郎著

由比正雪

恐るべし!!

反逆兒、正雪の策動！

澎湃たる浪人群の大陰謀!!

反逆の風雲兒、一代の覇權を掌握せんとした由比正雪とは何者か！その正體は？―慶安の夢を破らうとした正雪の烱眼。忠彌がしごく槍の冴へ。劍の隨一半兵衞。それを圍繞して浪人群の堅き結束。一世を震駭させた幕府顚覆の大陰謀―！この物語こそ日本人の誰もが興味をつなぐ史上の躍影だ！わが大佛次郎氏はこの大傳奇を現代の言葉で浮彫した。見事な壁畫だ！諸君はめくる頁の間から德川幕府打倒の野心に燃えた正雪の銳い眼光と、房々しいあの斬り髮を見、凜々たる音聲を耳にするであらう。正に名人の手になる生きた大傳奇譚、絢爛たる大繪卷だ！

最新刊　菊判總布裝函入　四六判上製　中村岳陵・岩田專太郎（插畫）　文字七〇〇頁　二十二枚　送料二十四錢　定價四五錢

大佛次郎著

赤穗浪士（上卷（百十二版）中卷（百二版）下卷（百版））各冊四五拾錢　送料各二十四錢

ごろつき船（上卷（四十版）下卷（四十版））上卷定價四八拾錢　下卷定價　送料各二十四錢

からす組（前編（二十版）後編（最新刊））各冊定價四五拾錢　送料各二十二錢

發行所　東京市芝區愛宕下町　振替東京八四〇二番　電話芝(43)一二三四番　改造社

八金剛　クスリハ山岸（毎月營業月報發行）

卸と小賣　通信販賣

合資會社　山岸天佑堂

京城府本町一丁目　振替京城二〇一二番　電話本局二三〇四番・二七一一番

安田銀行京城支店

嫁入　支度品をお求め下さい。品は上等値段は安い月賦販賣にも應じます

京城本町三丁目（元京城座）

東京仕入　京に新柄　御仕立

村瀨香齋

電話本局四一九四番

頭痛にノーシン!!!　ノーシン!!　ノーシン

京城黃金町三丁目永樂町通り

內科　小兒科　本田病院

院長　醫學博士　本田建義

入院隨意

電話本局二四〇、二四四九番

ちゝの大妙藥　家傳名方　乳の膏藥

乳の腫れ其他腫物の特效藥

御申込の際は（切手又は爲替にて御送金次第發送致します）（定價　廿錢・卅錢・五十錢）

特約店御相談に應じます

製造元　岡島豊安堂

綿

拾數年來にない安値　今がお買ひ時

岩見製綿所　京城本町一丁目　電話本局一六〇一番

支店　京城本町一丁目　電話本局六三三番

血の素

ハタ印

蔘精葡萄酒（赤）

ニンジンブドウシュ

蔘精葡萄酒（白）

美容　整髮　井筒ポマード

男子も婦人も……　魅力ある清新の香ほり　整毛價値百％

大瓶 .75　小瓶 .45

東京　本舖　井筒屋香油店

鞄と文化夜具入

旅行具は是非　高木へ

鞄各種及文化夜具入製造

京城本町一丁目三六　高木鞄店

同　一丁目一八　高木支店

補血強壯增進劑

ブルトーゼ

生後七八ケ月の離乳期小兒に

乳齒の生へ初むる七ケ月頃から母乳や牛乳のみでは身體の發育には不充分となり殊に牛乳又は人工乳に於ては血液の材料である鐵分が非常に少い爲め漸次顏色蒼白となり食餌性の貧血を起し結果としては甚だ高くなつたり或は生長後の智能發達に大いな影響を及ぼしますから母親は適當の離乳期を選び　そしてその前後に血液の新生旺んならしむる爲め合理的有機性鐵劑ブルトーゼをお服せになることは最も理想的育兒法であります

ブルトーゼは、己に消化吸收を經て人體の臟器中に必存する有機性鐵蛋白酸化合物と同一組成でありますから完全に吸收同化され造血臟器を刺戟して著しく血球新生機能を增進する効果があります　從つて榮養を佳良となし體重を增加して筋力を强大に致しますこれ即ち本劑が貧血虚弱の快癒に奏效して全身の根本的改善を營む特殊價値を誇る所以であります

▼ブルトーゼには性狀と用途とにより別に

錠　劑
アルゼン
ヨード
キナ
グアヤコール

の五種類あり

B―267

大阪道修町二　製造元　藤澤友吉商店

百萬長者毒殺事件【7】

???? 果して毒殺かに 注意は集注された

李老人の死體は發掘され 愈よ解剖の段取りとなる

血染の病衣を根據に記者は或る事例の下に鈴動直下本件の終末に向つて急がねばならなくなつた。記者は以下檢事局の證人取調べから一切はなれてその根本疑點に入らう。……

さて前回までの證人取調べによつて知らるゝ如く被嫌疑の告訴狀によつて余りにも李老人の毒殺を證據づけられたわれ／＼は、今やここに一切の議論の鍵となるに迫まられて來た、殊に問題の人物任弘燮は繼嗣にも李正鎬が石碑の下に葬り屆けたといふ血染の病衣の存在を否定し去つたのである。かくしてわれ／＼は一つの極く平凡な結論に到着した。即ち告訴狀にあらはれた六名の證人と共に李老人毒殺事件の關係者は一人としていづれも正しさを求める理由の下に一囘の疑點に近い檢討を試みなければならなくなつた。と同時にわれわれの疑問は李老人の死にまで遡つて行く。これは李老人が何人によつて毒殺されたかといふ疑ひではなく李老人は果して毒殺されたのであるかどうかといふ事である。若し毒殺されたのであるならば、それは一體いかなる手段によつてであらうか。任弘燮の證言が血染の病衣をありうべからざるものとして否定し去つたいま、われ／＼は毒殺にかゝるその恐るべき下手人せんさくから遠く放れて靜かに李老人の死を見ようではないか。

◇

任弘燮の證言は毒殺事件の内容を根本からぐらつかせた。そこには大きな疑問があつた。李老人の死を見ようとする要求が次第にたかまつて來た。新學鎬はその告訴狀において亡夫たる老人の死體解剖を申込んだ。知せずして死體發掘の急が告げられた。十月十二日任弘燮の取調べがあつてから半歳ののち松前檢事は楊山里に出張した

江景の街から西南約六丁餘楊堂山の山腹に李老人の墓がある。どこにでも見られるやうな楕圓形の土塚であつた。處々に墓碑用の石材が散在してゐるなかに二尺高さの石塚に李老人の名がしるされてゐた。松前檢事をはじめ楊山里駐在所長、面長、李丞鎬の妻文氏等の土塚の前に立會つた。水のやうな沈默が人々を支配した。やがて人夫の手によつてその楕圓形の土塚の上に最初のくわが打ち下ろされた。ざくりざくりと土塚は掘られていつた。冒すべからざるものが冒されて行くやうな嚴肅さが人々の胸によみがへつた。そして人々は何か生物が發掘されてゆくやうないじめさと無氣味さを感じながら掘られて行く土塊を熱心に見守つた。やがてコトリとくわが何かにぶつかる音がして長さ七尺五寸、巾一尺五寸の嚴重な松板作りの柩が其全面を人々の目前にさらけ出して來た。柩を覆ふ銘旌子をのぞくとその上部には『全州李氏丞公之柩』とあつた。垂色には何等のいたみもなくありし／＼と記されてゐた。上部の松板からとられた。青色緞子に包まれた李老人の死體があらはれたのである。數衣目羽二重袴前後八枚に亘つて包まれたうへ最後に全身は更紗をもつて丁寧に包まれてゐた。人々の全身はたゞ眼であつた。無氣味さをまつ噴息がかすかに吐かれた。そして最後の更紗がのぞかれたとき人々は我にもなく嘆聲した。それは期待するもの、不思議な驚きであつた。文禾鶴は思はず眼をおふた。そこに金還金等の李老人の死體が生前の姿相そのまゝにありくと目撃されたのである。三年余の歳月を過ぎてはゐたが周圍に埋めたセメントは凡ゆる濕氣を防いで李老人の死體には一點の腐蝕もなく殆んど木乃伊狀となつて現れた。幽かに臨終の苦悶を語る老人の半開した口には四つの金歯が今もなほあざやかに陽光をうけて光つてゐた。人々はたゞその死體の完全さに打ち驚くばかりであつた。

◇

かくて謎の變死を遂げた李老人の死體は今や三年のうち遂に再び人々の目の前にその全貌をあらはしたのである。李老人は果して毒殺されたやいなや。死人に口なしとか。一言も發することは出來ずして臥んだのであつた。われ／＼は李老人の死體によつていかに解決の途を見るのであらうか。かくして松前檢事と田中丸醫師の死體檢證は開始されたのである。時あたかも人の世は綠で嶺山の山頂に櫻花の匂ひは高かつた。それは實に十月十三日任弘燮の恐くべき證言あつてから半歳のち昭和二年春四月二十六日であつた

製作中の「獨歩」と 作者戸張幸男君

朝鮮では初めて 帝展彫刻部に入選

美術校在學中の 戸張幸男君 萬丈の氣を吐く作品「獨歩」

東京美術學校彫像科三年に在學中の府内旭山通町十三番地元官材料店戸張父市氏の長男戸張幸男君(三)は今回帝展に入選した、作品は『獨歩』と名づけた七尺大の彫像で、全身裸體になつて歩んでゐる男の獨立不覊の確固たる強い意志を表現したものである。製作は三ヶ月を費して完成されたもので在鮮の人々が帝展の彫刻部において入選したのは戸張幸男君をもつて初めとする、半島彫刻界は勿論一般美術界に顏脫の氣焰をあげたもので幸男君の功績は多として余りあるものである。なほ幸男君は龍山小學校を終へると仁川商業に入校三年で中途退學すると當日總督府の建築で東京から彫刻に關して上城中の江ら氏に彫刻の天分を認められ氏に伴はれて大正十五年二月上京、直ちに府立美術工藝學校に入學、一年の修業を積むとすぐ彫刻界の泰斗朝倉氏に師事し同氏經營の塾に入り遂に今回の榮冠を目出度く贏ち得たもので目下東京美術學校彫像科三年に在學中である。なほ幸男君は帝展に三回も連續入選し早くから朝倉の天分を認められてゐたものである

何より嬉しい 父君語る

帝展入選の吉報をもたらして幸男君の父君戸張父市氏を訪れるといかにも嬉しさに堪へぬ如く語る

吉報をきいたよ、チ、バンザイニヱウセン、カネオクレつてね：學校もろくに出ず中途でやめるので心配したことも再三あるが幸男としてはどうしても彫刻をしたいと希望するので子供の望み通り東京に出した。盤幸なくて思ふやうに勉強が出來ぬといふので本年三月東京若洲町にアトリエを新築させてやつたが、まあ今回の入選を聞いて何よりうれしい。子供の望み通りやらにはやつたが、云はゞあゝしたものはゲイジツなので、なかなかに六ヶ敷しいと思つてゐたが遂に帝展に入選したのだからよかつた

兩内親王さま 皇太后陛下に御對面

【東京電話】照宮成子内親王殿下には、十二日午前九時五十分宮城御出門、大宮御所に御伺候那須御用邸より御歸京以來初めて 皇太后陛下に御對面、午後一時には孝宮様も大宮御所に成らせられ 陛下に御對面、終日を御共に御團欒あらせられて、午後三時過ぎ兩内親王殿下御揃ひで御歸還になつた

秋祭りと各町の催し 十四日中には相當の屆出である見込み

お祭りの催しものは、本町警察から各町總代に對し、それ／＼十四日まで屆け出る樣慫慂したが、十三日まで屆出たものは

◇本町五丁目 印伴天の子供神輿八十名
◇黄金町三丁目 子供神輿三個、三百名
◇南大門通五丁目 神輿、子供神輿、百五十名
◇本町二丁目 子供神輿、百名
◇旭町一丁目 大阪式屋台車、三百名
◇吉野町 子供神輿、百五十名
◇本町三丁目七十九番地、山崎豊子（個人）太鼓飾三味線隊行列

の七種であるが、締切りの十四日

幽靈會社の幹部ら送局

債券を種にして二萬圓着服

かねて本町警察司法係で取調べ中の府内明治町二丁目鮮滿拓殖會社幹部の詐欺事件は、審理終了、十三日左の四名は詐欺罪として送局された

内資洞居住同社支配人 朴昌燮（四二）
西大門洞居住同社前社長 鄭秀日（三四）
初音町二〇〇番地同社專務取締役 高橋源郎（三六）
上往十里居住同社常務取締役 安永淳（四二）

即ち事件は高橋源郎が、茶屋町に於て個人で鮮滿拓殖商會なるものを開店し、本年三月株式組織に變更して以來、債券月賦販賣を種に加入者から三萬六千圓を入金せしめ、その内一萬六千圓は債券を返附したが、殘二萬圓は債券を發送せずしてそのまゝ着服、前記四名がそれ／＼費消してゐたものであるが、同社の資本金二十萬圓内拂込五萬圓は殆んど無拂込みにて、全く幽靈會社であつたことが判つた

自動車を賣飛ばし 遊廓で費消す 犯人送局さる

自轉車窃盜犯人水原郡正南面文學里金南員（？）は水原で逮捕され本町署司法係の手で取調べ中の處十四日窃盜罪として送局されることゝなつた。同人の犯行ひは取調べの結果、常に鮮銀、殖銀、府廳、本府、郵便局前を徘徊し、自轉車を窃盜しては地方に賣飛ばし大島町遊廓、その他で費消してゐたこと判明、被害は十一臺におよんだ中には相當多數の屆け出でを見る模樣である

無燈火のまゝ自轉車で疾走 外人大目玉

京城に生れ、現在京城露國領事館内居住の露國人ミハイエ・アルネックセエヴイチ・カルキン（三）は、去る五日夜太平通りを無燈火のまゝ自轉車で疾走してゐるのを太平通り派出所員が認め、停車を命じたが、そのまゝ逃走を企てたので本町署では直ちに召喚嚴重にその不埒を戒めた、最近のこの種不埒な外人が多く、一層嚴重に取締る方針である

阿部義夫の詐欺事件公判

【東京電報】支那南方政府の特別諜報ありと阿片拂下を種に大阪の島徳藏氏から三萬圓を詐取した阿部義夫にかかる詐欺事件は、十三日午前九時より東京地方裁判所に開廷、外交の機密に關するため非公開のまゝ審理された。當日問題の證人久原房之助は繃つき羽織で出廷した公判は午前十一時三十分で終つたが、被告側申請の證人は江木翼、相は却下され予岡山口一八少將のみ許された、次回は二十二日

全く迷宮入りの姿

相重なる列車事件

既の第七列車の怪盜事件——七日夜京義線急行列車中における現ナマ二萬圓の消失事件にからんで十一日夜更に、奇しくも場所を殆んど二にせる新義州賣藥商福澤武夫氏の現金六千八百八十圓の紛失事件は何れも犯行後における何等の手懸りも殘さず、更に事情が殆んど類似してゐるため後者の事件が新義州に通達されるや直ちに沿線各警察に脅威警戒が布かれ大活動が開始されてゐる、兩者の事件とも犯人は同一人か、計畫的だといはれてゐる事件、犯人の背後には、何か陰謀が潛むものではないか！事件は探偵的な怪奇を深く根据つて謎の中に展開し進展して行く！

二萬圓事件の 二容疑者の 取調べを續行

特急列車内二萬圓盜難事件の直後突發した六千八百八十圓の盜難事件に關し京畿道警察部では刑事課高等課の聯合捜査を斷行、野村刑事課長、佐田高等課長は部下各刑事を督勵不眠不休の活動を續けてゐるが、杳として犯人の目星つかずかつ何等の手がゝりすらにぎり得ず今日のところ迷宮入りの模樣で、たゞ目下開城署に留置取調べ中の二萬圓事件容疑者神元與一、浜祖仁の兩名から何等かの捜査の手懸りを得べく引き續き取調べを續けてゐる

六千八百圓事件 師團も 銀行も 覺えなし

六千八百八十圓の被害者新義州本町賣藥商福澤武夫氏はその後新義州署で取調べをうけてをり、該祖は目下のところ判明しないが、京城發信の語る所によればその申告にやゝ不審の點があり、殊に直ちに同署から師團の經理部に照會せし結果同部からは七千百圓の小切手を振出した事實なき旨の回答あり、その點だけでも今回の事件は多少あやふやであり從つて目下のところ重大視してゐない模樣である、一方鮮銀の小切手係では語る

私の方では小切手の番號が不明なのでしかとしたことは申されませんが、十日乃至十一日には軍部振出しの小切手を支拂つたおぼえはありません、何かの間違ひでせう

けふの神宮競技

第六回朝鮮神宮競技大會、十四日は左の競技を京城運動場において開催される

▲一般ラ式蹴球（四時卅分から）
▲中等學校野球（零時卅分、四時卅分からの二回）
▲男女排籠球（四時府會コート）

秋祭りと交通整理

本町署では來る十六日からの秋祭りに對し、本町通りの交通整理を行ふが、十六、七、八の三日間とも午後六時以後は一般人力車、自轉車、牛車の本町通り通行を禁止することゝなつたのである

京城醫專優勝 9—0

對城大豫科野球戰

第六回朝鮮神宮競技大會、高等野球大會優勝戰は京城醫學專門學校對京城帝國大學豫科にて豫科先攻にて對戰、審判長谷川（球）熊代（壘）平井（壘）結局九對零にて醫專優勝し、伊藤野球部長より優勝旗を授與せられた

豫（先）	000000000	0
醫	41000121	9

◇一回（豫科）梅津中飛となり、勢一遊飛、平井一飛に終る▲（醫專）中村の二ゴロ後、友田二左安打で出で、直ちに二盜、岩城二壘失に續き進壘す、黑田のバント投前を捕手落球して黑田生還、横山遊ゴロ內野安打となつて岩城生還し、閔の投前に橫山生還、兒山二失を利する間黑田生還、河内山左飛、一點四點を先得した（豫科零、醫四）

◇二回（豫科）鈴木二左を放く安打後二進したが、三者三振に退く▲（醫專）若林三壘ゴを放いて出で中村遊左ライナーに續き若林生還、友田一飛、中村本盜に死す、岩城三振（豫科零醫一）

◇三回 兩軍無得

◇四回（豫科）勢一遊左安打を放つて出で平井の投前を二壘に封ず、鈴木四球で進み、濟の右飛で走者進んだが、羽坂選球四球二死滿壘となり日高三振し好機を逸す▲（醫專）若林中堅左二

◇六回（豫科）平井遊右安打、鈴木四球に進む、濟のバント二個で送る、羽坂三ゴロを本壘で平井を殺し、羽坂の二盜を封殺せんとする間鈴木本盜を企て三壘の好投に憤死▲（醫專）閔三振兒山中飛、河内山遊失を利用し盜塁選球の際に一昇生還、若林三邪飛（豫科零、醫專一）

◇七回（豫科）三者凡打▲（醫專）中村右前安打後二盜し捕手の高投に三進、友田遊二間を拔き中村生還、友田二盜なり岩城捕邪飛、黑田三振、橫山遊失、友田生還、黑田二盜企てゝならず（豫科零、醫專二）

◇八回（豫科）梅津中飛、勢一遊ゴ三壘安打を放つ、平井右飛、鈴木飛一▲（醫專）閔遊側高投に生き、羽坂の三振捕手落球する間に二進、日高投前を三壘で殺す、杉本三失、片山右飛

◇九回（豫科）濟の投前を一壘轉し兒山一個、河内山四球、若林捕邪飛、中村三個悪投に出で閔生還、河内山本三間に封殺、最後の攻擊もならず結局醫專九對城大豫科零にて敗る、閉戰午後五時五十五分

醫	村	田	城	田	山	山	山	林
	中	友	岩	黑	橫	閔	兒	内
	4	8	6	5	3	1	2	7	9
豫	梅津	勢一	平井	鈴木	濟	羽坂	日高	杉本	片山
	6	7	5	1	2	4	9	8	3

優勝した京城醫專

めし二人分に葡萄酒一本を…… よつぱらつてコロリ 十二歳の少年泥棒

【大邱發】大邱府東城町三丁目二七田邊菜方へ十一日朝一寸家をあけ歸つて見ると臺所には朝炊いたばかりの飯が何者かにくひ荒され葡萄酒も一本飲んだと見え、瓶が轉がつてをり、更に奥六疊の間には十歳位の少年が鼾をかいて大の字に寢てゐるので、ゆり起すと矢庭に逃げ出したのを捕へ、大邱署に突き出した、取調べの結果住所不定慶尚北道九里（三）で窃盜の目的で這入つた處、臺所には飯の食べる用意がしてあるので腹のへつてゐる處から約二人前をペロリと平げ、側にあつた葡萄酒を拔いて一本飲み、その内醉が廻つたので本職の泥棒に入つた事も忘れ寢入つたものである

選拔ラ式競技

十四日午後四時から京城球場において擧行される神宮競技ラ式蹴球一般選拔ラグビー試合出場メンバー次の通り（レフエリー尹明善氏）

(白) 1–15 [illegible]

(紅) 1–15 [illegible]

▲主將、紅原邊圖、白須名古屋

千葉胤明氏講演會

(千葉氏は宮内省御歌所寄人としてすでに令名ある)

▽日時 十五日（水曜日）午後四時半
▽場所 京城日報社來靑閣
▽演題 明治大帝の御聖德

—入場無料、來聽歡迎—

主催 國風會京城支部
後援 京城日報社

女學生の稻刈り

京城公立第一高等女學校生徒が農事普及の目的をもつて稻作田植を去る六月十七日京畿道種苗圃で行つたが十三日午後二時四十分から尾形校長に引率せられて全校生徒の刈入れを行つたが。稻刈入に先ち京畿道農務課長より栽培された稻作に對し詳細なる苦心話を話ついて發各自稻刈入れをなし坪一升六合を算し一反步約四石八斗の收穫で好成績であつた

岐阜縣下の船津町大火 五十餘戸全半燒

【岐阜電報】十二日午後十一時十五分頃岐阜縣吉城郡船津町字今町の鍛冶屋中林新次郎方物置から發火し、水利あしきため四十八戸を全燒、四戸を半燒し十三日午前一時四十分鎭火した。燒失坪數約一千坪損害八萬圓、人畜には被害なきも罹災者は小學校に收容された、船津町は昨年五月大火に遭ひ昨今漸く復興の緒についた所だつた

英政府から近く抗議 宣教師慘殺事件

【北平十三日發電通】福建省で英國婦人宣教師二名が土匪に慘殺された事件につき、英國政府は今明日中に南京政府に嚴重な抗議をなす筈であるが、最近英國が對支交渉において讓歩に讓歩を重ねてゐる矢先き、此の事件の發生あり、更に威海衞還付の當日天津海關長ランプソン氏が租界内にて刺客に襲はれるあり、在支英人間には本國政府に政策轉換を要求すべしとの聲が高まつてゐる

正木美校々長 勳一等を親授

【東京電報】東京美術學校長正木直彦氏に對し十五日附を以て勳一等を親授された

動脈硬化症！

四十歳前後から五十歳代に多き早發性老衰の治療と豫防に

アニマザは單なる血壓低下劑にあらず、四十—五十歳代の中齡に始まる早發性老衰現象に對し豫防劑として、及び老年期の保健劑として卓效顯著なるものなり。

乃ち精神的並びに肉體的活力の早期減退に原因する症狀、例へば頭重、倦怠、眩暈、胸部の苦悶、動悸、耳鳴、不眠等はその連用により極めて愉快に消失す。

殊に動脈硬化症及び諸病症における過去十年の研究により、アニマザが心臟の負擔を輕減し、血液の強力的恢復して血液の運行を円滑ならしむることを確認する。就中「老眼」の初期症狀に對しては最も良き治療劑とせらる。

特に肥滿型、多血質、飲酒家、美食家、頭腦過勞者、遺傳的中風素質者、梅毒・糖尿病又は腎臟炎の痼疾あるとき等の保健的常用劑として最も賞用せらる。

三〇錠…二圓四十錢
二〇〇錠…六圓八十錢

小冊子「血壓の話」送呈

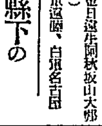
血管の早老硬化を阻止する アニマザ

著名藥店にあり 發賣元 東京日本橋本町 合資會社 田邊元三郎商店

金剛山 紅葉の眞盛

來る二十日まで 毎夜京城より二、三等寢臺車直通

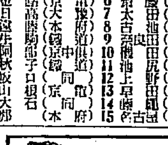
金剛山電氣鐵道



公認 東京寫眞學校

學則贈呈 東京品川驛前

學歷年齡不問 一ヶ月で完全に技術を教授 たらしむ 校外生も有



白毛染ライス 健毛水

博士推奬 金牌受領

白毛・赤毛の心配無用

この不思議な髮香水は斯道權威明家手品政吉先生の新發見に係り染めるのでなく、たゞ頭部に塗布してをれば、自然に白毛、赤毛の發生を防止して漸次濃艶に伝導しフケ、脫毛、カユミを止め毛髮の發生を促し黑髮美を發揮する最良の發毛液なり

（男女兼用）一圓五十錢（送料十八錢）代金引換送料共二圓七十錢

發明製劑發賣元 東京新富堂 東京市麴町區永田町一ノ三（三宅坂）
發賣 大阪土佐堀通一ノ二
昭和 京城府本町五ノ三〇

所 下關市伊崎町五ノ八 富新堂支部

東京市銀座通り松屋吳服店藥品部其他各地大百貨店有名藥店にあり 東京玉屋、大木、福井、中山 大阪高島屋、丹平、小林、伴 京都山源、神戸栄仁、名古屋平野

注意 類似品現る、既に定評ある健毛水と御指定下さい

申込大殺到！

面白いく 新味横溢の 『評判講談全集』 見逃したら それこそ大損！

評判講談全集 一册一圓 全十二卷

申込金不要

お早くく近所の書店へお申込みあれ！

發行所 東京本郷 大日本雄辯會講談社 （振替東京三九三〇）

クスリ

御用業の御相談は是非弊店へ

釜山府辨天町一 合資會社 大黒南海堂 電話二〇五 振替釜山三〇一

京日案内

五號活字十五字詰九行一回 壹圓五拾錢 但し一回毎に五十錢增料金ハ前納ノ事

留守 居住込で内地人女年齡四十五六才の方至急來談 京城本町二丁目 本ビル洋食屋 電話本局二三〇四番

外交 優待保險の勤務內地人市内に確實なる保證人ある男女年齡不問 本人來談あれ 生命保險會社 仁元町 梅野英方

貸間 設備完二階洋館保眺望共確良好向に 家庭的に過ぐかた御世話し上げます 漢江通六六番地七五號 中原しづの

求人 前中等學卒の士を求む 銀行事務員格 電話本局二七四三番

神樣 身上一切事業相談株式相場 米相場の鑑定 病氣治療 黄金町一丁目 天理研究會 電話本局 ただし天地輪に限る

恩給 年齡四ヶ年分 立替は特に勉強致候 京城若草町四九 電話本局二六六番 旗 丸 西 會

恩給 立替は大勉強 必ず有利に御相談に應じます ために他店と御比較を願ひます 京城古市町 三二 西 會

刀劍 研師御用 御用は必ず御指定を願ひます 京城府岡崎町 刀劍研師 吉岡刀劍店 電話本局三、六四番

特別案内

金庫販賣員募集 若干名 外交販賣に經驗ある勤勞努力家を望む 本人御來談あれ 京城本町二 株式會社 熊平商店

華やかな颱風 【22】

福田正夫 作
野崎貞雄 畫

雨（二）

酒のほてりのまだ去らない身體を、ユリヤは窓わくにもたせかけながら、暗い空を見てゐた。空から細い雨が降つてゐた。

雨の空を見ながら、さつきの青年紳士の横顔を思ひ出して居る間に、彼女は妙に感傷的な気持になつて來た。あの男は憎んでも憎みきれない男だと思つて居たのに、なぜこんな感傷的な気持が湧いて來るのであらう？――彼女はそれを不思議に思ひながら、そしてその気持をはらひのけるもののやうに、駿三の方へくるりと身體を向けると、朗らかな聲で言つた。

『私、矢張り歸るわ』

『何？歸る？』

一人手酌で酒を飲んで居た駿三は、宿にまで入つたのにまさか歸るなどとは言ひ出すまいと思つて居ただけに、吃驚したやうにユリヤの方へ首をひねつた。

『ね』

『まだそんなことを言つてるのかい？』

『だつて、いくら考へたつて、いやなんですもの。こんなところに困るの――』

『これは御挨拶ぢやな。だが然しいくら歸らうたつて、これからぢやもう歸れやせんよ。遅くて――』

『遅くたつて、あなたの自動車があるわ』

『いくら自動車があつたつて、これから歸りや夜中ぢやよ』

『構はないわ。夜中だつて――』

『それに第一、運轉手だつてもう酒に醉つて寝とるぢやらう。が、まア、そんなことはどうでもいいとしてもだ、君のやうな若い娘を、夜夜中自動車で一人で歸すなんてことは出來やせんぢやないか』

駿三は幾分、いらいらした調子でいつた。

『まあ、御親切に。まるで、お嬢様にでもなさるやうなお心づかひね。でも、私なんか平氣だわ。夜中だつて何だつて――』

駿三は急に厭な氣がして來た。こんな場合に娘のことを思ひ出させるなんて……さういへば、この娘は英子と同じ年だといつたつけ！――が、駿三はそれを隱しにぐツと飲みほした酒にむせながら、苦しさうにいつた。

『そ、そんな、皮肉を言ふもんぢやないよ』

『どうせ私なんか』ユリヤは相手が少なからず面喰つたのを知ると思はずその快感につり込まれながら言葉を續けた『道ばたに轉がつて居る紙屑みたいなものですもの。いつ何時誰の足に踏みにじられるか知れないんだわ。だから、誰に踏みにじられたつて同じことよ』

ユリヤは蓮葉に言つた。彼女の心は今はもう決まつて居た。然し今は相手をじらすことによつて効果を一層大ならしめやう、といふ技巧的な考へに支配されて居た。

『これは、ますます手厳しいな。だがまあ、今夜は一つゆつくり休むさ。その代り、明日の朝は早く歸すから……』

駿三は幾分機嫌を取るやうに言つて、また盃を取り上げた。

『いくら早くだつて、會社の時間には間に合ひつこないでせう？』

『まあ、さう厭味を言ふもんぢやないよ』

『だつて、私にとつては重大問題よ』

『いや、判つた判つた。會社の時間なんか心配せんで、もう一日位休むさ』

『だつて私、馘首になんかなつたら困つちまふんですもの』

『馘首か？はゝゝゝ。大丈夫ぢやよ。私がついとるぢやないか。はゝゝゝ』

『社長さんと鎌倉へ行きましたつて言へば？』

『うむ。さうだとも。それがいゝさ。うむ。それでいゝのさ。あツはゝゝゝ』

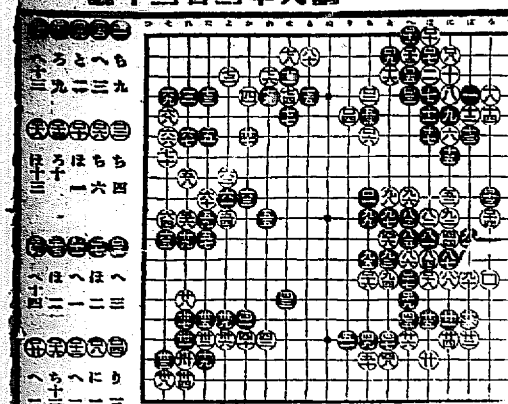
駿三はひどく上機嫌になつて、笑ひながら立ち上ると、ユリヤの傍へ寄つて來て窓を閉めた。そして閉め終ると、ユリヤの傍へ坐らうとした。ユリヤは、反射的に立ち上つた。が、その時、駿三はユリヤの肩に手をかけて引き寄せやうとした。

『いや！放して……』

ユリヤは、思はず全身を粟立つやうな思ひがして、駿三を強く突きのけた……。と、その瞬間、何故か彼女の頭にはさつきの青年紳士の面白い顔が強く焼き出されるやうに浮かんで來た……。

圍碁新局（六）

互先　先番 鈴木秀子 二段　小野寺新 二段



讀者らん

▲最近内地から轉任して來た日本キリスト教會の傳道者の一家です。日が淺いため未だ教會の場所も分りません古市町の近くに信者の方でお友になつていたゞくお方が御座いましたならば大變力強く思ひます（シゲ子）▲馬角の効能は風邪の時の熱さましに有効だと聞いてゐますが外に何か効能があるものでせうか御存の方お教へを御願致します（馬角所持者）▲當地にして相當の收入あり五人の小供を擁して妻に先だたれ困難して居ます小供に理解あり共に家庭を見てやらうといふ三十四五歳位の身元確實なる婦人の方がありましたら是非御相談したいと思ひます（困り居る生）▲新町四十二番地の女性御相談致したし寛光一七六七におかけ下さいまし（新松洞井上）▲毎夜二時間位づゝお子供さんの御勉強の御相手させて下さいませんか（高商生）▲村松相風氏著「本朝備人傳」お待ちの方は相當價格でお譲り下さいませんでせうか（三坂通琉京久里）▲朝鮮語の初歩より教へて下さる方はありませんか（K・N）▲十二日本町光化門にて西人の面汚しの方へ。貴下は私を西人の面汚しの一分子だらうと申されましたが人が所信を發表すれば何うして面汚しですか。さて農民が働いても余裕のないのは私も十二分に承知してをります。しかしその理由は米價が安いのよりは他の理由です。即ち公課が重く他の物價が高いからです農家は食料品の大部分は自作します自家で出來ない織物や鹽油等が安くなり公課が輕くなれば米價安は農民の苦痛ではありません。それで私は減税を力說するのです。私の方法丈（俸給、恩給、年金）でも一億の捻出は出來る、それ丈減税をする、又米が安ければ米は一般物價の主張ともなるから一般物價は當然下がるそれで國民全體の生活に余裕を生じ又國際貿易にも好影響をおよぼします。米が高くても從來農民は苦境にある事を忘れぬこと（一愛國者）▲安い米が喰はない連中が幾萬人あるかを痛切に當局者が感ずる事の鈍い事を残念に思ふ。米價の安定策に腦を入れるよりは、まづ喰はない連中に方法を講ずるのが急務ではあるまいか。農家は米價安で納税も出來ぬとか吾々はその安い米が喰はないのだ（失職者）▲國民海軍艦遺族中の或者の誤つた觀の動きを新聞で見た時の氣持實に何とも言ひ様のない不快でありました紡織の親選の其當時の氣持一般世間の漠然として起りし悲み取消局の深甚なる用意西邊皆人倒果であつた吾等も應分の用意を致した者だが今度誤つた觀心の所有者出現で奨かりし温かゝりし過去の氣持を根本からこわされて仕舞つて實に不快でたまらぬ世間は賛成同感者で充滿しています終りにあの村上某とかいふ佛教士の動きにも不快を持ちます（佛弟子）▲大田の道路は一般に清掃されてゐる、が、興樂會社の垣外の汚いのには朝の散歩者を不快にする、サ、エの殻、膿、紙屑は勿論大便用紙片等に至つてはあきれざるを得ない。殊り西側の垣道路の美しく描かれてゐるのは心から欣ばしい。一日も早くかくあらんことを切望する。又道路附近の興搭撮影不潔な香りが漂つてゐる。たとへば富士宗師の如きである。下水溝の臭氣が路上の溝穴から飛び出してゐる道もある。出來る限りこの臭氣を除きたいものだ（眼鼻生）▲二十歳の女で御座いますがどなた様か相當のお家庭にお使ひ下さいませんか、一寸した料理、裁縫は出來ます（お使したき女）▲當方無人につき家事おまかせ出來る婦人、十七八歳より五十歳までの方をのぞむ（鍾本三六二二）▲京城にマンドリン教授所がありますかありましたら本らん迄至急御通知下さい（マンドリン狂）▲學業餘暇譲り致したし中古品なるも完全な品です電本二〇六番に御問合せを願ひます（長鍾生）

今日の新刊

和文部　警察協會報（創刊號）　伊藤大輔▲朝鮮警察

出版界

會報（第四巻十號）足立丈次郎▲浮標（十月號）波多四郎▲京城道鐘山伏兄弟野武士▲鮮建築（第九號）橋尾信一郎▲朝鮮佛教（第七十七號）中村健太郎▲朝鮮鐵道協會報（第四巻九號）神本数一▲忠南醫友（十月號）池田宗三▲鮮文部　慎齋選附錄　白眉濟▲三資集選同▲青年（十月號）潘河斗▲玉丹春傳（古代小說）三版發販▲十生九死同六版發販

▼上海週報（十月）戰局と國際的支那問題、第三次史観と支那産業革命、支那支配階級の本質、支那政治の進化その他（上海北四川路永安里一〇八六上海週報社二十錢）▼航空時代（十月）父母を喜ばせて二萬キロ（東善作）十一日間で歐亞を征服（吉原清治）航空機の發達過程並にその社會的存在意義（一郎）航空講話（近藤時雄）その他（東京々橋區木挽町八の一航空時代社、五十錢）▼印刷雜誌（九月）貨幣問題、印刷外交官の改存、印刷物の取扱法、その他（東京市牛込矢來町六一印刷雜誌社、四十五錢）▼實業之世界（十月）財界秘密暴露號、財界政界の秘密暴露十篇、陸悪の種々相とその豫防法（三宅雄二郎）不景氣退治の根本策（武藤山治）金解禁時代に處する途（牧野元次郎）時事問題解說二篇談話室その他（東京市芝區愛宕町三ノ三二實業之世界社、三十錢）

娯樂案内

大正館

八日より超特別大興行　映畫は時代の最尖端をゆく諸貴よアトリイを見られよ特別絶對的傑作篇を打つて出る松竹キネマが今秋シーズンのレパートリー京都下加茂撮影所作品代表的大傑作

風雲城史　大衆映畫　林長二郎大熱演　千早晶子、伊井哲、關操助演　正宗新九郎、加茂一郎、衣笠貞之助監督　京都下加茂一九三〇年度特作映畫

喜樂館

日活封切　八日より時代劇に新興する大映畫陣　日活太秦撮影所時代劇特作　巨船　新版　全八卷　主演　澤田清　夜間同午後六時十分より

巨船　士七卷　日活太秦特作　田中絹代、結城一朗、奈良眞養、新井淳、小杉勇、北浦田正子　早川雪洲、谷崎一郎、見田喜子　毛利眞人、大國一郎、大泉滉　大衆料金階下七十錢・小人十錢

初戀日記　全六卷　日活太秦現代劇傑作　主演　夏川静江　にこにこ笑笑爆笑大喜劇

酒中浪人　全八卷　日活太秦撮影所時代劇特作　主演　光岡龍三郎

東亞倶樂部

十二日封切三日間上映　高級の大衆料金十錢均一　東亞キネマ超々特作大時代劇　名槍血陣譜　原作 園田實　監督 竹井諒　共演 片岡左衛門、團菊和子

中央館

マキノ　熱血阿修羅王

中央館　クリスチナ　全十卷　祐天吉松　全七卷

浪花館

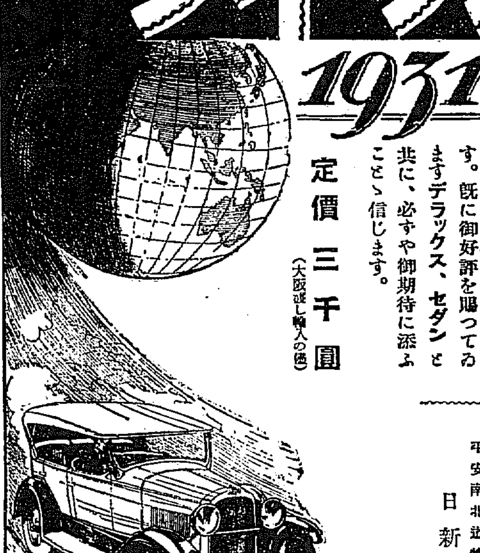
十月十五日より　浪曲選抜大會

廣告

Willys ウィリス 6 1931年型幌

御待ち兼のウィリス、シックス、幌型が入荷いたしました。その新鮮味の車體を御覧下さい。客室は特に日本向として廣く、クッション、スプリング總て時代の要求に適するやうになつてゐます。既に御好評を賜つてゐますデラックス、セダンと共に、必ずや御期待に添ふことゝ信じます。

定價 三千圓（大阪渡し輸入の儘）



京畿、忠清南北、江原黄海特約販賣店　朝鮮日新自動車商會　京城府黄金町一丁目　電話三八一三番

慶尚南北道、全羅南北道特約販賣店　朝鮮ホイペット自動車商會　釜山府本町二丁目　電話八一七番

平安南北道特約販賣店　日新自動車商會　平壌大同門側　電話二六六番

輸入元　大阪市北區曾根崎　日新自動車株式會社

●感嘆!! 感嘆!! なる程頭痛によくきくノーシンだ●

洋服　セビロ　モーニング　オーバー　トンビ　通信販賣

生徒製作品實費提供　製品と寸法　カタログ進呈

洋服裁斷科校外生募集　財團法人　大阪洋服學校　大阪中之島

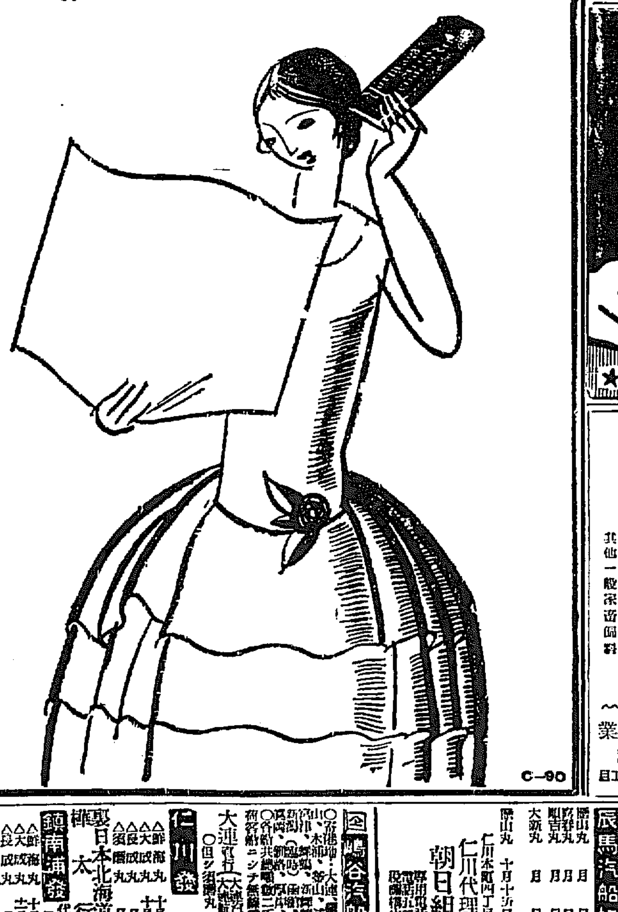
星印ソース　特品（赤レーベル）　並品（黄レーベル）

★26

㊄印　完全　養鶏飼料　定價表、說明書進呈　其他一般家畜飼料　東洋畜産興業株式會社　京城府阿峴町二丁目

しみじみ
幸福を感じる
のは 彼女が
チョコレートの甘味を
味ふ…………
その時なんです！
實に その時なんです!!

森永ミルクチョコレート　一個 五錢・十錢



一番よいチョコレートは「森永」

C―90

船舶

定期出帆朝鮮郵船（博多行）芝浦丸 十月二五日 新義州經由　西湖丸 十月二九日 鎮南浦經由 北鮮各港經由博多行

清津雄基方面往航　咸北丸　毎日午前十一時　同日午後五時四十分　毎日午後十一時　定休日 一日・十一日・廿一日

江原行 新義州丸 十月一六日　釜浦行 白頭山丸 十月二五日　雄基行 栗江丸 十月一七日　清津行 長白山丸 十月一六日　立神丸 十月二一日　日本郵船出帆　阪神行 筑前丸 十月二〇日　秩父丸 十月一七日　安藝丸 十月二四日

仁川出帆　代理店國際通運支店

東京行 長春山丸 十月一七日　大阪行 慶州丸 十月一八日　安東大連行 會寧丸 十月二四日　長崎三角行 羅南丸 十月二五日　釜山上海行 平安丸 十月一九日　鎮南浦行 咸鏡丸 十月一八日　大連行 慶州丸 十月一六日

釜山出帆　取扱店大池回漕店

東京行 長春山丸 十月一二日　大阪行 慶州丸 十月二〇日　...

元山出帆　代理店國際通運支店　東京行 宿山丸 十月二〇日　大阪行 長白山丸 十月二六日　沿岸經由行 済津丸 十月二〇日

朝鮮汽船出帆廣告　京城南大門通り　朝鮮郵船株式會社

尼ヶ崎汽船仁川出帆　仁川海岸町 高杉回漕部（電話五九番）

辰馬汽船仁川出帆　仁川代理店 朝日組回漕部

森信汽船仁川出帆　森信汽船株式會社

大阪商船仁川出帆　神戸大阪行　横濱東京行　鹿児島三角行　大連行　鎮南浦行　仁川支店　慶田組

大阪商船仁川出帆　協同海運株式會社